

箕面市保健福祉および介護保険に関する

アンケート調査

結果報告書

令和8年(2026年)3月

箕 面 市

目 次

第1章 調査概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査設計	1
3. 報告書の見方	1
第2章 調査結果	2
1. 回答者について	2
2. 回答者属性	3
3. 家族や生活状況について	6
4. からだを動かすことについて	10
5. 食べることについて	18
6. 毎日の生活について	21
7. 地域での活動について	25
8. たすけあいについて	36
9. 就労について	39
10. 健康について	41
11. 認知症や成年後見制度について	45
12. 運動や介護予防について	50
13. 人生会議(ACP)について	52
14. 今後の生活について	53
15. 介護保険料について	55
16. 高齢者施策全体について	57
17. リスク判定について	58
第3章 調査結果のまとめと課題	70
1. 回答者について	70
2. 回答者の世帯	70
3. 回答者の介護・介助の状況	70
4. 回答者の生活機能の状況	71
5. 地域活動等への参加状況	74
6. 人や社会とのつながりの状況	75
7. 健康について	76
8. 認知症や成年後見制度について	77
9. 運動や介護予防について	78
11. 将来の理想とする生活	79
12. 高齢者施策全体について	79
参考資料(調査票)	80

第1章 調査概要

1. 調査目的

本調査は、令和9年度から令和11年度までを計画期間とする「第10期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の策定にあたって、市民の意識や行政ニーズを把握し、市政及び施策の推進における基礎資料とすることを目的として実施しました。

2. 調査設計

(1) 調査対象

令和7年11月30日現在、市内在住で要介護認定を受けていない65歳以上のかたから無作為抽出した700人。

調査対象	配布数	有効回答数	有効回収率
全体	700件	556件	79.4%
①65歳以上の市民 (要支援・要介護認定者、総合事業対象者を除く)	500件	398件	79.6%
②市内の要支援認定者	100件	76件	76.0%
③市内の総合事業対象者	100件	82件	82.0%

(2) 調査期間

令和8年1月23日(金)～2月13日(金)

(3) 調査方法

郵送による配布及び回収

3. 報告書の見方

- ① 回答比率は各質問の回答者数(n)を基数とした百分率(%)で示しています。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ② 一人の対象者に複数の回答を求める設問では、回答比率(%)の計は100.0%を超えることがあります。
- ③ 本報告書のタイトルや分析文における自立、要支援、総合事業対象者は、以下の通りです。

自立	要支援・要介護認定を受けていないかた(総合事業対象者を除く)(上表の①)
要支援	要支援認定者(上表の②)
総合事業対象者	総合事業対象者(上表の③)

第2章 調査結果

1. 回答者について

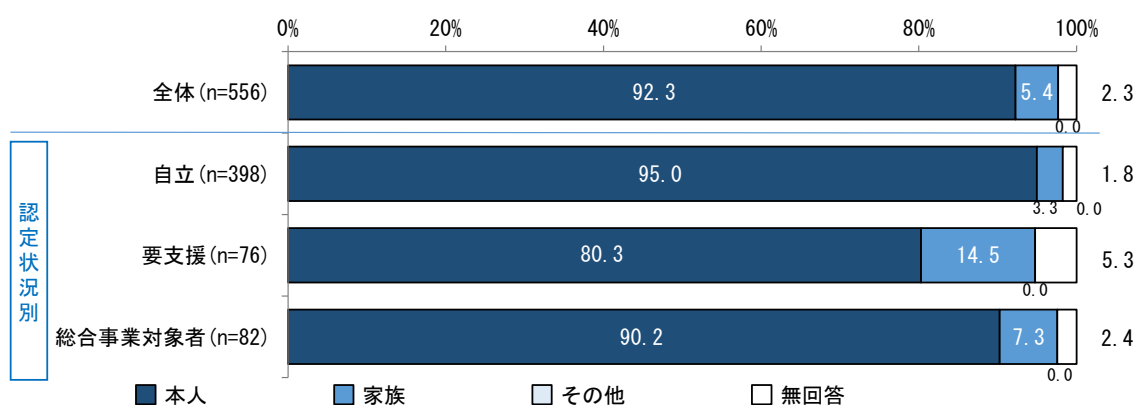
(1) 調査票記入者

問1-1	この調査に回答されるかたはどなたですか	○は1つ
------	---------------------	------

調査記入者について認定状況別にみると、自立では「本人」が95.0%で最も高く、次いで「家族」が3.3%となっています。

要支援でも「本人」が80.3%で最も高く、次いで「家族」が14.5%となっています。

総合事業対象者でも「本人」が90.2%で最も高く、次いで「家族」が7.3%となっています。



2. 回答者属性

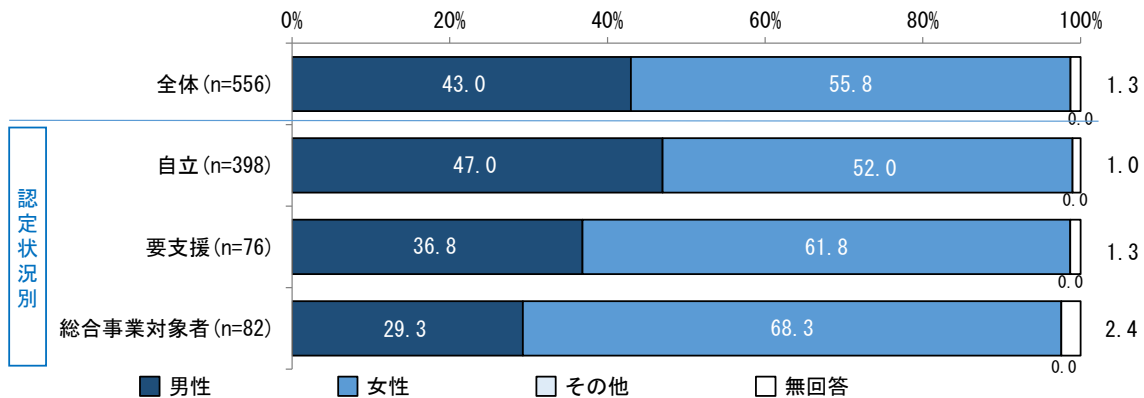
(1) 性別

問2-1	あなたの性別を教えてください	○は1つ
------	----------------	------

認定状況別にみると、自立では「女性」が52.0%「男性」が47.0%となっています。

要支援では「女性」が61.8%「男性」が36.8%となっています。

総合事業対象者では「女性」が68.3%「男性」が29.3%となっています。

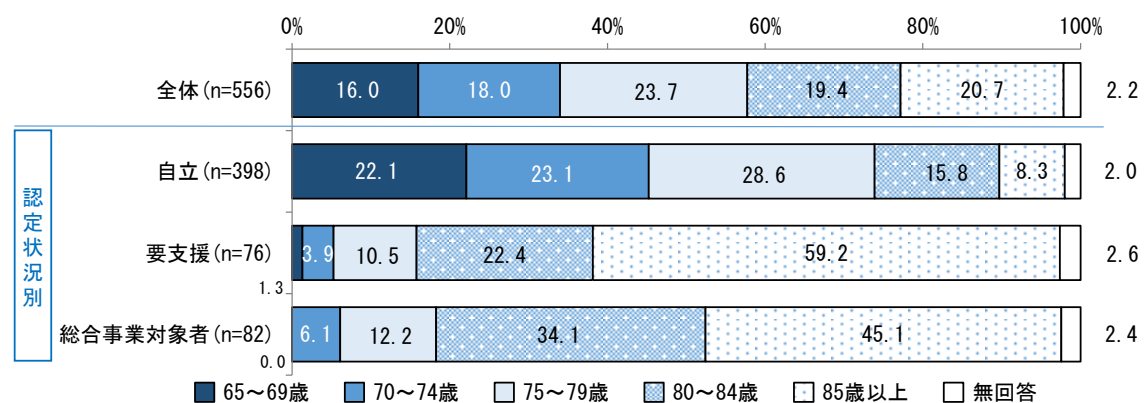


問2-2	あなたは、令和7年(2025年)11月30日現在で何歳ですか	数字で記入してください
------	--------------------------------	-------------

認定状況別にみると、自立では「75～79歳」が28.6%で最も高く、次いで「70～74歳」が23.1%、「65～69歳」が22.1%となっています。

要支援では「85歳以上」が59.2%で最も高く、次いで「80～84歳」が22.4%、「75～79歳」が10.5%となっています。

総合事業対象者では「85歳以上」が45.1%で最も高く、次いで「80～84歳」が34.1%、「75～79歳」が12.2%となっています。



(2) 居住小学校区

問2-3	あなたのお住まいの小学校区はどこですか	○は1つ
------	---------------------	------

認定状況別にみると、自立では「西南小学校区」が10.1%で最も高く、次いで「西小学校区」が9.5%、「東小学校区」が9.3%となっています。

要支援では「西小学校区」と「東小学校区」がそれぞれ13.2%で最も高く、次いで「北小学校区」が11.8%となっています。

総合事業対象者では「東小学校区」が22.0%で最も高く、次いで「西小学校区」が13.4%、「萱野小学校区」が9.8%となっています。

単位：％

		問2-3							
		箕面小学校区	萱野小学校区	北小学校区	南小学校区	西小学校区	東小学校区	西南小学校区	萱野東小学校区
	全体(n=556)	7.4	8.3	6.7	7.6	10.6	11.7	8.8	7.0
認定状況	自立(n=398)	7.8	7.8	5.8	9.0	9.5	9.3	10.1	8.3
	要支援(n=76)	3.9	9.2	11.8	2.6	13.2	13.2	9.2	2.6
	総合事業対象者(n=82)	8.5	9.8	6.1	4.9	13.4	22.0	2.4	4.9

単位：％

		豊川北小学校区	中小小学校区	豊川南小学校区	萱野北小学校区	止々呂美小学校区	彩都の丘小学校区	無回答
	全体(n=556)	7.2	6.8	7.2	4.1	0.7	0.9	5.0
認定状況	自立(n=398)	7.5	7.0	7.3	4.5	1.0	1.0	4.0
	要支援(n=76)	9.2	7.9	6.6	5.3	0.0	0.0	5.3
	総合事業対象者(n=82)	3.7	4.9	7.3	1.2	0.0	1.2	9.8

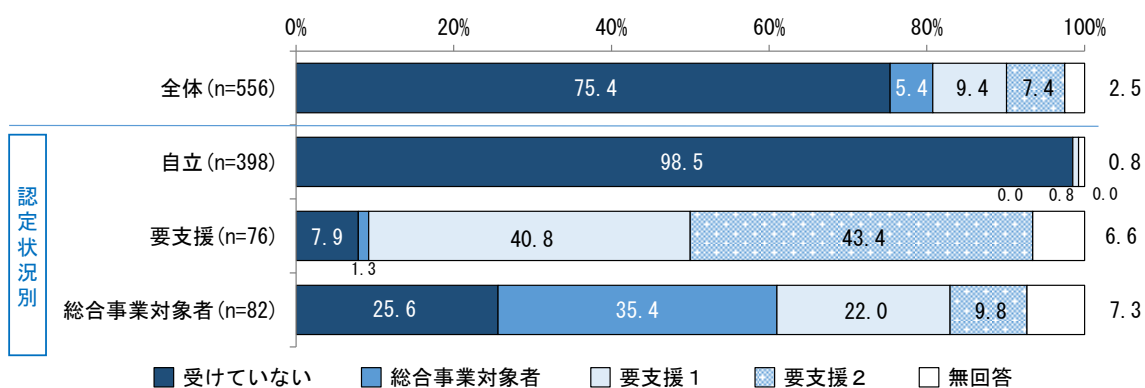
(3) 要支援認定状況

問2-4	あなたは要支援認定を受けていますか。または総合事業の対象者ですか	○は1つ
------	----------------------------------	------

認定状況別にみると、自立では「受けていない」が98.5%で最も高く、次いで「要支援1」が0.8%となっています。

要支援では「要支援2」が43.4%で最も高く、次いで「要支援1」が40.8%、「受けていない」が7.9%となっています。

総合事業対象者では「総合事業対象者」が35.4%で最も高く、次いで「受けていない」が25.6%、「要支援1」が22.0%となっています。



3. 家族や生活状況について

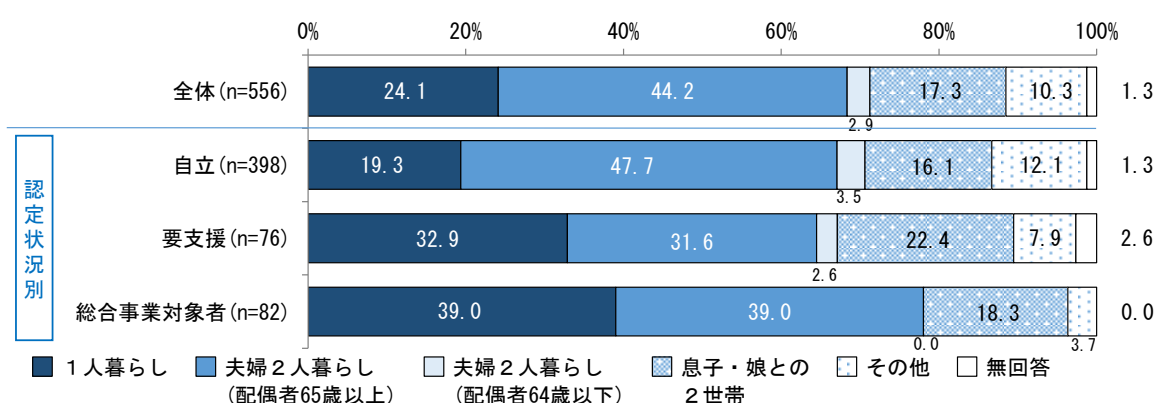
(1) 家族構成

問3-1	家族構成をお教えてください	○は1つ
------	---------------	------

認定状況別にみると、自立では「夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 47.7%で最も高く、次いで「1人暮らし」が 19.3%、「息子・娘との2世帯」が 16.1%となっています。

要支援では「1人暮らし」が 32.9%で最も高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 31.6%、「息子・娘との2世帯」が 22.4%となっています。

総合事業対象者では「1人暮らし」と「夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上)」がそれぞれ 39.0%で最も高く、次いで「息子・娘との2世帯」が 18.3%となっています。



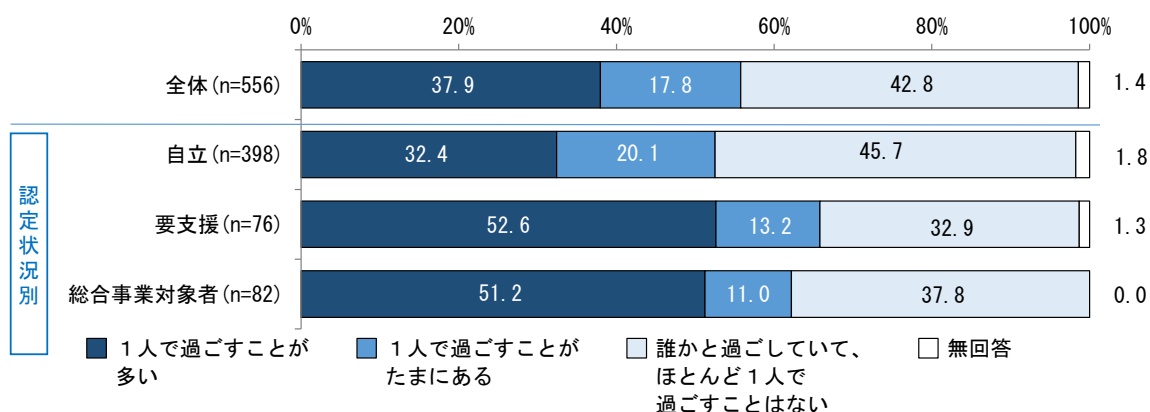
(2) 日中の過ごし方

問3-2	あなたは日中、どのように過ごしていますか	○は1つ
------	----------------------	------

日中の過ごし方について認定状況別にみると、自立では「誰かと過ごしていて、ほとんど1人で過ごすことはない」が 45.7%で最も高く、次いで「1人で過ごすことが多い」が 32.4%、「1人で過ごすことがたまにある」が 20.1%となっています。

要支援では「1人で過ごすことが多い」が 52.6%で最も高く、次いで「誰かと過ごしていて、ほとんど1人で過ごすことはない」が 32.9%、「1人で過ごすことがたまにある」が 13.2%となっています。

総合事業対象者では「1人で過ごすことが多い」が 51.2%で最も高く、次いで「誰かと過ごしていて、ほとんど1人で過ごすことはない」が 37.8%、「1人で過ごすことがたまにある」が 11.0%となっています。



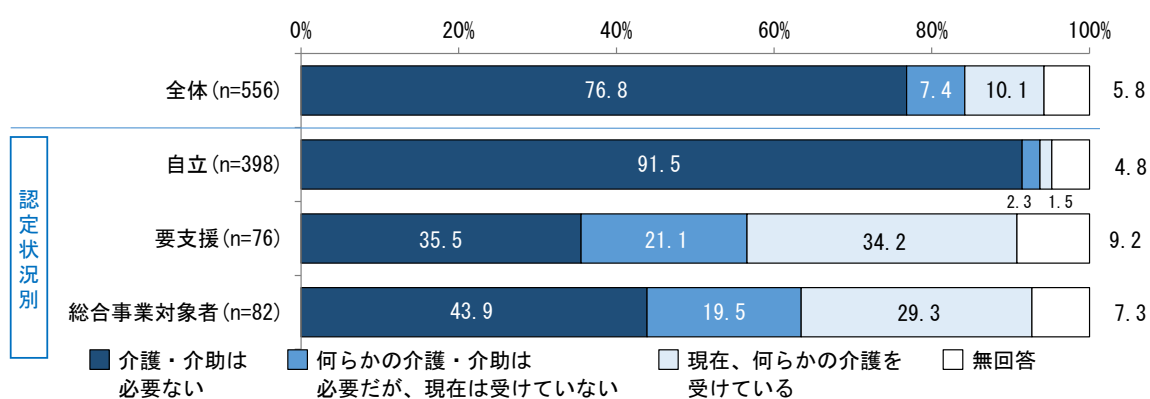
(3) 介護・介助の必要性

問3-3	あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか	○は1つ
------	-----------------------------	------

介護・介助の必要性について認定状況別にみると、自立では「介護・介助は必要ない」が91.5%で最も高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が2.3%、「現在、何らかの介護を受けている」が1.5%となっています。

要支援では「介護・介助は必要ない」が35.5%で最も高く、次いで「現在、何らかの介護を受けている」が34.2%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が21.1%となっています。

総合事業対象者では「介護・介助は必要ない」が43.9%で最も高く、次いで「現在、何らかの介護を受けている」が29.3%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が19.5%となっています。



(4) 介護・介助が必要になった原因

問3-4	【問3-3において「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」または「現在、何らかの介護を受けている」を選択したかたのみ】 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか	〇はいくつでも
------	---	---------

介護・介助が必要になった原因について、認定状況別に見ると、自立では「心臓病」が33.3%で最も高く、次いで「糖尿病」が26.7%、「脳卒中(脳出血・脳梗塞など)」が20.0%となっています。

要支援では「心臓病」が33.3%で最も高く、次いで「骨折・転倒」が26.2%、「糖尿病」が19.0%となっています。

総合事業対象者では「骨折・転倒」が27.5%で最も高く、次いで「糖尿病」が25.0%、「手足や背骨の関節の病気(リウマチや背骨の変形など)」が12.5%となっています。

単位：％

		問3-4							
		脳卒中 (脳出血・脳 梗塞など)	心臓病	がん (悪性新生 物)	呼吸器の病 気 (肺気腫・ 肺炎など)	手足や背骨 の関節の病 気 (リウマチ や背骨の変 形など)	認知症 (アルツハ イマー病な ど)	パーキンソ ン病	糖尿病
	全体(n=97)	11.3	22.7	7.2	9.3	10.3	4.1	2.1	22.7
認定状況	自立(n=15)	20.0	33.3	6.7	13.3	0.0	13.3	0.0	26.7
	要支援(n=42)	11.9	33.3	9.5	7.1	11.9	0.0	2.4	19.0
	総合事業対象者(n=40)	7.5	7.5	5.0	10.0	12.5	5.0	2.5	25.0

単位：％

		腎疾患 (透析)	視覚・聴覚 障害	骨折・ 転倒	脊椎損傷	高齢による 衰弱	その他	不明	無回答
	全体(n=97)	6.2	10.3	24.7	4.1	13.4	13.4	0.0	6.2
認定状況	自立(n=15)	6.7	6.7	13.3	6.7	13.3	6.7	0.0	6.7
	要支援(n=42)	11.9	11.9	26.2	7.1	19.0	11.9	0.0	7.1
	総合事業対象者(n=40)	0.0	10.0	27.5	0.0	7.5	17.5	0.0	5.0

(5) 主な介護者・介助者

問3-5	【問3-3において「現在、何らかの介護を受けている」を選択したかたのみ】 主にどなたの介護、介助を受けていますか	○はいくつでも
------	---	---------

主な介護者・介助者について認定状況別にみると、自立では「配偶者(夫・妻)」が66.7%で最も高く、次いで「息子」と「介護サービスのヘルパー」がそれぞれ16.7%となっています。

要支援では「介護サービスのヘルパー」が53.8%で最も高く、次いで「配偶者(夫・妻)」が34.6%、「息子」と「娘」がそれぞれ7.7%となっています。

総合事業対象者では「介護サービスのヘルパー」が54.2%で最も高く、次いで「娘」が33.3%、「配偶者(夫・妻)」が29.2%となっています。

単位：％

		問3-5								
		配偶者(夫・妻)	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	介護サービスのヘルパー	その他	無回答
認定状況	全体(n=56)	35.7	12.5	17.9	3.6	0.0	0.0	50.0	7.1	5.4
	自立(n=6)	66.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	16.7
	要支援(n=26)	34.6	7.7	7.7	3.8	0.0	0.0	53.8	7.7	7.7
	総合事業対象者(n=24)	29.2	16.7	33.3	4.2	0.0	0.0	54.2	4.2	0.0

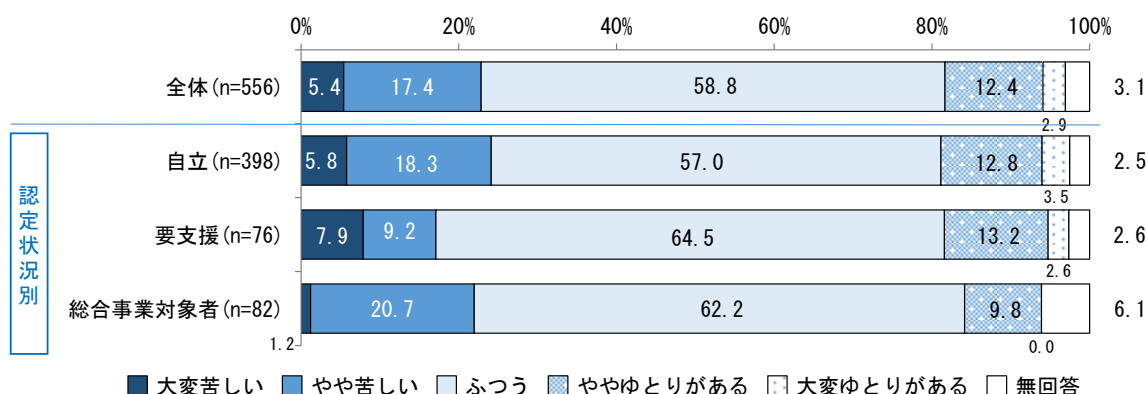
(6) 経済状況

問3-6	現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか	○は1つ
------	---------------------------	------

経済状況について認定状況別にみると、自立では「ふつう」が57.0%で最も高く、次いで「やや苦しい」が18.3%、「ややゆとりがある」が12.8%となっています。

要支援では「ふつう」が64.5%で最も高く、次いで「ややゆとりがある」が13.2%、「やや苦しい」が9.2%となっています。

総合事業対象者では「ふつう」が62.2%で最も高く、次いで「やや苦しい」が20.7%、「ややゆとりがある」が9.8%となっています。



4. からだを動かすことについて

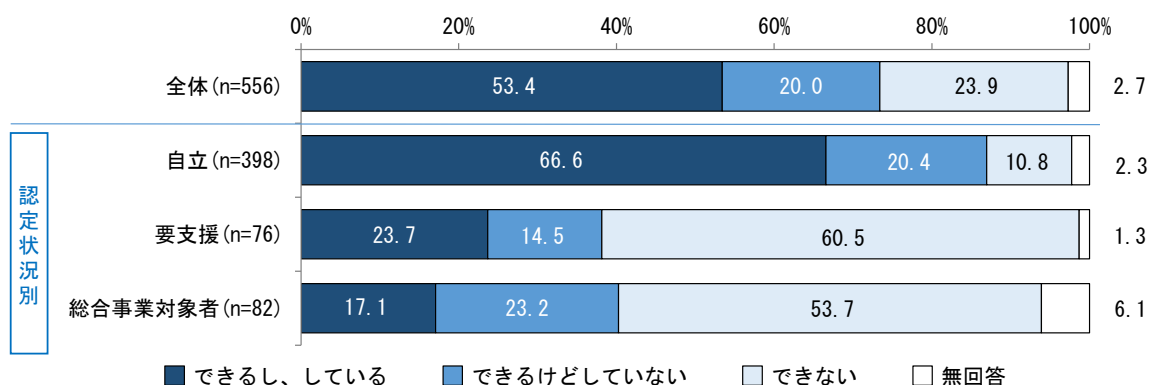
(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇ること

問4-1	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	○は1つ
------	-----------------------	------

階段を手すりや壁をつたわず昇っているかについて認定状況別にみると、自立では「できるし、している」が66.6%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が20.4%、「できない」が10.8%となっています。

要支援では「できない」が60.5%で最も高く、次いで「できるし、している」が23.7%、「できるけどしていない」が14.5%となっています。

総合事業対象者では「できない」が53.7%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が23.2%、「できるし、している」が17.1%となっています。



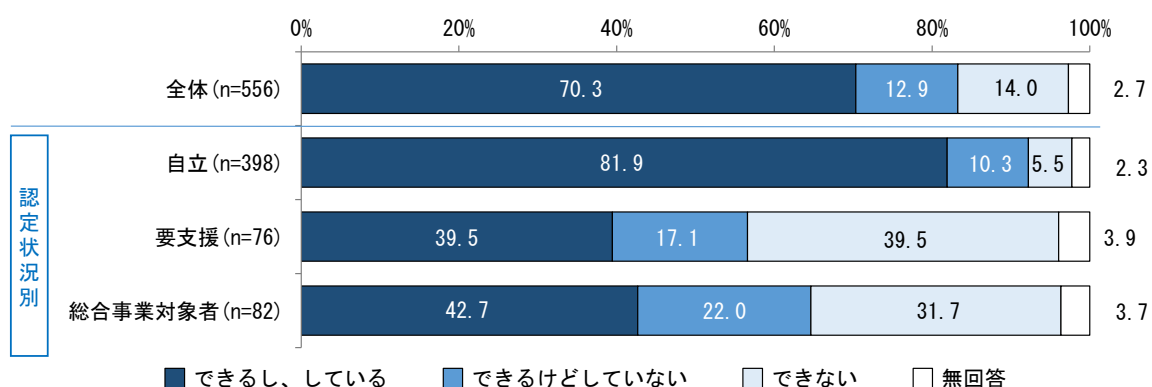
(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がること

問4-2	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	○は1つ
------	------------------------------	------

椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がるかについて認定状況別にみると、自立では「できるし、している」が81.9%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が10.3%、「できない」が5.5%となっています。

要支援では「できるし、している」と「できない」がそれぞれ39.5%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が17.1%となっています。

総合事業対象者では「できるし、している」が42.7%で最も高く、次いで「できない」が31.7%、「できるけどしていない」が22.0%となっています。



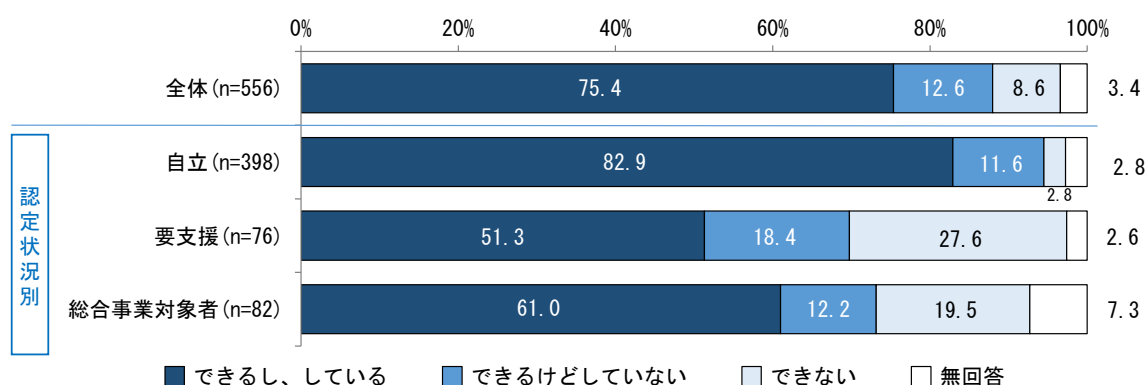
(3) 15分位続けて歩くこと

問4-3	15分位続けて歩いていますか	○は1つ
------	----------------	------

15分位続けて歩くかについて認定状況別にみると、自立では「できるし、している」が82.9%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が11.6%、「できない」が2.8%となっています。

要支援では「できるし、している」が51.3%で最も高く、次いで「できない」が27.6%、「できるけどしていない」が18.4%となっています。

総合事業対象者では「できるし、している」が61.0%で最も高く、次いで「できない」が19.5%、「できるけどしていない」が12.2%となっています。



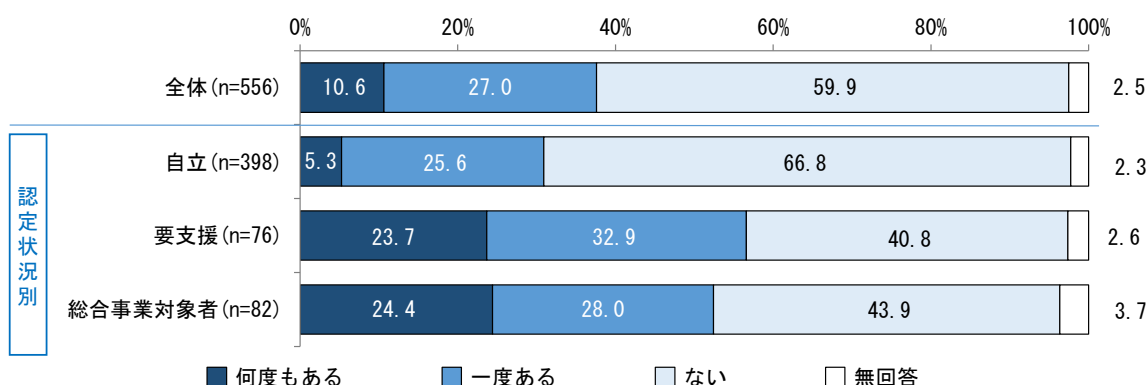
(4) 過去1年間に転んだ経験の有無

問4-4	過去1年間に転んだ経験がありますか	○は1つ
------	-------------------	------

過去1年間に転んだ経験があるかについて認定状況別にみると、自立では「ない」が66.8%で最も高く、次いで「一度ある」が25.6%、「何でもある」が5.3%となっています。

要支援では「ない」が40.8%で最も高く、次いで「一度ある」が32.9%、「何でもある」が23.7%となっています。

総合事業対象者では「ない」が43.9%で最も高く、次いで「一度ある」が28.0%、「何でもある」が24.4%となっています。



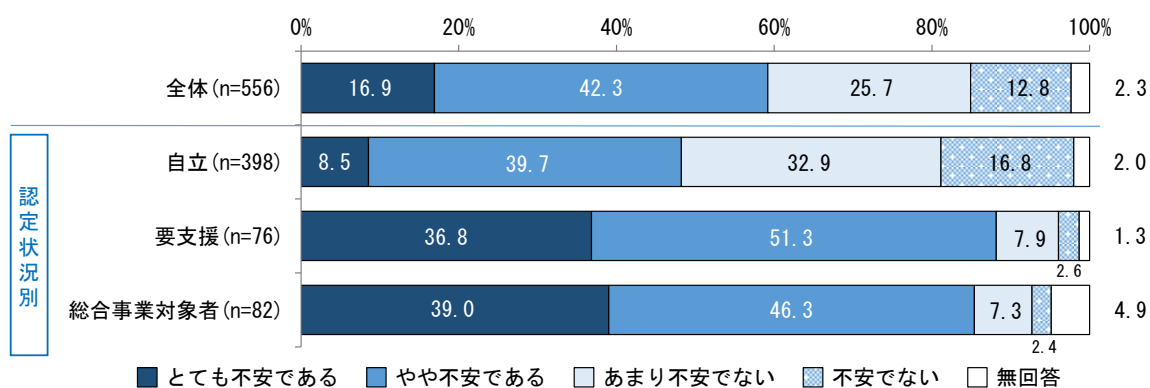
(5) 転倒に対する不安

問4-5	転倒に対する不安は大きいですか	○は1つ
------	-----------------	------

転倒に対する不安について認定状況別にみると、自立では「やや不安である」が39.7%で最も高く、次いで「あまり不安でない」が32.9%、「不安でない」が16.8%となっています。

要支援では「やや不安である」が51.3%で最も高く、次いで「とても不安である」が36.8%、「あまり不安でない」が7.9%となっています。

総合事業対象者では「やや不安である」が46.3%で最も高く、次いで「とても不安である」が39.0%、「あまり不安でない」が7.3%となっています。



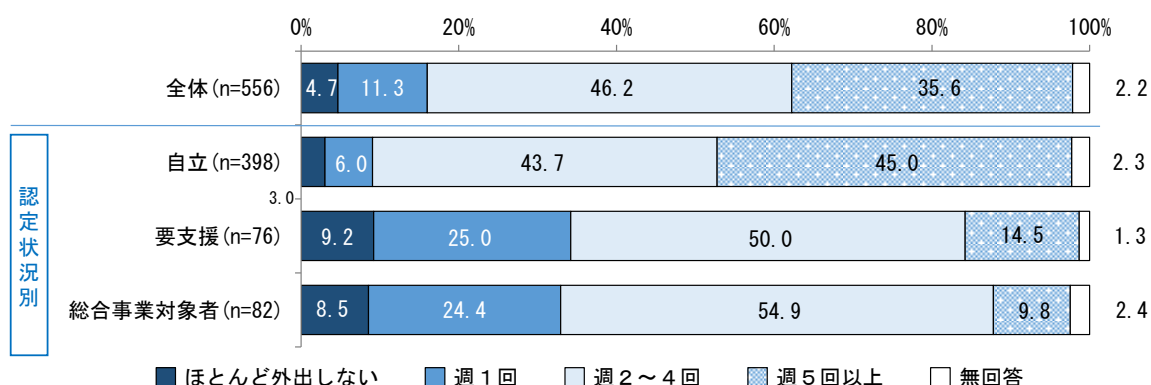
(6) 外出頻度

問4-6	週に1回以上は外出していますか	○は1つ
------	-----------------	------

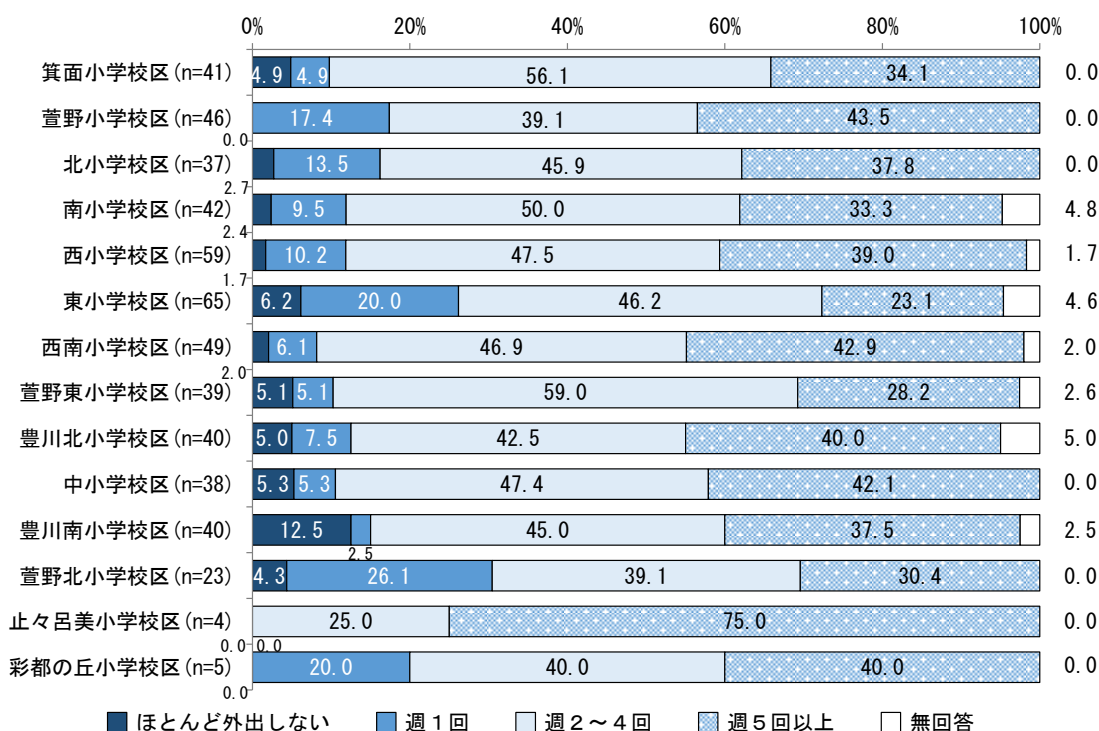
外出頻度について認定状況別にみると、自立では「週5回以上」が45.0%で最も高く、次いで「週2～4回」が43.7%、「週1回」が6.0%となっています。

要支援では「週2～4回」が50.0%で最も高く、次いで「週1回」が25.0%、「週5回以上」が14.5%となっています。

総合事業対象者では「週2～4回」が54.9%で最も高く、次いで「週1回」が24.4%、「週5回以上」が9.8%となっています。



また居住小学校区別に見ると、「ほとんど外出しない」と回答した割合について、「豊川南小学校区」が12.5%で最も高く、次いで「東小学校区」が6.2%、「中小学校区」が5.3%となっています。(※止々呂美小学校区、彩都の丘小学校区は、母数が少ないため除いています。)



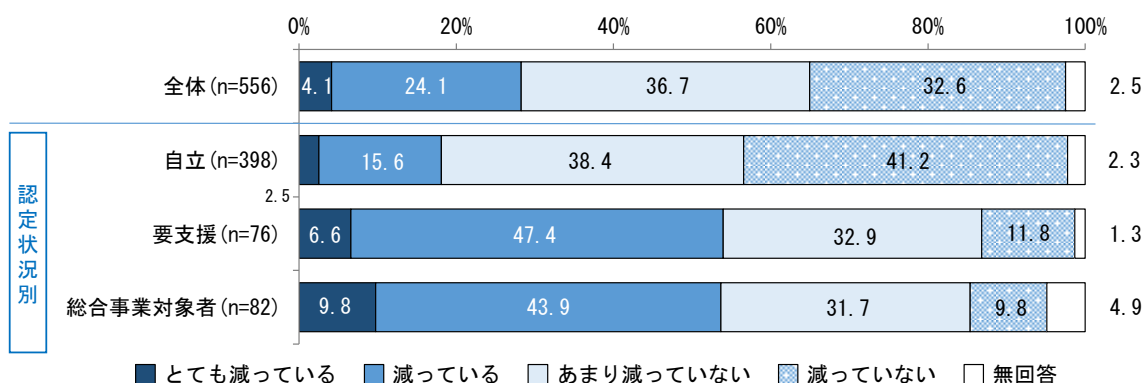
(7) 昨年と比べた外出頻度

問4-7	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	○は1つ
------	---------------------	------

昨年と比べた外出頻度について認定状況別にみると、自立では「減っていない」が41.2%で最も高く、次いで「あまり減っていない」が38.4%、「減っている」が15.6%となっています。

要支援では「減っている」が47.4%で最も高く、次いで「あまり減っていない」が32.9%、「減っていない」が11.8%となっています。

総合事業対象者では「減っている」が43.9%で最も高く、次いで「あまり減っていない」が31.7%となっています。



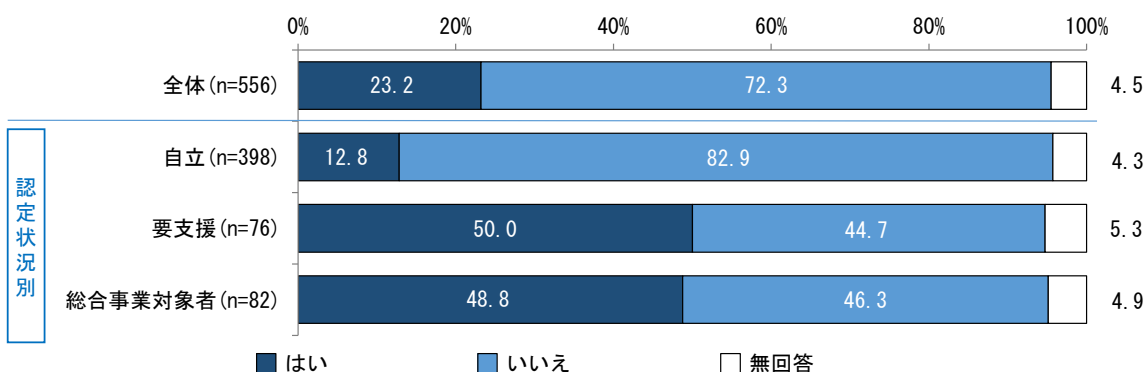
(8) 外出控え

問4-8	外出を控えていますか	○は1つ
------	------------	------

外出を控えているかについて認定状況別にみると、自立では「いいえ」が82.9%で「はい」が12.8%となっています。

要支援では「はい」が50.0%で「いいえ」が44.7%となっています。

総合事業対象者では「はい」が48.8%で「いいえ」が46.3%となっています。



(9) 外出を控えている理由

問4-9	【問4-8において「はい」のかたのみ】 外出を控えている理由は、次のどれですか	〇はいくつでも
------	--	---------

外出を控えている理由について認定状況別にみると、自立では「足腰などの痛み」が45.1%で最も高く、次いで「外での楽しみがない」が19.6%、「病気」が15.7%となっています。

要支援では「足腰などの痛み」が55.3%で最も高く、次いで「トイレの心配(失禁など)」が36.8%、「交通手段がない」が26.3%となっています。

総合事業対象者では「足腰などの痛み」が65.0%で最も高く、次いで「トイレの心配(失禁など)」が30.0%、「交通手段がない」が17.5%となっています。

単位：％

		問4-9					
		病気	障害(脳卒中の後遺症など)	足腰などの痛み	トイレの心配(失禁など)	耳の障害(聞こえの問題など)	目の障害
	全体(n=129)	14.0	2.3	54.3	25.6	13.2	6.2
認定状況	自立(n=51)	15.7	3.9	45.1	13.7	7.8	7.8
	要支援(n=38)	10.5	2.6	55.3	36.8	23.7	5.3
	総合事業対象者(n=40)	15.0	0.0	65.0	30.0	10.0	5.0

単位：％

		外での楽しみがない	経済的に出られない	交通手段がない	その他	無回答
	全体(n=129)	15.5	8.5	17.1	16.3	1.6
認定状況	自立(n=51)	19.6	13.7	9.8	17.6	0.0
	要支援(n=38)	10.5	5.3	26.3	15.8	0.0
	総合事業対象者(n=40)	15.0	5.0	17.5	15.0	5.0

(10) 外出する際の移動手段

問4-10	外出する際の移動手段は何ですか	○はいくつでも
-------	-----------------	---------

外出する際の移動手段について認定状況別にみると、自立では「徒歩」が77.6%で最も高く、次いで「自動車（自分で運転）」が48.5%、「電車」が48.0%となっています。

要支援では「徒歩」が52.6%で最も高く、次いで「オレンジゆずるバス」が38.2%、「路線バス」が31.6%となっています。

総合事業対象者では「徒歩」が69.5%で最も高く、次いで「路線バス」が42.7%、「オレンジゆずるバス」が41.5%となっています。

単位：％

		問4-10							
		徒歩	自転車	バイク	自動車 (自分で運 転)	自動車 (人に乗せ てもら)	電車	路線バス	オレンジゆ ずるバス
	全体(n=556)	73.0	20.9	6.3	36.9	25.4	41.5	36.9	26.8
認定状況	自立(n=398)	77.6	25.6	8.5	48.5	22.6	48.0	36.7	21.6
	要支援(n=76)	52.6	10.5	0.0	3.9	30.3	18.4	31.6	38.2
	総合事業対象者(n=82)	69.5	7.3	1.2	11.0	34.1	31.7	42.7	41.5

単位：％

		病院や施設 のバス	車いす	電動車いす (カート)	歩行器・シ ルバーカー	タクシー	オレンジゆ ずるタク シー	その他	無回答
	全体(n=556)	3.6	0.9	0.0	3.1	14.7	3.2	1.4	2.3
認定状況	自立(n=398)	0.5	0.3	0.0	0.5	8.3	0.3	1.3	2.0
	要支援(n=76)	14.5	2.6	0.0	13.2	30.3	17.1	1.3	5.3
	総合事業対象者(n=82)	8.5	2.4	0.0	6.1	31.7	4.9	2.4	1.2

居住小学校区別にみると、すべての居住小学校区において「徒歩」の割合が最も高くなっています。また「自動車(自分で運転、人に乗せてもらう)」の合計は全体で 62.3%となっていますが、全体より割合が高い小学校区は箕面、南、東、萱野東、豊川北、中、豊川南小学校区となっています。(※止々呂美小学校区、彩都の丘小学校区は、母数が少ないため除いています。)

単位：％

		問4－10							
		徒歩	自転車	バイク	自動車 (自分で運 転)	自動車 (人に乗せ てもらう)	電車	路線バス	オレンジゆ ずるバス
居住小学校区	箕面小学校区(n=41)	82.9	29.3	2.4	46.3	22.0	51.2	26.8	22.0
	萱野小学校区(n=46)	80.4	15.2	6.5	13.0	32.6	47.8	21.7	23.9
	北小学校区(n=37)	64.9	21.6	2.7	27.0	18.9	45.9	45.9	32.4
	南小学校区(n=42)	66.7	35.7	11.9	45.2	21.4	50.0	31.0	9.5
	西小学校区(n=59)	83.1	27.1	0.0	39.0	13.6	39.0	25.4	32.2
	東小学校区(n=65)	64.6	15.4	4.6	32.3	41.5	26.2	49.2	32.3
	西南小学校区(n=49)	83.7	34.7	12.2	32.7	24.5	49.0	28.6	24.5
	萱野東小学校区(n=39)	74.4	23.1	7.7	53.8	28.2	51.3	38.5	30.8
	豊川北小学校区(n=40)	70.0	10.0	12.5	52.5	20.0	32.5	45.0	22.5
	中小小学校区(n=38)	73.7	13.2	7.9	28.9	36.8	36.8	28.9	28.9
	豊川南小学校区(n=40)	62.5	20.0	7.5	42.5	22.5	32.5	42.5	25.0
	萱野北小学校区(n=23)	78.3	17.4	4.3	34.8	21.7	47.8	69.6	43.5
	止々呂美小学校区(n=4)	100.0	0.0	0.0	75.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	彩都の丘小学校区(n=5)	60.0	0.0	0.0	20.0	60.0	100.0	80.0	20.0

単位：％

		病院や施設 のバス	車いす	電動車いす (カート)	歩行器・シ ルバーカー	タクシー	オレンジゆ ずるタク シー	その他	無回答
居住小学校区	箕面小学校区(n=41)	2.4	0.0	0.0	2.4	14.6	4.9	0.0	2.4
	萱野小学校区(n=46)	0.0	0.0	0.0	0.0	10.9	2.2	0.0	4.3
	北小学校区(n=37)	0.0	0.0	0.0	5.4	24.3	0.0	2.7	5.4
	南小学校区(n=42)	0.0	2.4	0.0	2.4	4.8	0.0	0.0	2.4
	西小学校区(n=59)	6.8	1.7	0.0	6.8	23.7	8.5	1.7	0.0
	東小学校区(n=65)	9.2	0.0	0.0	6.2	20.0	4.6	0.0	4.6
	西南小学校区(n=49)	4.1	0.0	0.0	4.1	14.3	2.0	4.1	0.0
	萱野東小学校区(n=39)	2.6	2.6	0.0	0.0	10.3	2.6	0.0	0.0
	豊川北小学校区(n=40)	5.0	2.5	0.0	0.0	15.0	2.5	7.5	0.0
	中小小学校区(n=38)	0.0	2.6	0.0	0.0	13.2	2.6	0.0	5.3
	豊川南小学校区(n=40)	5.0	0.0	0.0	2.5	2.5	0.0	0.0	2.5
	萱野北小学校区(n=23)	4.3	0.0	0.0	4.3	21.7	4.3	4.3	0.0
	止々呂美小学校区(n=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	彩都の丘小学校区(n=5)	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0

5. 食べることについて

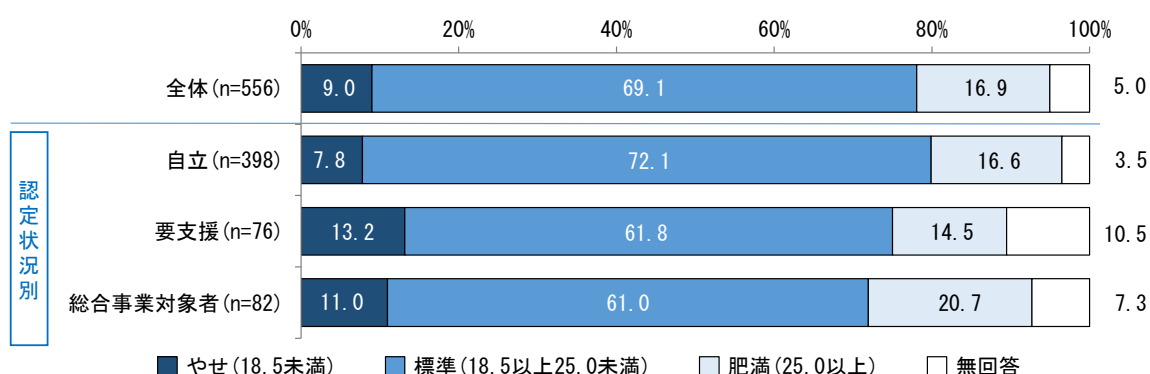
(1) BMI

問5-1	あなたの身長と体重を教えてください	数字で記入してください
------	-------------------	-------------

BMIについて認定状況別にみると、自立では「標準(18.5以上25.0未満)」が72.1%で最も高く、次いで「肥満(25.0以上)」が16.6%、「やせ(18.5未満)」が7.8%となっています。

要支援では「標準(18.5以上25.0未満)」が61.8%で最も高く、次いで「肥満(25.0以上)」が14.5%、「やせ(18.5未満)」が13.2%となっています。

総合事業対象者では「標準(18.5以上25.0未満)」が61.0%で最も高く、次いで「肥満(25.0以上)」が20.7%、「やせ(18.5未満)」が11.0%となっています。



※BMI＝体重(kg)÷(身長(m)×身長(m))

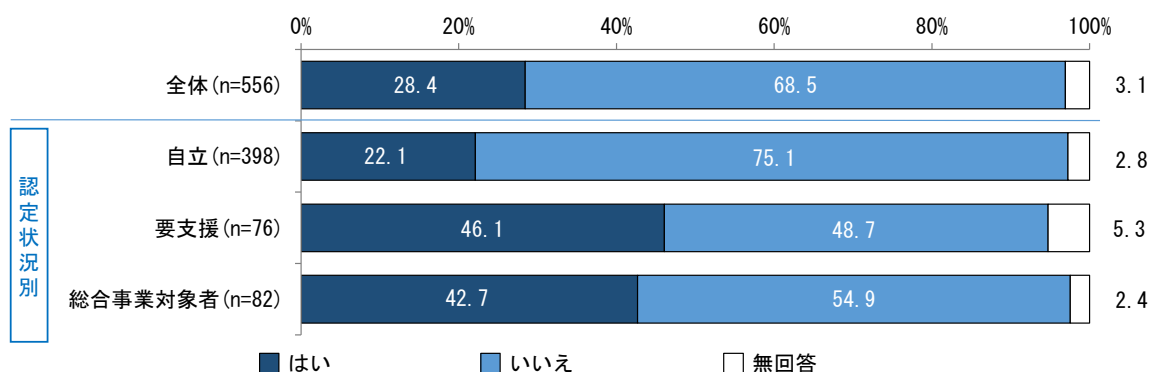
(2) 固いものが食べにくくなったこと

問5-2	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	○は1つ
------	-------------------------	------

固いものが食べにくくなったことについて認定状況別にみると、自立では「いいえ」が75.1%、「はい」が22.1%となっています。

要支援では「いいえ」が48.7%で「はい」が46.1%となっています。

総合事業対象者では「いいえ」が54.9%で「はい」が42.7%となっています。



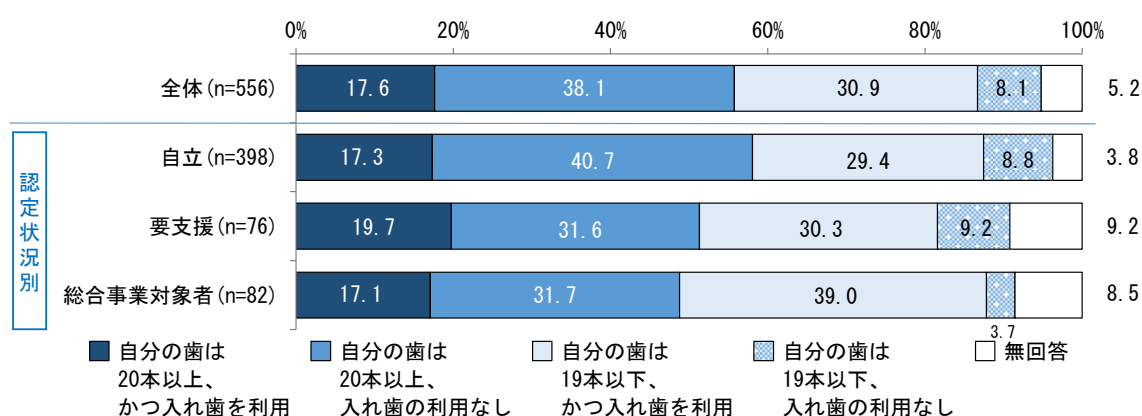
(3) 歯の状況

問5-3	歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください (成人の歯の総本数は「親知らず」を含めて32本です)	○は1つ
------	---	------

歯の状況について認定状況別にみると、自立では「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が40.7%で最も高く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が29.4%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が17.3%となっています。

要支援では「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が31.6%で最も高く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が30.3%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が19.7%となっています。

総合事業対象者では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が39.0%で最も高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が31.7%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が17.1%となっています。



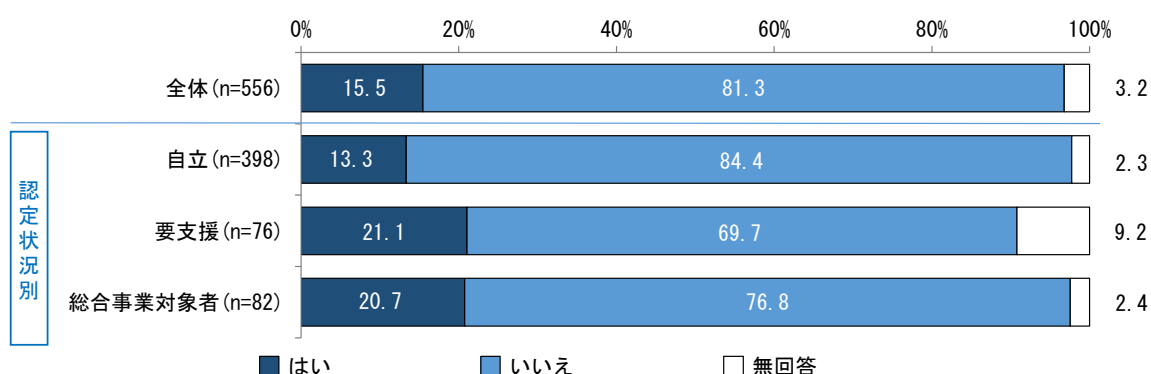
(4) 6か月間で2～3kgの体重減少

問5-4	6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	○は1つ
------	--------------------------	------

6か月間で2～3kg以上の体重の減少があったかについて認定状況別にみると、自立では「いいえ」が84.4%、「はい」が13.3%となっています。

要支援では「いいえ」が69.7%で「はい」が21.1%となっています。

総合事業対象者では「いいえ」が76.8%で「はい」が20.7%となっています。



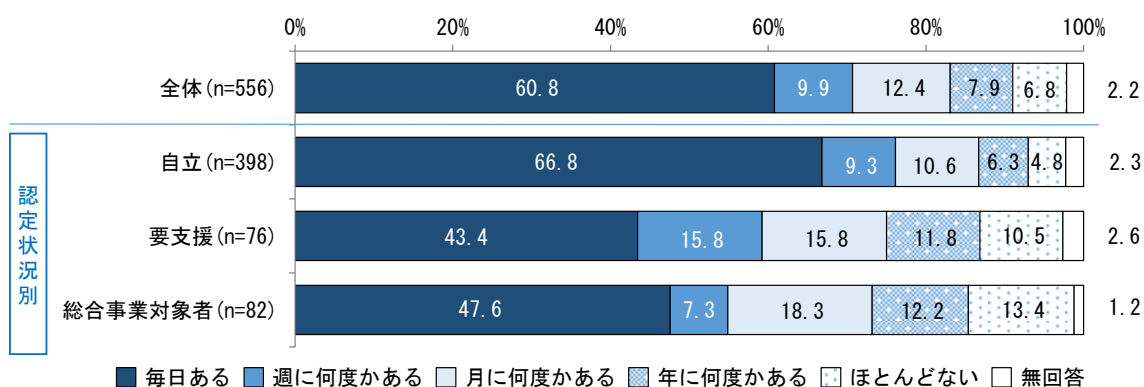
(5) 食事をとにもする機会

問5-5	どなたかと食事をとにもする機会がありますか	○は1つ
------	-----------------------	------

食事をとにもする機会について認定状況別にみると、自立では「毎日ある」が 66.8%で最も高く、次いで「月に何度かある」が 10.6%、「週に何度かある」が 9.3%となっています。

要支援では「毎日ある」が 43.4%で最も高く、次いで「週に何度かある」と「月に何度かある」がそれぞれ 15.8%となっています。

総合事業対象者では「毎日ある」が 47.6%で最も高く、次いで「月に何度かある」が 18.3%、「ほとんどない」が 13.4%となっています。



6. 毎日の生活について

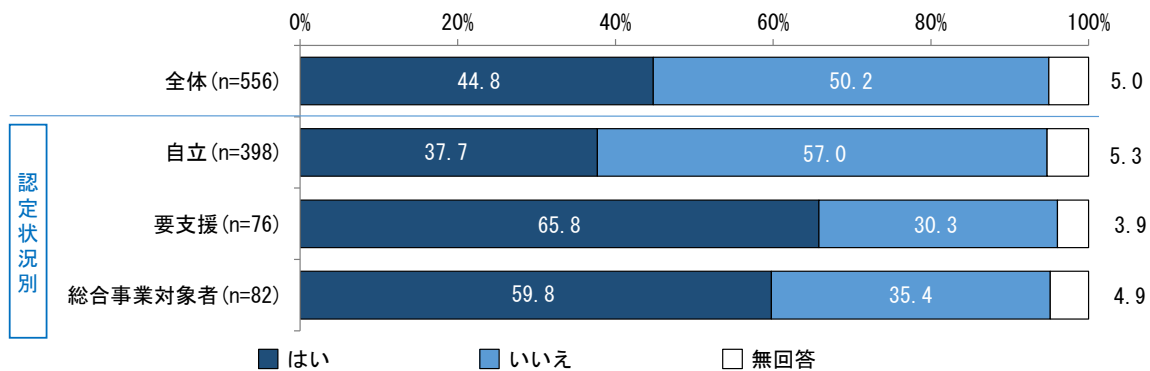
(1) 物忘れの多さ

問6-1	物忘れが多いと感じますか	○は1つ
------	--------------	------

物忘れの多さについて認定状況別にみると、自立では「いいえ」が57.0%で「はい」が37.7%となっています。

要支援では「はい」が65.8%で「いいえ」が30.3%となっています。

総合事業対象者では「はい」が59.8%で「いいえ」が35.4%となっています。



(2) 普段の情報源

問6-2	普段どのような方法・媒体で情報を得ていますか	○はいくつでも
------	------------------------	---------

普段の情報源として認定状況別にみると、自立では「テレビ」が87.2%で最も高く、次いで「スマートフォン」が73.9%、「市広報紙（もみじだより）」が48.5%となっています。

要支援では「テレビ」が86.8%で最も高く、次いで「市広報紙（もみじだより）」が39.5%、「スマートフォン」が35.5%となっています。

総合事業対象者では「テレビ」が90.2%で最も高く、次いで「市広報紙（もみじだより）」が52.4%、「スマートフォン」が45.1%となっています。

単位：%

		問6-2							
		スマートフォン	口コミ	チラシ	市広報紙 (もみじだより)	ラジオ	テレビ	その他	無回答
認定状況	全体(n=556)	64.4	23.4	27.3	47.8	13.5	87.6	19.1	3.2
	自立(n=398)	73.9	24.6	26.9	48.5	14.8	87.2	19.1	3.3
	要支援(n=76)	35.5	17.1	22.4	39.5	9.2	86.8	19.7	3.9
	総合事業対象者(n=82)	45.1	23.2	34.1	52.4	11.0	90.2	18.3	2.4

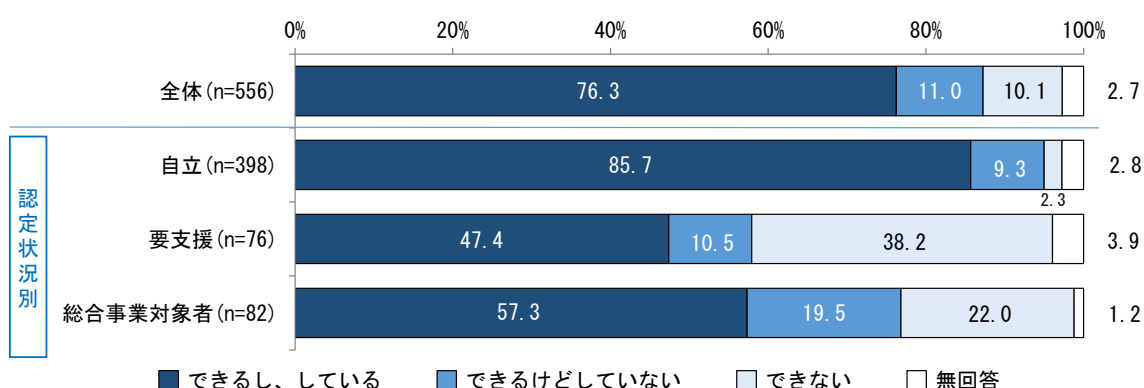
(3) バスや電車での1人の外出

問6-3	バスや電車などを使って1人で外出していますか（自家用車でも可）	○は1つ
------	---------------------------------	------

バスや電車での一人の外出について認定状況別にみると、自立では「できるし、している」が85.7%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が9.3%、「できない」が2.3%となっています。

要支援では「できるし、している」が47.4%で最も高く、次いで「できない」が38.2%、「できるけどしていない」が10.5%となっています。

総合事業対象者では「できるし、している」が57.3%で最も高く、次いで「できない」が22.0%、「できるけどしていない」が19.5%となっています。



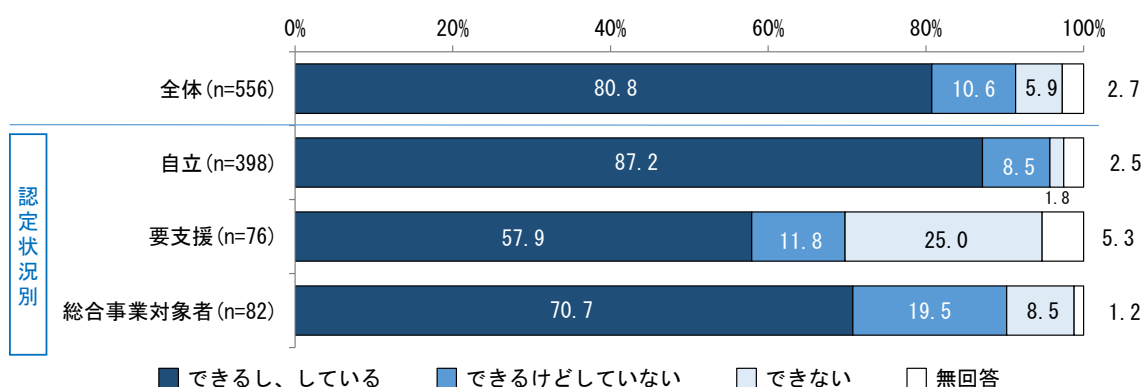
(4) 自分で食品・日用品の買物

問6-4	自分で食品・日用品の買物をしていますか	○は1つ
------	---------------------	------

自分で食品・日用品の買い物をしているかについて認定状況別にみると、自立では「できるし、している」が87.2%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が8.5%、「できない」が1.8%となっています。

要支援では「できるし、している」が57.9%で最も高く、次いで「できない」が25.0%、「できるけどしていない」が11.8%となっています。

総合事業対象者では「できるし、している」が70.7%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が19.5%、「できない」が8.5%となっています。



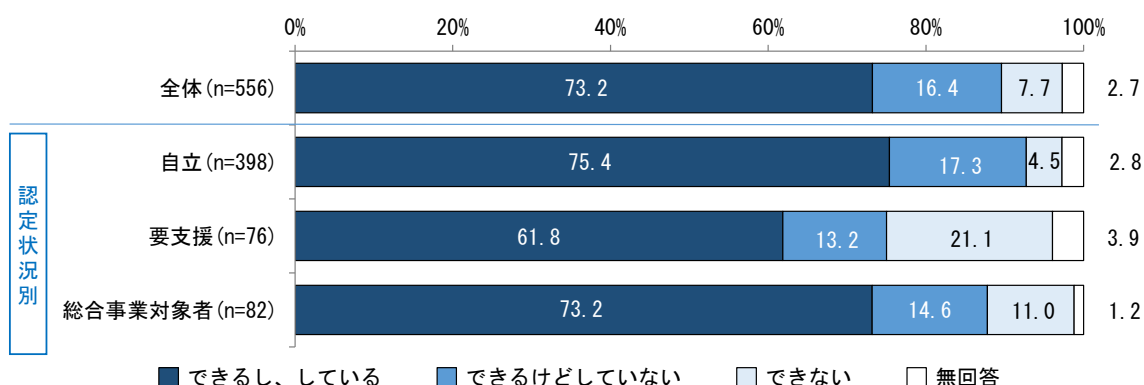
(5) 自分で食事の用意

問6-5	自分で食事の用意をしていますか	○は1つ
------	-----------------	------

自分で食事の用意をしているかについて認定状況別にみると、自立では「できるし、している」が75.4%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が17.3%、「できない」が4.5%となっています。

要支援では「できるし、している」が61.8%で最も高く、次いで「できない」が21.1%、「できるけどしていない」が13.2%となっています。

総合事業対象者では「できるし、している」が73.2%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が14.6%、「できない」が11.0%となっています。



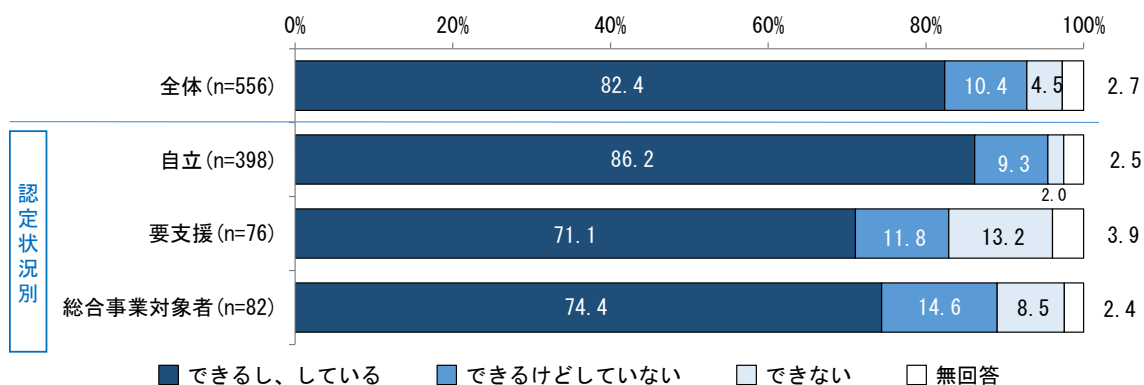
(6) 自分で請求書の支払い

問6-6	自分で請求書の支払いをしていますか	○は1つ
------	-------------------	------

自分で請求書の支払いをしているかについて認定状況別にみると、自立では「できるし、している」が86.2%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が9.3%、「できない」が2.0%となっています。

要支援では「できるし、している」が71.1%で最も高く、次いで「できない」が13.2%、「できるけどしていない」が11.8%となっています。

総合事業対象者では「できるし、している」が74.4%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が14.6%、「できない」が8.5%となっています。



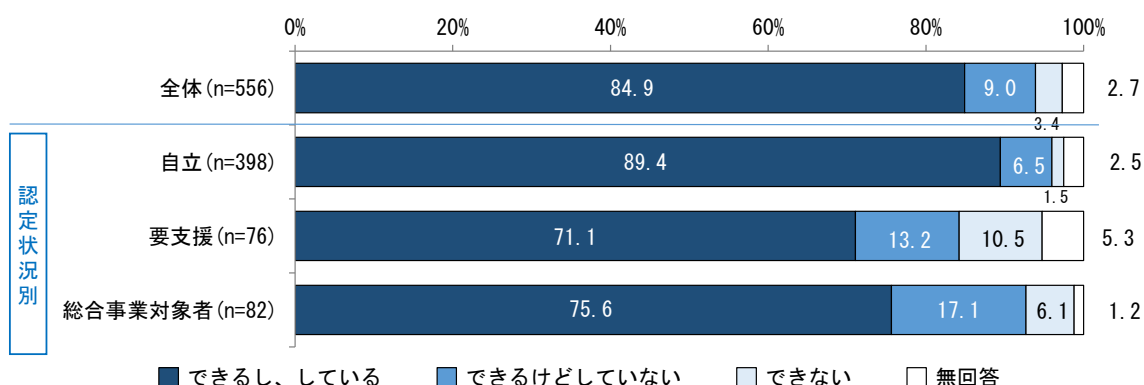
(7) 預貯金の出し入れ

問6-7	自分で預貯金の出し入れをしていますか	○は1つ
------	--------------------	------

自分で預貯金の出し入れをしているかについて認定状況別にみると、自立では「できるし、している」が89.4%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が6.5%、「できない」が1.5%となっています。

要支援では「できるし、している」が71.1%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が13.2%、「できない」が10.5%となっています。

総合事業対象者では「できるし、している」が75.6%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が17.1%、「できない」が6.1%となっています。



(8) 日常生活で困っていること

問6-8	あなたは現在、日常生活の中で困っていることはありますか	○はいくつでも
------	-----------------------------	---------

日常生活で困っていることについて認定状況別にみると、自立では「電球の取替え」が18.8%で最も高く、次いで「外出のときの移動手段」が6.8%、「市役所・病院・年金などの手続き」が6.5%となっています。

要支援では「外出のときの移動手段」が40.8%で最も高く、次いで「電球の取替え」が38.2%、「通院や薬をもらいに行くこと」が26.3%となっています。

総合事業対象者では「電球の取替え」が50.0%で最も高く、次いで「家の掃除や洗濯」が34.1%、「外出のときの移動手段」が24.4%となっています。

単位：%

		問6-8							
認定状況	全体(n=556)	外出のときの移動手段	買物	家の掃除や洗濯	食事の支度	ごみ出し	布団の上げ下ろし	入浴	金銭管理・財産管理
	自立(n=398)	6.8	3.3	3.3	3.3	2.3	5.0	1.3	1.5
	要支援(n=76)	40.8	25.0	19.7	17.1	13.2	21.1	15.8	5.3
	総合事業対象者(n=82)	24.4	19.5	34.1	15.9	18.3	18.3	12.2	3.7

単位：%

		庭の手入れ・ペットの世話	電球の取替え	市役所・病院・年金などの手続き	民間事業者との契約手続き	通院や薬をもらいに行くこと	郵便物などを読むことや書くこと	その他	無回答
認定状況	全体(n=556)	9.5	26.1	11.0	8.3	7.9	5.2	18.0	33.6
	自立(n=398)	4.8	18.8	6.5	5.0	2.5	2.5	20.4	42.5
	要支援(n=76)	19.7	38.2	22.4	11.8	26.3	13.2	15.8	10.5
	総合事業対象者(n=82)	23.2	50.0	22.0	20.7	17.1	11.0	8.5	12.2

7. 地域での活動について

(1) 地域の会・グループの参加頻度

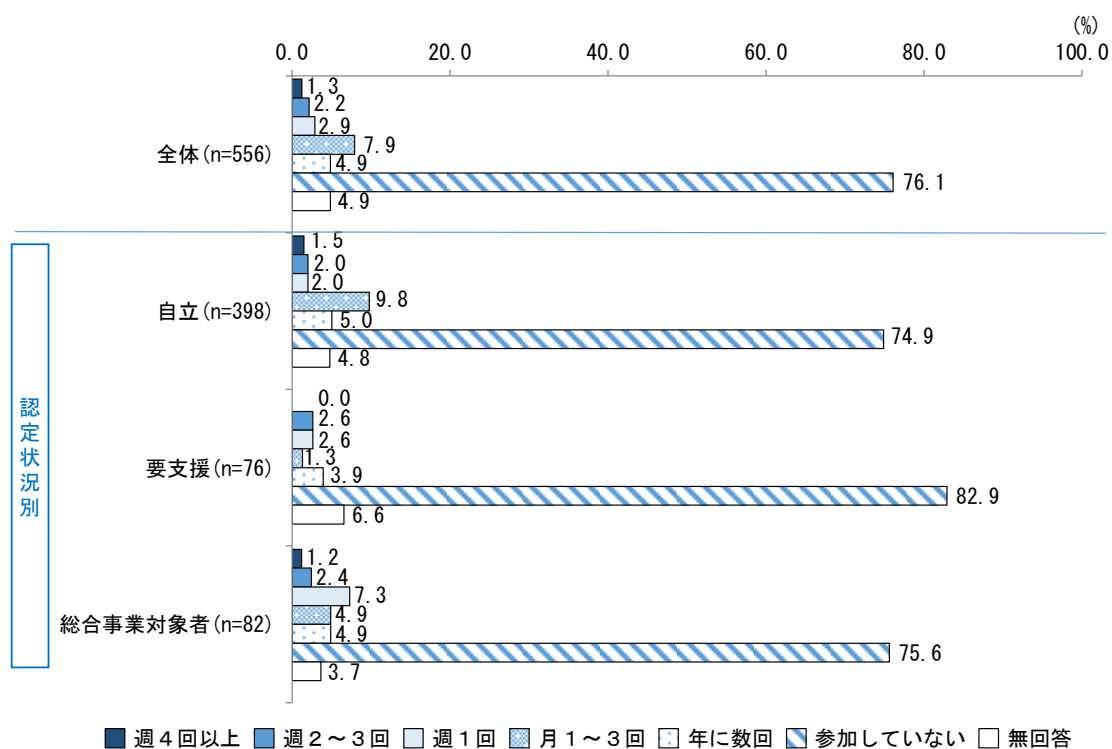
① ボランティアのグループ

問7-1①	「ボランティアのグループ」にどのくらいの頻度で参加していますか。	○は1つ
-------	----------------------------------	------

ボランティアのグループへの参加頻度を認定状況別にみると、自立では「参加していない」が74.9%で最も高く、次いで「月1～3回」が9.8%、「年に数回」が5.0%となっています。

要支援では「参加していない」が82.9%で最も高く、次いで「年に数回」が3.9%、「週2～3回」と「週1回」がそれぞれ2.6%となっています。

総合事業対象者では「参加していない」が75.6%で最も高く、次いで「週1回」が7.3%、「月1～3回」と「年に数回」がそれぞれ4.9%となっています。



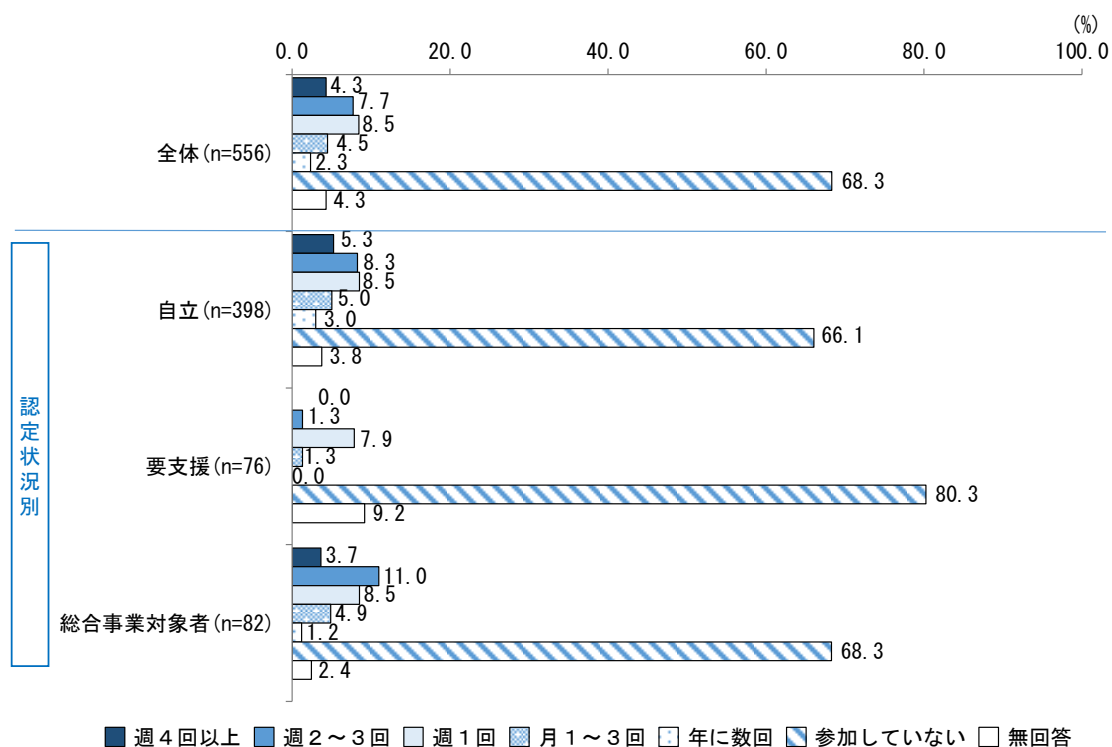
② スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度

問7-1②	「スポーツ関係のグループやクラブ」にどのくらいの頻度で参加していますか。	○は1つ
-------	--------------------------------------	------

スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度を認定状況別にみると、自立では「参加していない」が66.1%で最も高く、次いで「週1回」が8.5%、「週2～3回」が8.3%となっています。

要支援では「参加していない」が80.3%で最も高く、次いで「週1回」が7.9%、「週2～3回」と「月1～3回」がそれぞれ1.3%となっています。

総合事業対象者では「参加していない」が68.3%で最も高く、次いで「週2～3回」が11.0%、「週1回」が8.5%となっています。



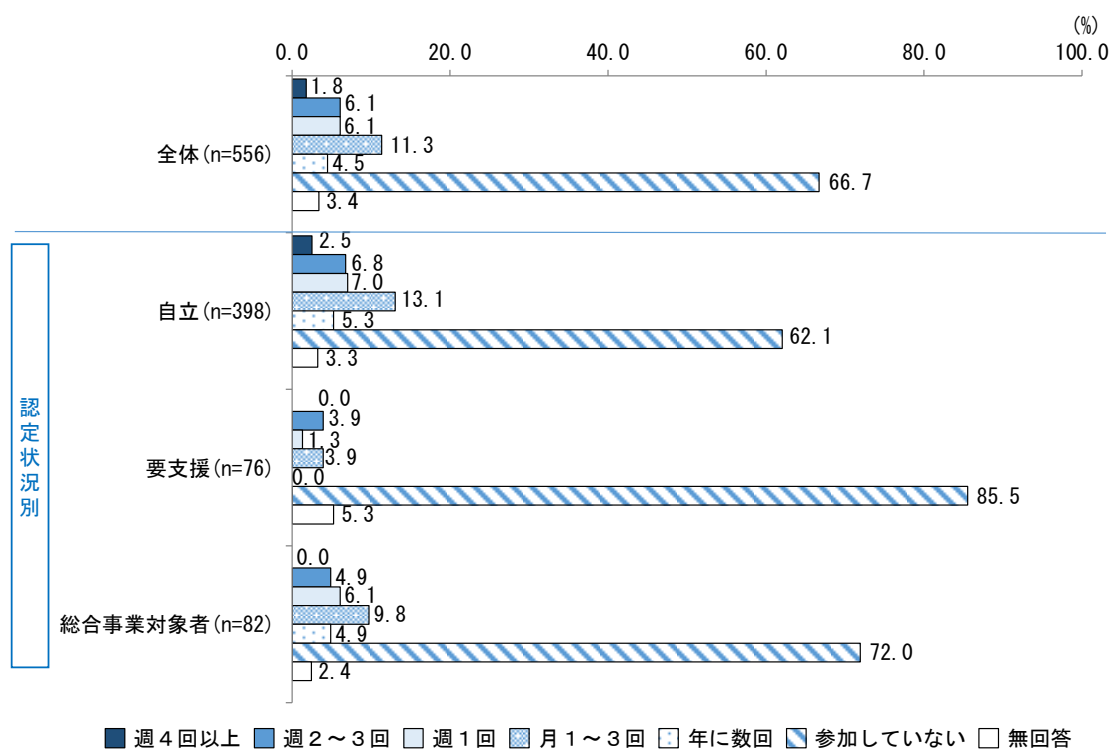
③ 趣味関係のグループへの参加頻度

問7-1③	「趣味関係のグループ」にどのくらいの頻度で参加していますか。	○は1つ
-------	--------------------------------	------

趣味関係のグループへの参加頻度を認定状況別にみると、自立では「参加していない」が62.1%で最も高く、次いで「月1～3回」が13.1%、「週1回」が7.0%となっています。

要支援では「参加していない」が85.5%で最も高く、次いで「週2～3回」と「月1～3回」がそれぞれ3.9%となっています。

総合事業対象者では「参加していない」が72.0%で最も高く、次いで「月1～3回」が9.8%、「週1回」が6.1%となっています。



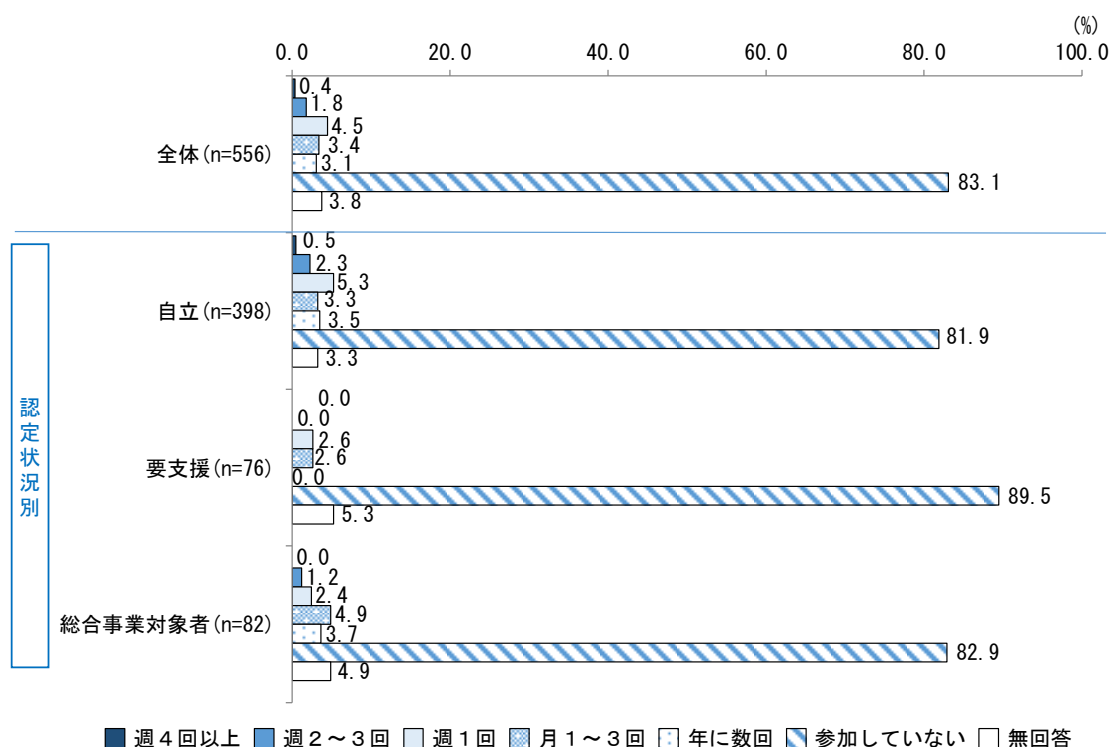
④ 学習・教養サークルへの参加頻度

問7-1④	「学習・教養サークル」にどのくらいの頻度で参加していますか。	○は1つ
-------	--------------------------------	------

学習・教養サークルへの参加頻度を認定状況別にみると、自立では「参加していない」が81.9%で最も高く、次いで「週1回」が5.3%、「年に数回」が3.5%となっています。

要支援では「参加していない」が89.5%で最も高く、次いで「週1回」と「月1～3回」がそれぞれ2.6%となっています。

総合事業対象者では「参加していない」が82.9%で最も高く、次いで「月1～3回」が4.9%、「年に数回」が3.7%となっています。



⑤ 介護予防のための通いの場への参加頻度

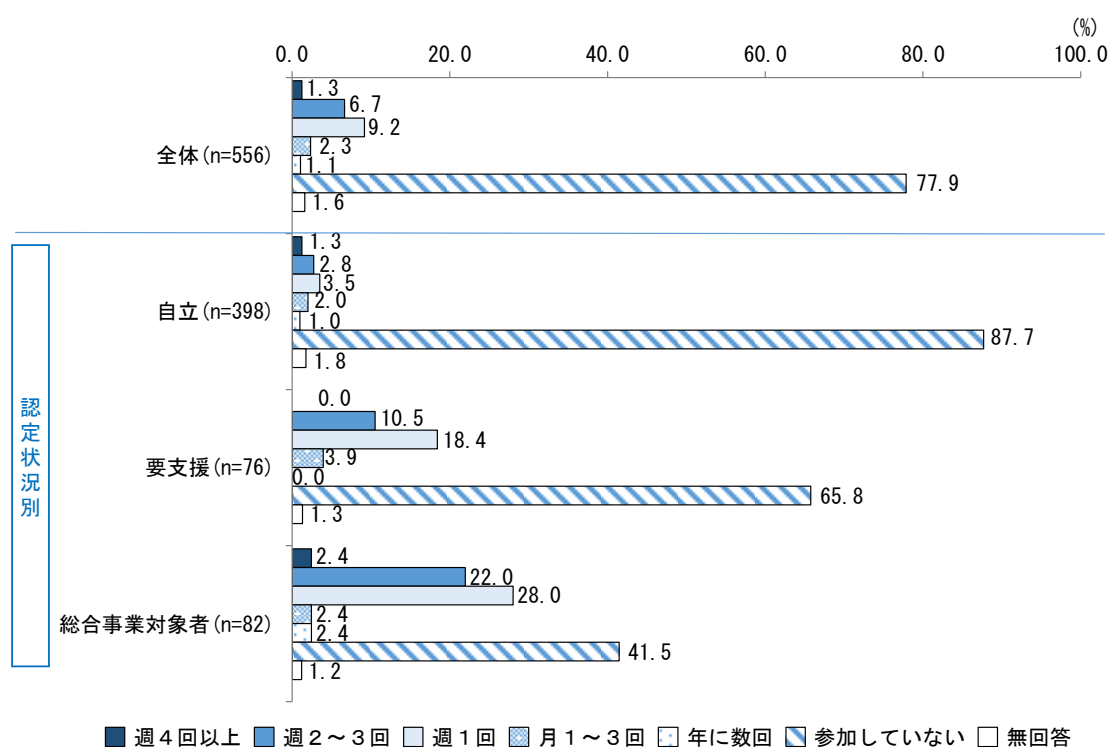
問7-1⑤ 介護予防のための通いの場にどのくらいの頻度で参加していますか。

○は1つ

通いの場への参加頻度を認定状況別にみると、自立では「参加していない」が87.7%で最も高く、次いで「週1回」が3.5%、「週2～3回」が2.8%となっています。

要支援では「参加していない」が65.8%で最も高く、次いで「週1回」が18.4%、「週2～3回」が10.5%となっています。

総合事業対象者では「参加していない」が41.5%で最も高く、次いで「週1回」が28.0%、「週2～3回」が22.0%となっています。



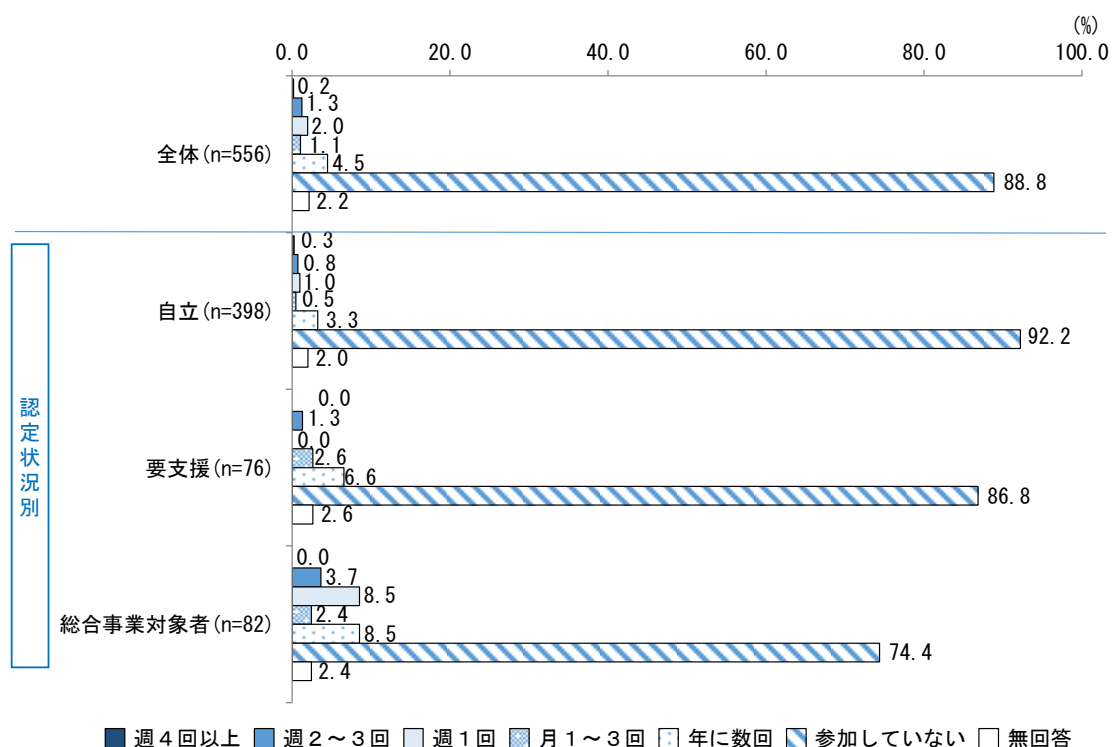
⑥ 老人クラブへの参加頻度

問7-1⑥	「老人クラブ」にどのくらいの頻度で参加していますか。	○は1つ
-------	----------------------------	------

老人クラブへの参加頻度を認定状況別にみると、自立では「参加していない」が 92.2%で最も高く、次いで「年に数回」が 3.3%、「週1回」が 1.0%となっています。

要支援では「参加していない」が 86.8%で最も高く、次いで「年に数回」が 6.6%、「月1～3回」が 2.6%となっています。

総合事業対象者では「参加していない」が 74.4%で最も高く、次いで「週1回」と「年に数回」がそれぞれ 8.5%となっています。



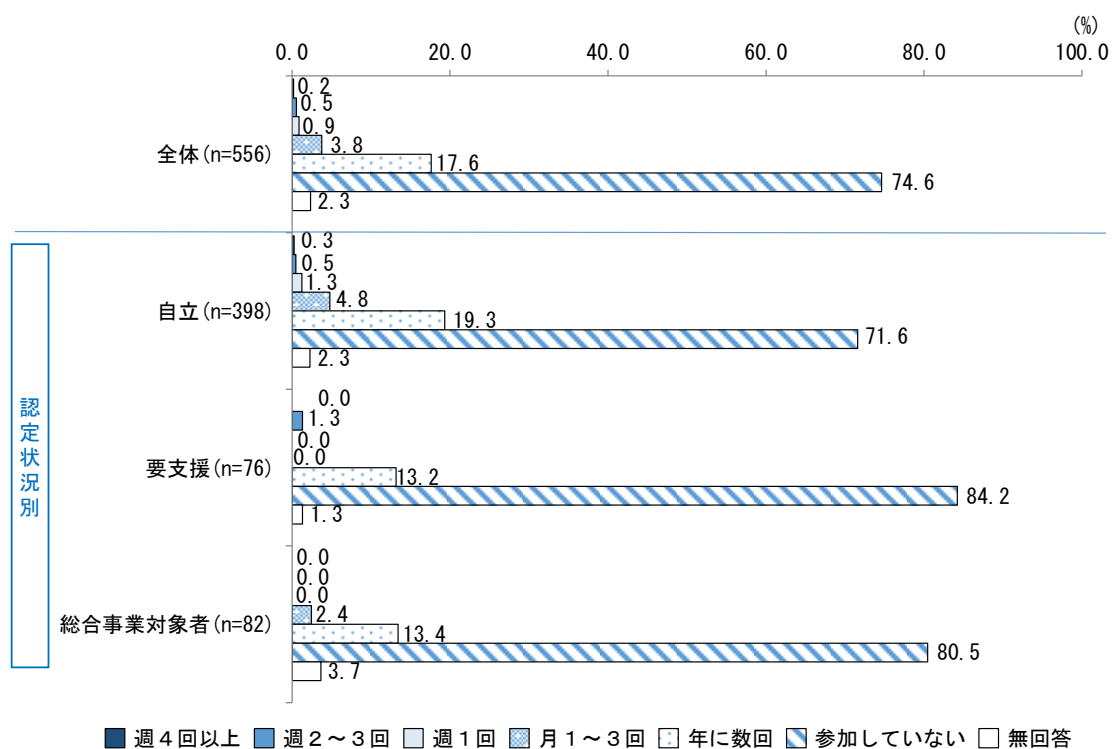
⑦ 町内会・自治会への参加頻度

問7-1⑦	「町内会・自治会」にどのくらいの頻度で参加していますか。	○は1つ
-------	------------------------------	------

町内会・自治会への参加頻度を認定状況別にみると、自立では「参加していない」が71.6%で最も高く、次いで「年に数回」が19.3%、「月1～3回」が4.8%となっています。

要支援では「参加していない」が84.2%で最も高く、次いで「年に数回」が13.2%、「週2～3回」が1.3%となっています。

総合事業対象者では「参加していない」が80.5%で最も高く、次いで「年に数回」が13.4%、「月1～3回」が2.4%となっています。



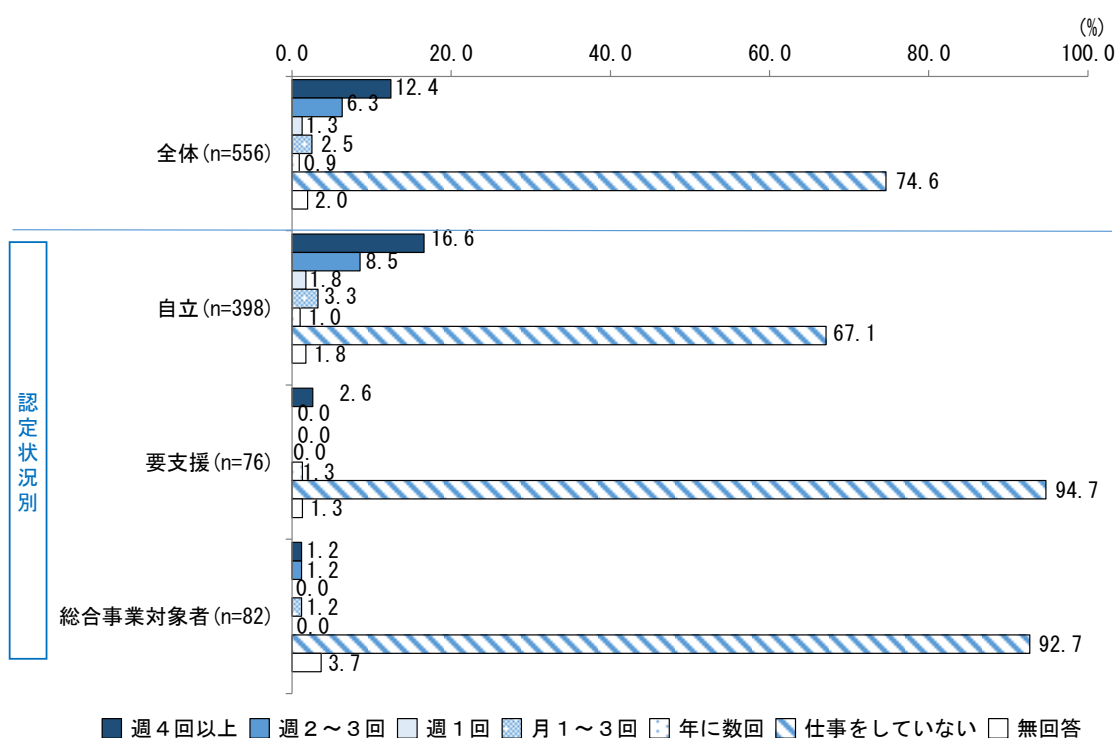
⑧ 収入のある仕事への参加頻度

問7-1⑧	「収入のある仕事」にどのくらいの頻度で行っていますか。	○は1つ
-------	-----------------------------	------

収入のある仕事に行く頻度を認定状況別にみると、自立では「仕事をしていない」が67.1%で最も高く、次いで「週4回以上」が16.6%、「週2～3回」が8.5%となっています。

要支援では「仕事をしていない」が94.7%で最も高く、次いで「週4回以上」が2.6%、「年に数回」が1.3%となっています。

総合事業対象者では「仕事をしていない」が92.7%で最も高く、次いで「週4回以上」、「週2～3回」、「月1～3回」がそれぞれ1.2%となっています。



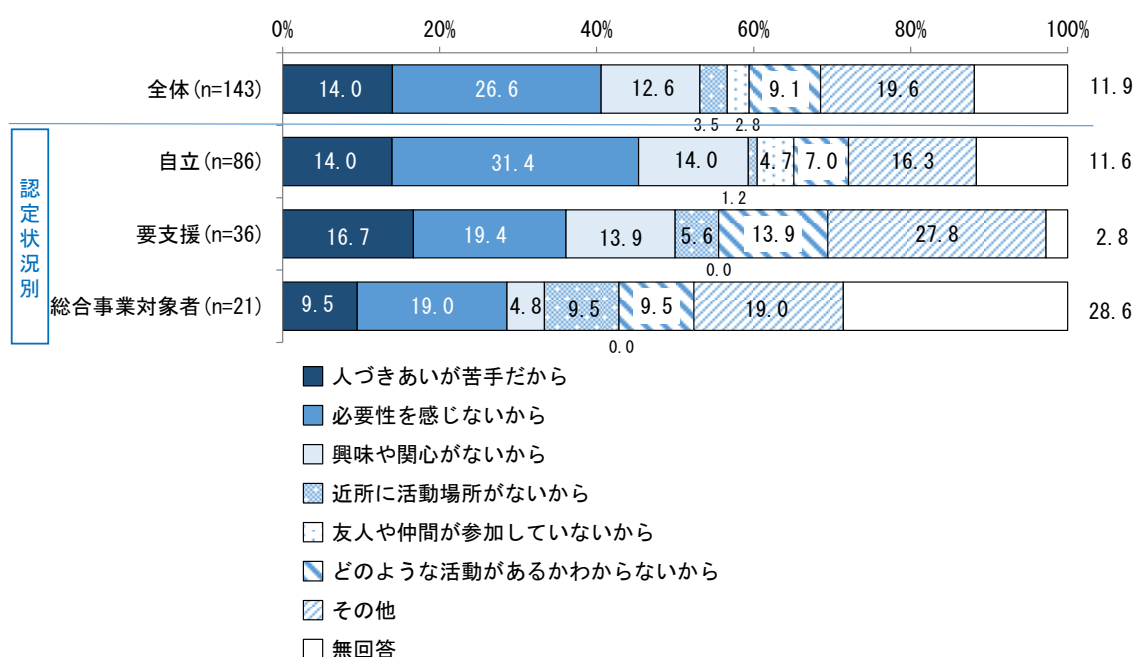
(2) 地域の会・グループに参加していない理由

問7-2	【問7-1において①から⑧まですべて「参加（仕事を）していない」のかたのみ】 参加していない理由は、次のどれですか	○は1つ
------	--	------

すべての活動に参加していない理由を認定状況別にみると、自立では「必要性を感じないから」が31.4%で最も高く、次いで「人づきあいが苦手だから」と「興味や関心がないから」がそれぞれ14.0%、「どのような活動があるかわからないから」が7.0%となっています。また自立の「その他」について、介護や子育てといった「家庭の事情」が主な理由として挙げられています。

要支援では「必要性を感じないから」が19.4%で最も高く、次いで「人づきあいが苦手だから」が16.7%、「興味や関心がないから」と「どのような活動があるかわからないから」がそれぞれ13.9%となっています。また要支援の「その他」について、体の痛みなど「身体機能の低下」が主な理由として挙げられています。

総合事業対象者では「必要性を感じないから」が19.0%で最も高く、次いで「人づきあいが苦手だから」、「近所に活動場所がないから」、「どのような活動があるかわからないから」がそれぞれ9.5%となっています。また総合事業対象者の「その他」について、体力がないなど「身体機能の低下」が主な理由として挙げられています。



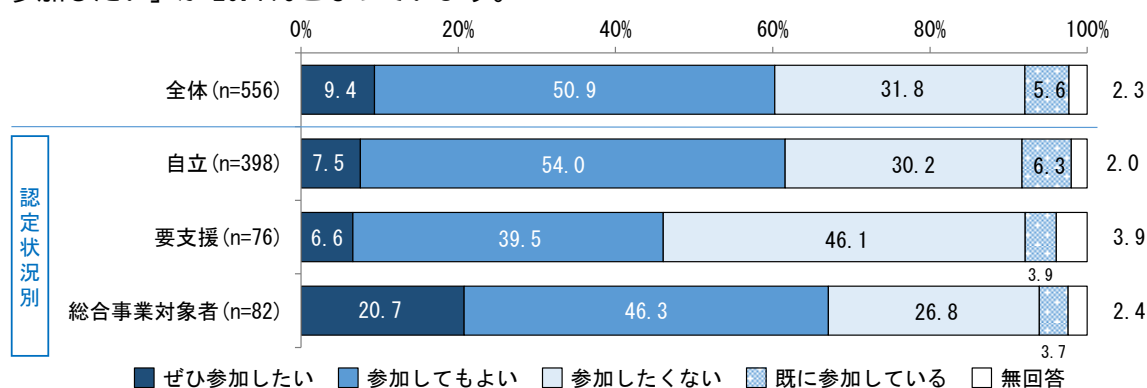
(3) 地域住民の有志による地域づくりへの参加意向

問7-3	地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味などのグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に <u>参加者として</u> 参加してみたいと思いますか	○は1つ
------	---	------

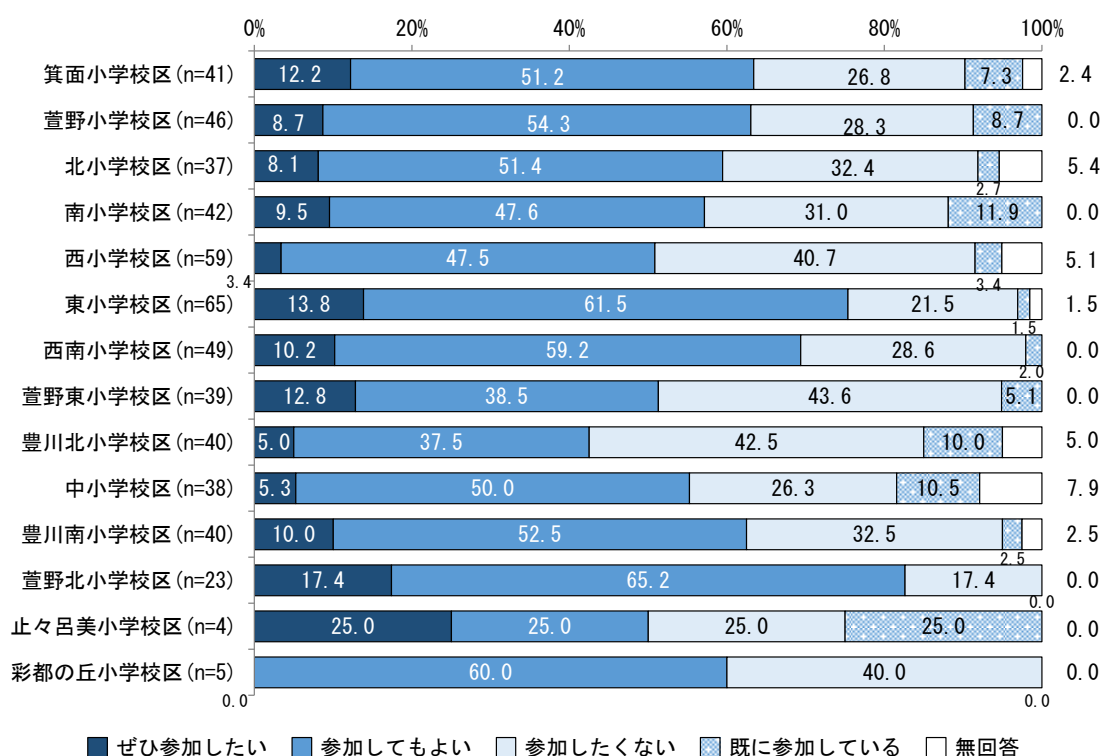
参加者として地域づくりの活動に参加したいかについて認定状況別にみると、自立では「参加してもよい」が54.0%で最も高く、次いで「参加したくない」が30.2%、「ぜひ参加したい」が7.5%となっています。

要支援では「参加したくない」が46.1%で最も高く、次いで「参加してもよい」が39.5%、「ぜひ参加したい」が6.6%となっています。

総合事業対象者では「参加してもよい」が46.3%で最も高く、次いで「参加したくない」が26.8%、「ぜひ参加したい」が20.7%となっています。



また居住小学校区別にみると、「ぜひ参加したい」と回答した割合について、「萱野北小学校区」が17.4%で最も高く、次いで「東小学校区」が13.8%、「萱野東小学校区」が12.8%となっています。（※止々呂美小学校区、彩都の丘小学校区は、母数が少ないため除いています。）



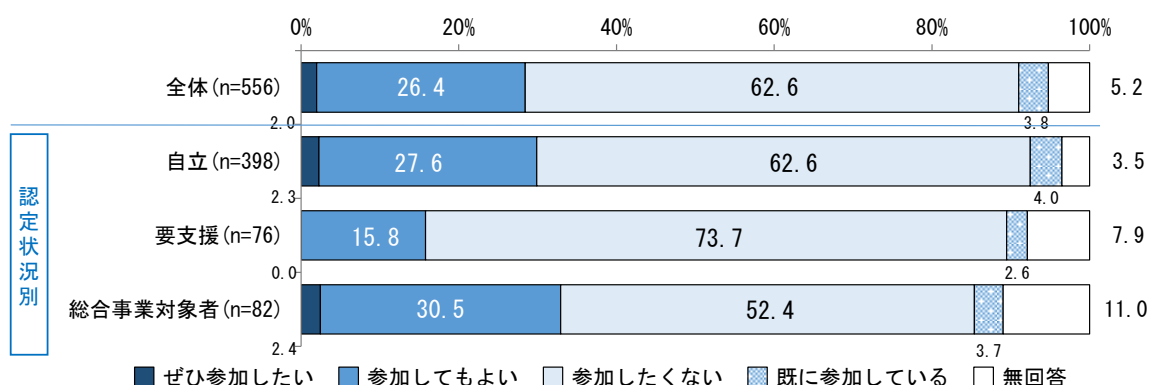
(4) 地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向

問7-4	地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味などのグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に <u>企画・運営(お世話役)</u> として参加してみたいと思いますか	○は1つ
------	---	------

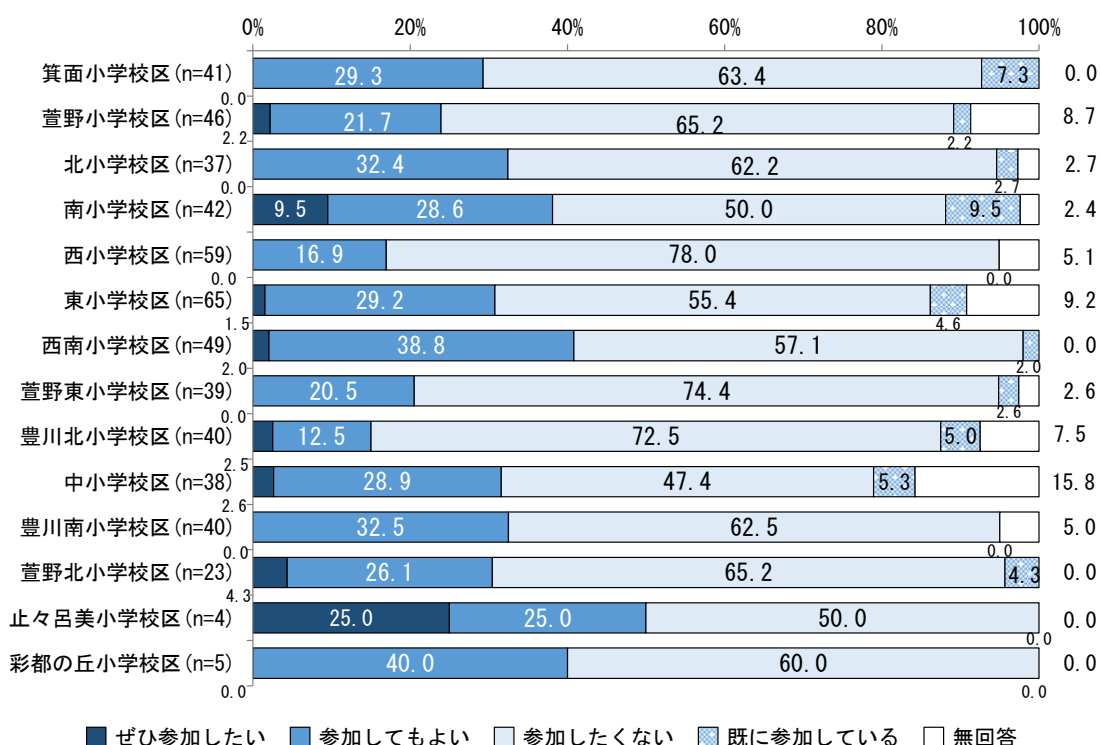
企画・運営として地域づくりの活動に参加したいかについて認定状況別にみると、自立では「参加したくない」が62.6%で最も高く、次いで「参加してもよい」が27.6%、「既に参加している」が4.0%となっています。

要支援では「参加したくない」が73.7%で最も高く、次いで「参加してもよい」が15.8%、「既に参加している」が2.6%となっています。

総合事業対象者では「参加したくない」が52.4%で最も高く、次いで「参加してもよい」が30.5%、「既に参加している」が3.7%となっています。



また居住小学校区別にみると、「ぜひ参加したい」と回答した割合について、「南小学校区」が9.5%で最も高く、次いで「萱野北小学校区」が4.3%、「中小小学校区」が2.6%となっています。（※止々呂美小学校区、彩都の丘小学校区は、母数が少ないため除いています。）



8. たすけあいについて

(1) 心配事や愚痴を聞いてくれる人

問8-1	あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人はどんな人ですか	○はいくつでも
------	----------------------------	---------

心配事や愚痴を聞いてくれる人について認定状況別にみると、自立では「配偶者」が 60.1%で最も高く、次いで「友人」が 56.0%、「別居の子ども」が 42.5%となっています。

要支援では「別居の子ども」が 40.8%で最も高く、次いで「配偶者」が 36.8%、「友人」が 30.3%となっています。

総合事業対象者では「別居の子ども」が 41.5%で最も高く、次いで「友人」が 37.8%、「配偶者」が 35.4%となっています。

単位：％

		問8-1								
		配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
	全体(n=556)	53.2	17.8	42.1	22.5	9.9	49.8	3.4	4.1	1.1
	自立(n=398)	60.1	16.6	42.5	22.9	9.3	56.0	3.0	4.0	0.8
認定状況	要支援(n=76)	36.8	22.4	40.8	17.1	11.8	30.3	7.9	5.3	1.3
	総合事業対象者(n=82)	35.4	19.5	41.5	25.6	11.0	37.8	1.2	3.7	2.4

(2) 心配事や愚痴を聞いてあげる人

問8-2	反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人はどんな人ですか	○はいくつでも
------	--------------------------------	---------

心配事や愚痴を聞いてあげる人について認定状況別にみると、自立では「配偶者」が 55.0%で最も高く、次いで「友人」が 54.5%、「別居の子ども」が 31.7%となっています。

要支援では「配偶者」が 36.8%で最も高く、次いで「友人」が 32.9%、「別居の子ども」が 31.6%となっています。

総合事業対象者では「友人」が 45.1%で最も高く、次いで「配偶者」が 31.7%、「別居の子ども」が 24.4%となっています。

単位：％

		問8-2								
		配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
	全体(n=556)	49.1	13.1	30.6	22.5	13.3	50.2	2.3	7.9	1.8
	自立(n=398)	55.0	13.6	31.7	24.1	13.3	54.5	2.8	5.8	1.3
認定状況	要支援(n=76)	36.8	14.5	31.6	17.1	10.5	32.9	1.3	13.2	1.3
	総合事業対象者(n=82)	31.7	9.8	24.4	19.5	15.9	45.1	1.2	13.4	4.9

(3) 看病や世話をしてくれる人

問8-3	あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はどんな人ですか	○はいくつでも
------	--	---------

看病や世話をしてくれる人について認定状況別にみると、自立では「配偶者」が62.3%で最も高く、次いで「別居の子ども」が30.4%、「同居の子ども」が21.4%となっています。

要支援では「別居の子ども」が38.2%で最も高く、次いで「配偶者」が28.9%、「同居の子ども」が26.3%となっています。

総合事業対象者では「別居の子ども」が45.1%で最も高く、次いで「配偶者」が40.2%、「同居の子ども」が22.0%となっています。

単位：％

		問8-3								
		配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
	全体(n=556)	54.5	22.1	33.6	10.3	2.0	8.3	2.7	7.7	1.3
認定状況	自立(n=398)	62.3	21.4	30.4	10.3	2.3	9.3	1.3	6.8	0.8
	要支援(n=76)	28.9	26.3	38.2	10.5	1.3	5.3	7.9	11.8	3.9
	総合事業対象者(n=82)	40.2	22.0	45.1	9.8	1.2	6.1	4.9	8.5	1.2

(4) 看病や世話をしてあげる人

問8-4	反対に、看病や世話をしてあげる人はどんな人ですか	○はいくつでも
------	--------------------------	---------

看病や世話をしてあげる人について認定状況別にみると、自立では「配偶者」が64.8%で最も高く、次いで「別居の子ども」が25.9%、「同居の子ども」が20.4%となっています。

要支援では「配偶者」が39.5%で最も高く、次いで「そのような人はいない」が25.0%、「別居の子ども」が19.7%となっています。

総合事業対象者では「配偶者」が39.0%で最も高く、次いで「そのような人はいない」が30.5%、「同居の子ども」が15.9%となっています。

単位：％

		問8-4								
		配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
	全体(n=556)	57.6	18.2	23.0	15.6	3.8	9.2	4.0	15.3	2.0
認定状況	自立(n=398)	64.8	20.4	25.9	18.3	4.3	10.8	2.8	10.3	1.0
	要支援(n=76)	39.5	9.2	19.7	5.3	1.3	1.3	9.2	25.0	6.6
	総合事業対象者(n=82)	39.0	15.9	12.2	12.2	3.7	8.5	4.9	30.5	2.4

(5) 会ったり話をしたりする頻度

問8-5	【問8-1～問8-4のいずれかで「配偶者」、「同居の子ども」、「別居の子ども」、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」、「近隣」、「友人」、「その他」を選択したかたのみ】 その人とはどれくらいの頻度で会ったり話をしたりしますか	〇はいくつでも
------	--	---------

会ったり話をしたりする頻度を認定状況別にみると、自立では「週に1回以上」が61.3%で最も高く、次いで「月に1回以上」が21.0%、「3か月に1回以上」が6.9%となっています。

要支援では「週に1回以上」が44.0%で最も高く、次いで「月に1回以上」が16.0%、「3か月に1回以上」が5.3%となっています。

総合事業対象者では「週に1回以上」が52.5%で最も高く、次いで「月に1回以上」が21.3%、「3か月に1回以上」が3.8%となっています。

単位：％

		問8-5						
		週に1回以上	月に1回以上	3か月に1回以上	半年に1回以上	1年に1回以上	1年以上	無回答
	全体(n=545)	57.6	20.4	6.2	4.2	3.3	1.7	24.6
認定状況	自立(n=390)	61.3	21.0	6.9	5.4	4.1	2.1	20.0
	要支援(n=75)	44.0	16.0	5.3	0.0	1.3	0.0	41.3
	総合事業対象者(n=80)	52.5	21.3	3.8	2.5	1.3	1.3	31.3

(6) 相談相手

問8-6	家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください	〇はいくつでも
------	------------------------------------	---------

家族や友人・知人以外の相談相手を認定状況別にみると、自立では「そのような人はいない」が47.0%で最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が31.4%、「高齢者くらしサポート（地域包括支援センター）・市役所」が12.8%となっています。

要支援では「ケアマネジャー」が48.7%で最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が31.6%、「そのような人はいない」が23.7%となっています。

総合事業対象者では「ケアマネジャー」が56.1%で最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」と「高齢者くらしサポート（地域包括支援センター）・市役所」がそれぞれ25.6%となっています。

単位：％

		問8-6							
		自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	高齢者くらしサポート（地域包括支援センター）・市役所	その他	そのような人はいない	無回答
	全体(n=556)	5.4	6.3	18.2	30.6	15.3	5.2	39.4	4.7
認定状況	自立(n=398)	5.8	5.0	4.5	31.4	12.8	5.8	47.0	3.8
	要支援(n=76)	3.9	3.9	48.7	31.6	17.1	6.6	23.7	5.3
	総合事業対象者(n=82)	4.9	14.6	56.1	25.6	25.6	1.2	17.1	8.5

9. 就労について

(1) 現在の就労状態

問9-1	現在のあなたの就労状態はどれですか	○はいくつでも
------	-------------------	---------

現在の就労状態を認定状況別にみると、自立では「引退した」が 50.8%で最も高く、次いで「非常勤（パート・アルバイトなど）」が 14.6%、「職に就いたことがない」が 10.3%となっています。

要支援では「引退した」が 57.9%で最も高く、次いで「職に就いたことがない」が 27.6%、「自営業」が 2.6%となっています。

総合事業対象者では「引退した」が 53.7%で最も高く、次いで「職に就いたことがない」が 23.2%、「非常勤（パート・アルバイトなど）」が 7.3%となっています。

単位：％

		問9-1							
		職に就いたことがない	引退した	常勤(フルタイム)	非常勤(パート・アルバイトなど)	自営業	求職中	その他	無回答
	全体(n=556)	14.6	52.2	5.9	11.7	5.4	0.7	4.7	7.6
認定状況	自立(n=398)	10.3	50.8	8.0	14.6	6.5	1.0	4.8	6.3
	要支援(n=76)	27.6	57.9	1.3	1.3	2.6	0.0	3.9	9.2
	総合事業対象者(n=82)	23.2	53.7	0.0	7.3	2.4	0.0	4.9	12.2

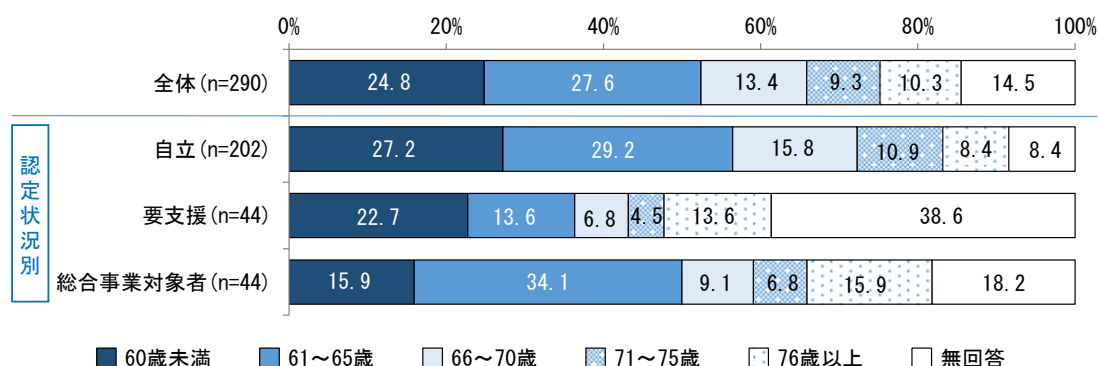
(2) 引退した年齢

問9-2	【問9-1において「引退した」のかたのみ】 あなたはいつ引退しましたか	数字で記入してください
------	--	-------------

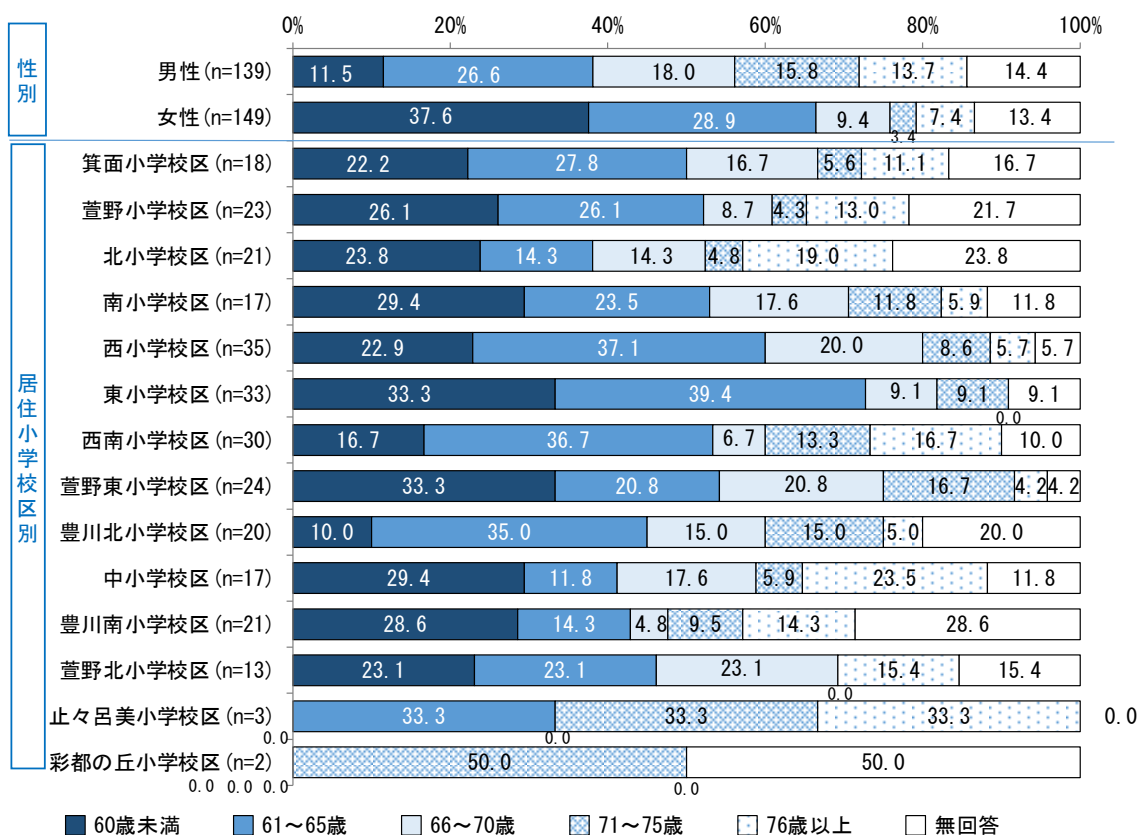
引退した年齢について認定状況別にみると、自立では「61～65歳」が 29.2%で最も高く、次いで「60歳未満」が 27.2%、「66～70歳」が 15.8%となっています。

要支援では「60歳未満」が 22.7%で最も高く、次いで「61～65歳」と「76歳以上」がそれぞれ 13.6%となっています。

総合事業対象者では「61～65歳」が 34.1%で最も高く、次いで「60歳未満」と「76歳以上」がそれぞれ 15.9%となっています。



性別で引退した年齢をみると、男性は「61～65歳」の割合が26.6%と最も高く、女性は「60歳未満」の割合が37.6%と最も高くなっています。



10. 健康について

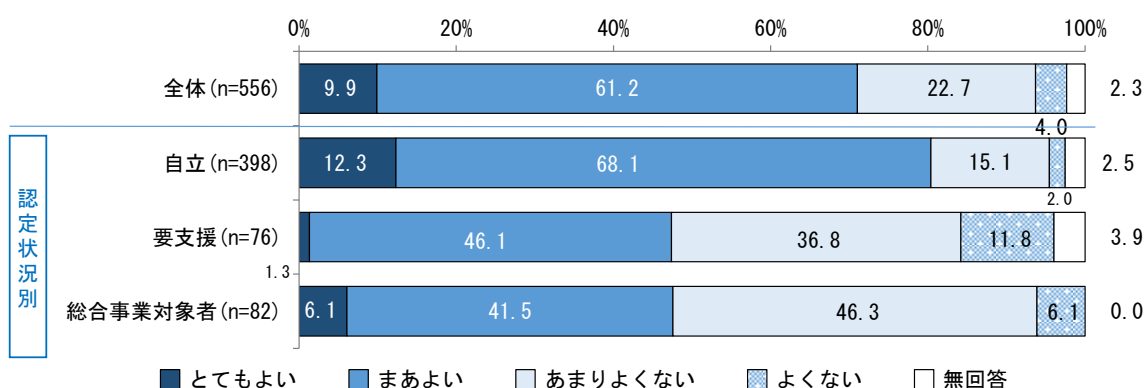
(1) 現在の健康状態

問 10-1	現在のあなたの健康状態はいかがですか	○は1つ
--------	--------------------	------

現在の健康状態について認定状況別にみると、自立では「まあよい」が 68.1%で最も高く、次いで「あまりよくない」が 15.1%、「とてもよい」が 12.3%となっています。

要支援では「まあよい」が 46.1%で最も高く、次いで「あまりよくない」が 36.8%、「よくない」が 11.8%となっています。

総合事業対象者では「あまりよくない」が 46.3%で最も高く、次いで「まあよい」が 41.5%となっています。



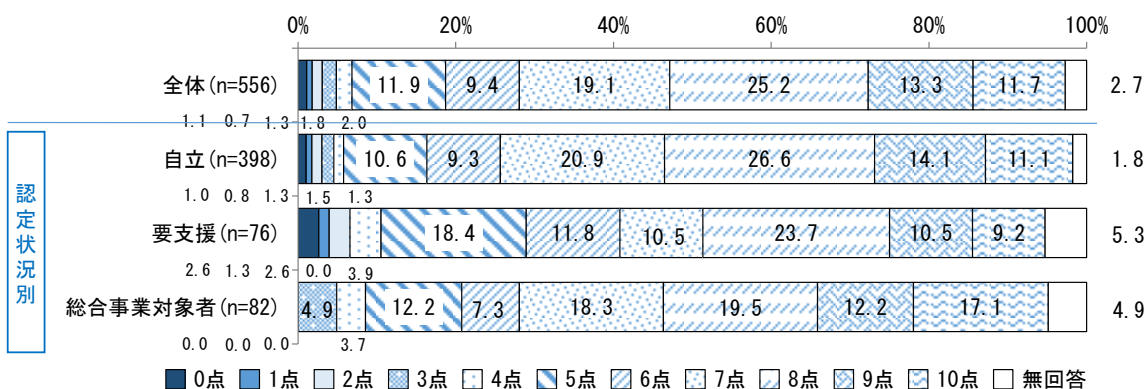
(2) 幸福度

問 10-2	あなたは、現在どの程度幸せですか。(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、あてはまる点数に○をつけてください)	○は1つ
--------	--	------

現在の幸福度を認定状況別にみると、自立では「8点」が 26.6%で最も高く、次いで「7点」が 20.9%、「9点」が 14.1%となっています。

要支援では「8点」が 23.7%で最も高く、次いで「5点」が 18.4%、「6点」が 11.8%となっています。

総合事業対象者では「8点」が 19.5%で最も高く、次いで「7点」が 18.3%、「10点」が 17.1%となっています。



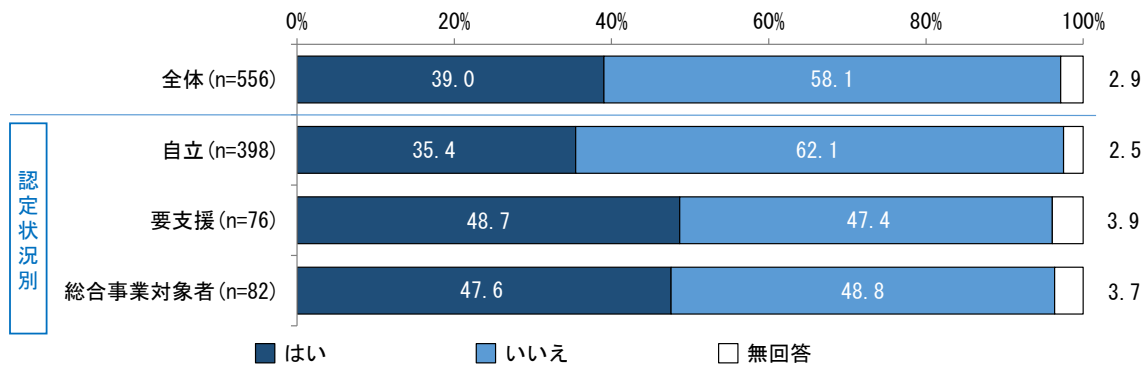
(3) ゆうつ感

問 10-3	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	○は1つ
--------	---	------

1か月間でのゆううつ感を認定状況別にみると、自立では「いいえ」が62.1%で「はい」が35.4%となっています。

要支援では「はい」が48.7%で「いいえ」が47.4%となっています。

総合事業対象者では「いいえ」が48.8%で「はい」が47.6%となっています。



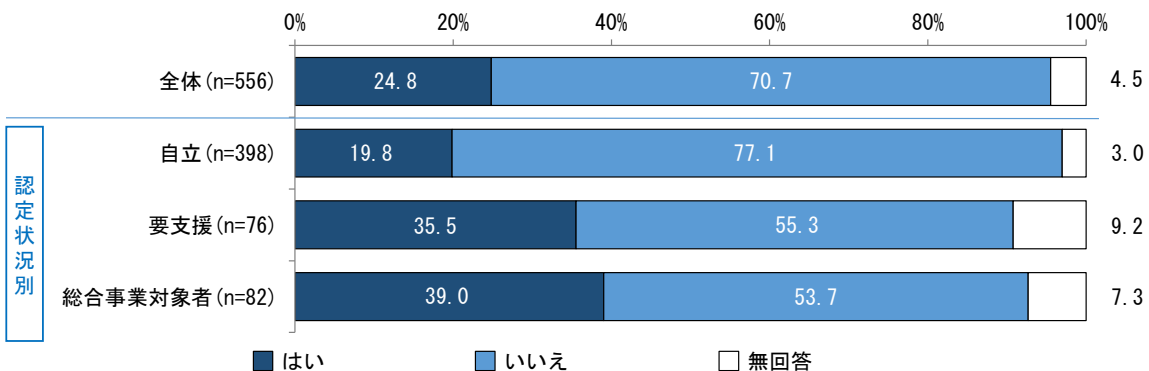
(4) 無関心・虚無感

問 10-4	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	○は1つ
--------	---	------

1か月間の無関心・虚無感を認定状況別にみると、自立では「いいえ」が77.1%で「はい」が19.8%となっています。

要支援では「いいえ」が55.3%で「はい」が35.5%となっています。

総合事業対象者では「いいえ」が53.7%で「はい」が39.0%となっています。



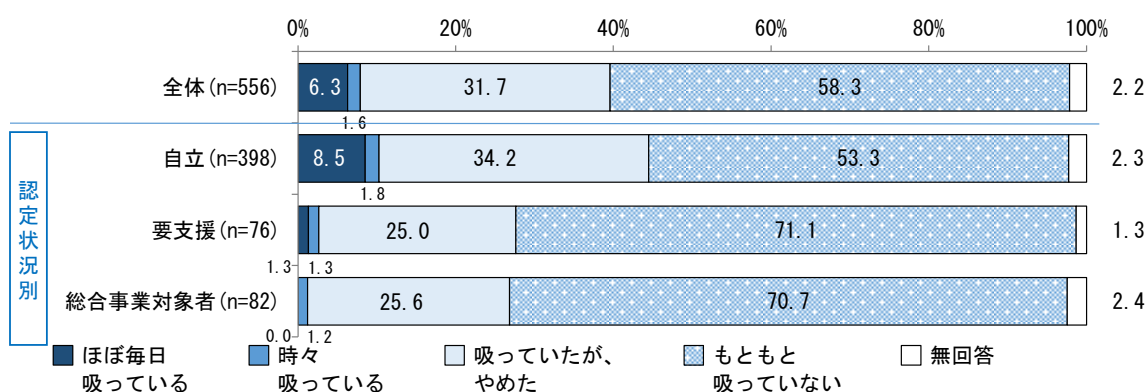
(5) 喫煙習慣

問 10-5	タバコは吸っていますか	○は1つ
--------	-------------	------

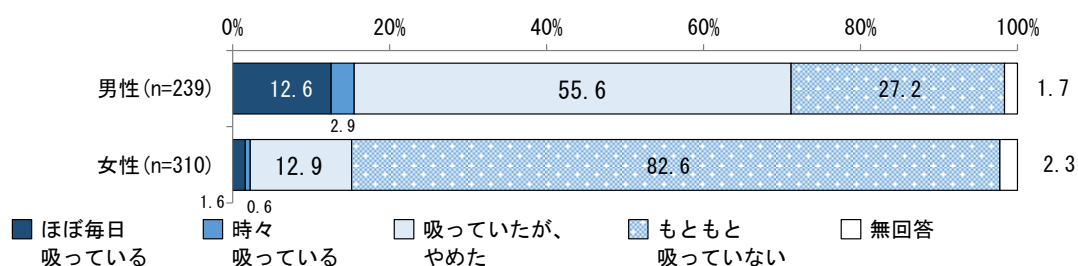
喫煙習慣について認定状況別にみると、自立では「もともと吸っていない」が 53.3%で最も高く、次いで「吸っていたが、やめた」が 34.2%、「ほぼ毎日吸っている」が 8.5%となっています。

要支援では「もともと吸っていない」が 71.1%で最も高く、次いで「吸っていたが、やめた」が 25.0%となっています。

総合事業対象者では「もともと吸っていない」が 70.7%で最も高く、次いで「吸っていたが、やめた」が 25.6%、「時々吸っている」が 1.2%となっています。



性別で「ほぼ毎日吸っている」と回答した割合をみると、「男性」が 12.6%で「女性」が 1.6%となっています。「男性」では「吸っていたが、やめた」が最も多く 55.6%、「女性」では「もともと吸っていない」が最も多く 82.6%となっています。



(6) 治療中・後遺症のある病気

問 10-6	現在治療中、または後遺症のある病気はありますか	○はいくつでも
--------	-------------------------	---------

治療中・後遺症のある病気を認定状況別にみると、自立では「高血圧」が 38.7%で最も高く、次いで「高脂血症(脂質異常)」が 19.8%、「目の病気」が 18.8%となっています。

要支援では「高血圧」が 42.1%で最も高く、次いで「心臓病」が 26.3%、「糖尿病」が 23.7%となっています。

総合事業対象者では「高血圧」が 50.0%で最も高く、次いで「目の病気」が 29.3%、「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症など)」が 28.0%となっています。

単位：％

		問10-6										
		ない	高血圧	脳卒中 (脳出血・ 脳梗塞など)	心臓病	糖尿病	高脂血症 (脂質異常)	呼吸器の 病気 (肺炎や 気管支炎など)	胃腸・肝臓・胆の うの病気	腎臓・前 立腺の病 気	筋骨格の 病気 (骨粗 しょう 症、関節 症など)	
	全体(n=556)	10.8	40.8	4.7	14.2	16.7	17.8	7.2	5.0	11.3	12.2	
認定状況	自立(n=398)	14.1	38.7	4.0	10.8	14.3	19.8	6.0	3.8	10.3	8.0	
	要支援(n=76)	1.3	42.1	3.9	26.3	23.7	6.6	7.9	3.9	13.2	17.1	
	総合事業対象者(n=82)	3.7	50.0	8.5	19.5	22.0	18.3	12.2	12.2	14.6	28.0	

単位：％

		外傷 (転倒・骨 折など)	がん (悪性新 生物)	血液・免 疫の病気	うつ病	認知症 (アルツ ハイマー 病など)	パーキン ソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答
	全体(n=556)	4.7	4.7	2.3	2.3	0.7	0.5	20.5	9.5	10.8	5.2
認定状況	自立(n=398)	1.8	4.8	2.3	1.8	0.3	0.0	18.8	7.8	9.8	5.0
	要支援(n=76)	10.5	2.6	2.6	3.9	3.9	1.3	19.7	15.8	19.7	7.9
	総合事業対象者(n=82)	13.4	6.1	2.4	3.7	0.0	2.4	29.3	12.2	7.3	3.7

11. 認知症や成年後見制度について

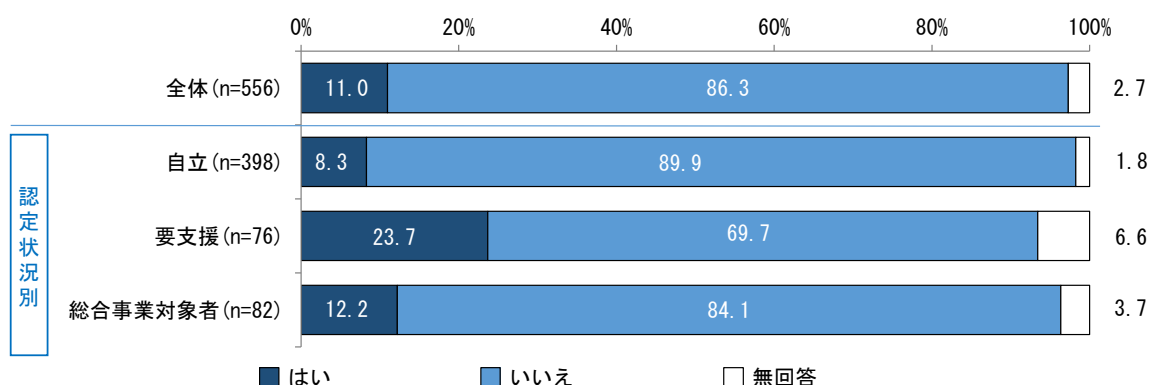
(1) 認知症の症状がある人の有無

問 11-1	認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか	○は1つ
--------	-------------------------------	------

認知症の症状がある人がいるかについて認定状況別にみると、自立では「いいえ」が 89.9%で「はい」が 8.3%となっています。

要支援では「いいえ」が 69.7%で「はい」が 23.7%となっています。

総合事業対象者では「いいえ」が 84.1%で「はい」が 12.2%となっています。



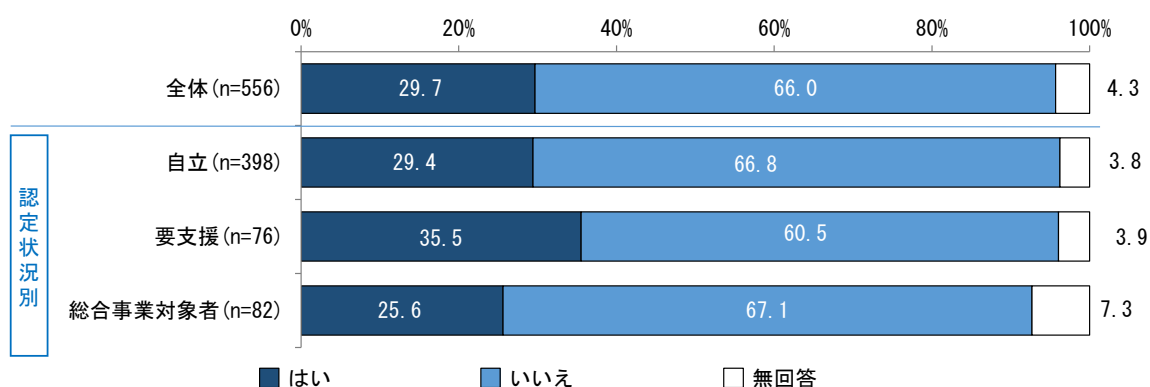
(2) 認知症に関する相談窓口

問 11-2	認知症に関する相談窓口を知っていますか	○は1つ
--------	---------------------	------

認知症に関する相談窓口を知っているかについて認定状況別にみると、自立では「いいえ」が 66.8%で「はい」が 29.4%となっています。

要支援では「いいえ」が 60.5%で「はい」が 35.5%となっています。

総合事業対象者では「いいえ」が 67.1%で「はい」が 25.6%となっています。



(3) 知っている認知症に関する相談窓口

問 11-3	【問 11-2 において「はい」のかたのみ】 認知症に関する相談窓口について、あなたが知っている窓口はどれですか	〇はいくつでも
--------	---	---------

知っている認知症に関する窓口について認定状況別にみると、自立では「医療機関など(病院・歯科医院・薬局)」が 60.7%で最も高く、次いで「高齢者くらしサポート(地域包括支援センター)」が 57.3%、「市役所、みのおライフプラザ」が 46.2%となっています。

要支援では「高齢者くらしサポート(地域包括支援センター)」が 55.6%で最も高く、次いで「医療機関など(病院・歯科医院・薬局)」が 51.9%、「市役所、みのおライフプラザ」が 18.5%となっています。

総合事業対象者では「高齢者くらしサポート(地域包括支援センター)」が 66.7%で最も高く、次いで「医療機関など(病院・歯科医院・薬局)」が 57.1%、「市役所、みのおライフプラザ」が 23.8%となっています。

単位：％

		問 11-3							
		民生委員・児童委員	医療機関など(病院・歯科医院・薬局)	高齢者くらしサポート(地域包括支援センター)	認知症初期集中支援チーム	市役所、みのおライフプラザ	介護保険サービス事業所(認知症対応型グループホームなど)	その他	無回答
	全体(n=165)	17.0	58.8	58.2	2.4	38.8	13.3	1.8	0.6
認定状況	自立(n=117)	19.7	60.7	57.3	2.6	46.2	16.2	0.9	0.9
	要支援(n=27)	7.4	51.9	55.6	3.7	18.5	11.1	7.4	0.0
	総合事業対象者(n=21)	14.3	57.1	66.7	0.0	23.8	0.0	0.0	0.0

(4) 認知症について知っていること

問 11-4	認知症についてあなたが知っていることはありますか	○はいくつでも
--------	--------------------------	---------

認知症について知っていることについて認定状況別にみると、自立では「65 歳未満の人も認知症になる場合がある」が 80.4%で最も高く、次いで「早めに受診すれば認知症の進行を遅らせることができる」が 77.4%、「認知症は脳の病気である」が 70.4%となっています。

要支援では「認知症は脳の病気である」が 73.7%で最も高く、次いで「早めに受診すれば認知症の進行を遅らせることができる」が 64.5%、「65 歳未満の人も認知症になる場合がある」が 57.9%となっています。

総合事業対象者では「65 歳未満の人も認知症になる場合がある」が 70.7%で最も高く、次いで「早めに受診すれば認知症の進行を遅らせることができる」が 68.3%、「認知症は脳の病気である」が 62.2%となっています。

単位：％

		問 11-4								
		認知症は脳の病気である	早めに受診すれば認知症の進行を遅らせることができる	早めに受診すれば認知症の症状を軽くできる場合もある	周囲の適切な対応によって認知症の症状を軽くできる	運動や食事などの生活習慣を改善することで認知症を予防できる	認知症になっても感情(喜怒哀楽)は残る	65歳未満の人も認知症になる場合がある	まったく知らない	無回答
	全体(n=556)	69.6	74.3	54.5	47.3	50.0	43.2	75.9	3.1	2.5
	自立(n=398)	70.4	77.4	54.5	49.0	53.8	44.0	80.4	2.3	1.5
認定状況	要支援(n=76)	73.7	64.5	48.7	39.5	38.2	43.4	57.9	6.6	5.3
	総合事業対象者(n=82)	62.2	68.3	59.8	46.3	42.7	39.0	70.7	3.7	4.9

(5) 認知症についての考え

問 11-5	認知症について、あなたの考えに近いものはどれですか	〇はいくつでも
--------	---------------------------	---------

認知症についての考えを認定状況別にみると、自立では「認知症の人が困っていたら、迷わず手を貸せる」が 48.5%で最も高く、次いで「認知症の人も地域活動に参加したほうがよい」が 37.9%、「認知症の人に、どのように接したらよいか分からない」が 35.2%となっています。

要支援では「認知症の人に、どのように接したらよいか分からない」が 40.8%で最も高く、次いで「認知症の人が困っていたら、迷わず手を貸せる」が 28.9%、「認知症の人も地域活動に参加したほうがよい」が 27.6%となっています。

総合事業対象者では「認知症の人が困っていたら、迷わず手を貸せる」が 40.2%で最も高く、次いで「認知症の人も地域活動に参加したほうがよい」と「認知症の人に、どのように接したらよいか分からない」がそれぞれ 39.0%となっています。

単位：％

		問 11-5							
		普段の生活でもっと認知症の人と関わる機会があるとよい	認知症の人が困っていたら、迷わず手を貸せる	認知症の人も地域活動に参加したほうがよい	家族が認知症になったら、世間体や周囲の目が気になる	家族が認知症になったら、近所づきあいがしにくくなる	認知症の人に、どのように接したらよいか分からない	認知症の人とは、できる限り関わりたくない	無回答
	全体(n=556)	13.3	44.6	36.7	11.2	10.1	36.5	4.1	10.3
認定状況	自立(n=398)	14.3	48.5	37.9	11.6	11.1	35.2	5.0	8.5
	要支援(n=76)	11.8	28.9	27.6	11.8	11.8	40.8	2.6	14.5
	総合事業対象者(n=82)	9.8	40.2	39.0	8.5	3.7	39.0	1.2	14.6

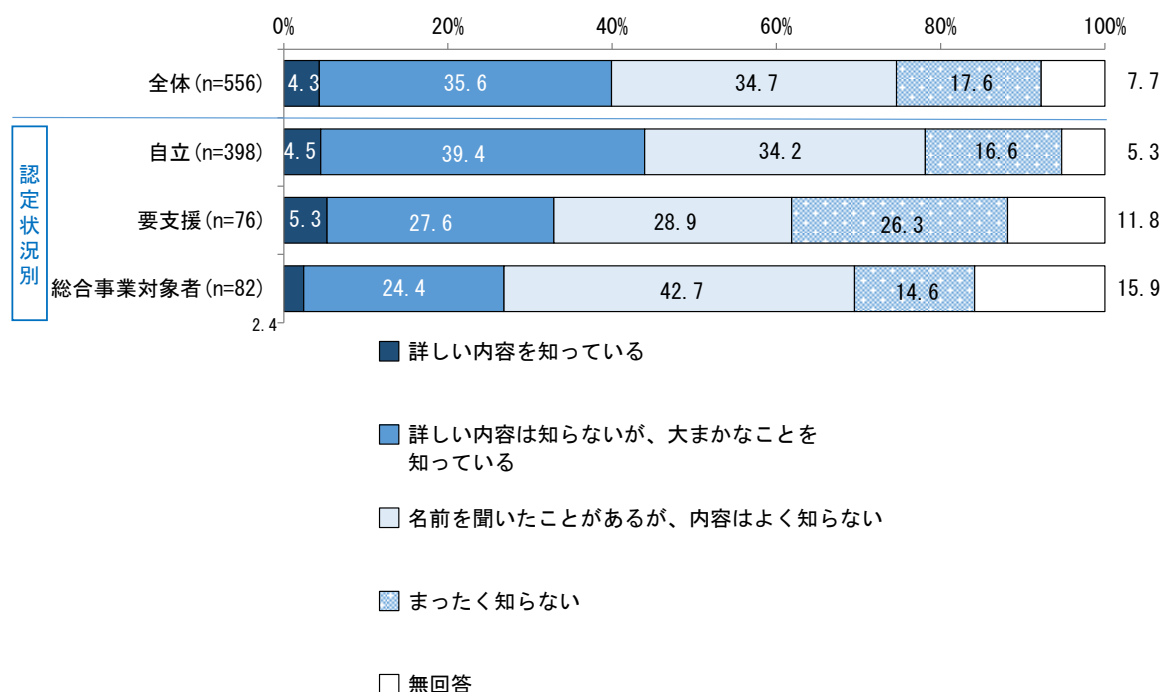
(6) 成年後見制度の認知度

問 11－6	成年後見制度を知っていますか	○は1つ
--------	----------------	------

成年後見制度について認定状況別にみると、自立では「詳しい内容は知らないが、大まかなことを知っている」が 39.4%で最も高く、次いで「名前を聞いたことがあるが、内容はよく知らない」が 34.2%、「まったく知らない」が 16.6%となっています。

要支援では「名前を聞いたことがあるが、内容はよく知らない」が 28.9%で最も高く、次いで「詳しい内容は知らないが、大まかなことを知っている」が 27.6%、「まったく知らない」が 26.3%となっています。

総合事業対象者では「名前を聞いたことがあるが、内容はよく知らない」が 42.7%で最も高く、次いで「詳しい内容は知らないが、大まかなことを知っている」が 24.4%、「まったく知らない」が 14.6%となっています。



12. 運動や介護予防について

(1) 健康や介護予防のために気をつけていること

問 12-1	健康や介護予防のために気をつけていることはありますか	○はいくつでも
--------	----------------------------	---------

健康や介護予防のために気を付けていることを認定状況別にみると、自立では「適度な運動を心がけている」と「歯みがきの習慣など、歯・口の健康に気をつけている」がそれぞれ 64.3%で最も高く、次いで「年に1回は必ず健診を受けている」が 61.3%となっています。

要支援では「歯みがきの習慣など、歯・口の健康に気をつけている」が 68.4%で最も高く、次いで「食事の量や栄養に気をつけている（塩分の取り過ぎ、食べ過ぎの防止など）」が 59.2%、「適度な運動を心がけている」が 52.6%となっています。

総合事業対象者では「適度な運動を心がけている」が 63.4%で最も高く、次いで「歯みがきの習慣など、歯・口の健康に気をつけている」が 62.2%、「食事の量や栄養に気をつけている（塩分の取り過ぎ、食べ過ぎの防止など）」が 53.7%となっています。

単位：％

		問 12-1						
		年に1回は必ず健診を受けている	食事の量や栄養に気をつけている（塩分の取り過ぎ、食べ過ぎの防止など）	適度な運動を心がけている	十分な睡眠や休息をとっている	定期的（3か月以内ごと）に歯科健診や歯科医院でのお口のケアに通っている	歯みがきの習慣など、歯・口の健康に気をつけている	禁煙している、または節煙を心がけている
	全体(n=556)	57.2	59.5	62.6	52.9	52.7	64.6	26.1
認定状況	自立(n=398)	61.3	60.8	64.3	55.3	54.5	64.3	27.9
	要支援(n=76)	42.1	59.2	52.6	50.0	44.7	68.4	19.7
	総合事業対象者(n=82)	51.2	53.7	63.4	43.9	51.2	62.2	23.2

単位：％

		禁酒している、またはお酒を飲みすぎないよう心がけている	規則正しいリズムで生活している	家族や友人とのふれあいを大切にしている	仕事や趣味などで生きがいを持っている	特にない	その他	無回答
	全体(n=556)	25.9	42.3	53.1	32.7	2.7	1.1	3.2
認定状況	自立(n=398)	26.6	43.5	56.8	37.7	3.0	1.3	2.3
	要支援(n=76)	19.7	46.1	42.1	18.4	1.3	1.3	7.9
	総合事業対象者(n=82)	28.0	32.9	45.1	22.0	2.4	0.0	3.7

(2) 健康や介護予防について知っていること

問 12-2	健康や介護予防について知っていることを教えてください	〇はいくつでも
--------	----------------------------	---------

健康や介護予防について知っていることを認定状況別にみると、自立では「適度な運動（ウォーキング、筋力トレーニングなど）の効果」が 79.4%で最も高く、次いで「栄養バランスの重要性（たんぱく質やビタミンなどの摂取）」が 64.6%、「生活習慣病（高血圧、糖尿病など）予防の方法」が 58.0%となっています。

要支援では「適度な運動（ウォーキング、筋力トレーニングなど）の効果」が 71.1%で最も高く、次いで「栄養バランスの重要性（たんぱく質やビタミンなどの摂取）」が 61.8%、「生活習慣病（高血圧、糖尿病など）予防の方法」が 53.9%となっています。

総合事業対象者では「適度な運動（ウォーキング、筋力トレーニングなど）の効果」が 73.2%で最も高く、次いで「栄養バランスの重要性（たんぱく質やビタミンなどの摂取）」が 56.1%、「生活習慣病（高血圧、糖尿病など）予防の方法」が 43.9%となっています。

単位：％

		問 12-2					
		筋肉量減少 や筋力低下 による健康 問題（サル コペニア） を知っている	骨や関節、筋肉 などの障害によ り「立つ」「歩 く」能力が低下 している状態 （ロコモティブ シンドローム） を知っている	適度な運動 （ウォーキン グ、筋力トレ ーニングなど）の 効果を知っている	お口の機能低下 による健康リス ク（オーラルフ レイル）を知っ ている	栄養バランスの 重要性（たんぱ く質やビタミン などの摂取）を 知っている	生活習慣病（高 血圧、糖尿病な ど）予防の方法 を知っている
	全体(n=556)	31.5	35.1	77.3	44.2	62.9	55.4
認定状況	自立(n=398)	32.7	35.7	79.4	47.7	64.6	58.0
	要支援(n=76)	32.9	38.2	71.1	40.8	61.8	53.9
	総合事業対象者(n=82)	24.4	29.3	73.2	30.5	56.1	43.9

単位：％

		認知症予防 の方法（脳 トレ、趣味 活動など） を知っている	加齢性難聴によ る健康リスクを 知っている	社会参加や交流 （地域活動や友 人との交流な ど）の大切さを 知っている	市の介護予防教 室（アンチエイ ジングセミ ナー、運動ト レーナーによる 体操指導など） を知っている	どれも知らない	無回答
	全体(n=556)	37.1	25.2	40.3	18.3	4.3	7.4
認定状況	自立(n=398)	37.9	22.9	41.2	17.1	3.8	6.0
	要支援(n=76)	38.2	31.6	32.9	15.8	3.9	9.2
	総合事業対象者(n=82)	31.7	30.5	42.7	26.8	7.3	12.2

13. 人生会議(ACP)について

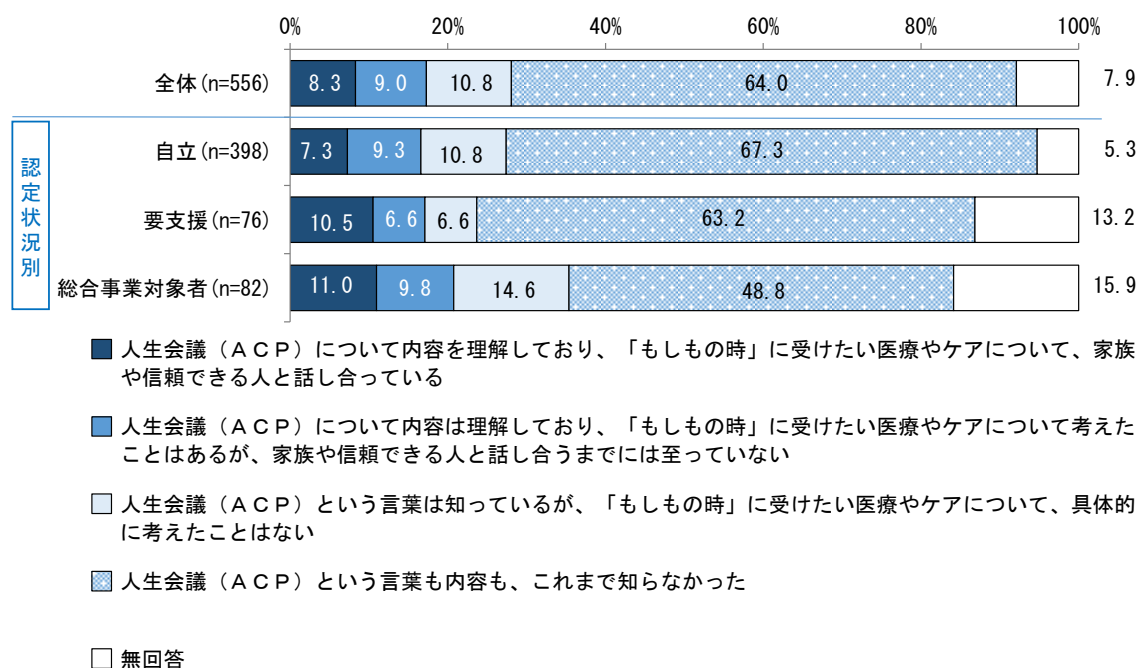
(1) 人生会議への理解と取組状況

問 13-1	人生会議(ACP)について、あなたの理解や取組状況にあてはまるものは何ですか	○は1つ
--------	--	------

人生会議(ACP)について認定状況別にみると、自立では「言葉も内容も、これまで知らなかった」が67.3%で最も高く、次いで「言葉は知っているが、「もしもの時」に受けたい医療やケアについて、具体的に考えたことはない」が10.8%、「内容は理解しており、「もしもの時」に受けたい医療やケアについて考えたことはあるが、家族や信頼できる人と話し合うまでには至っていない」が9.3%となっています。

要支援では「言葉も内容も、これまで知らなかった」が63.2%で最も高く、次いで「内容を理解しており、「もしもの時」に受けたい医療やケアについて、家族や信頼できる人と話し合っている」が10.5%となっています。

総合事業対象者では「言葉も内容も、これまで知らなかった」が48.8%で最も高く、次いで「言葉は知っているが、「もしもの時」に受けたい医療やケアについて、具体的に考えたことはない」が14.6%、「内容を理解しており、「もしもの時」に受けたい医療やケアについて、家族や信頼できる人と話し合っている」が11.0%となっています。



14. 今後の生活について

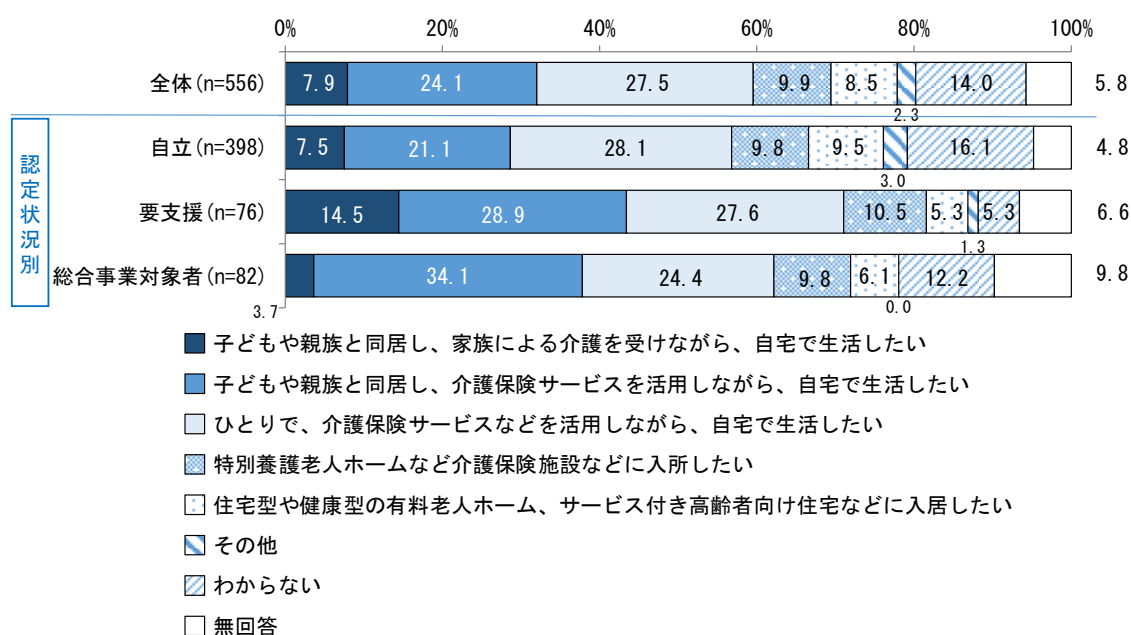
(1) 将来の理想とする生活

問 14-1	あなたは、将来どのような生活をしたいと思いますか	○は1つ
--------	--------------------------	------

将来の理想とする生活について認定状況別にみると、自立では「ひとりで、介護保険サービスなどを活用しながら、自宅で生活したい」が 28.1%で最も高く、次いで「子どもや親族と同居し、介護保険サービスを活用しながら、自宅で生活したい」が 21.1%、「わからない」が 16.1%となっています。

要支援では「子どもや親族と同居し、介護保険サービスを活用しながら、自宅で生活したい」が 28.9%で最も高く、次いで「ひとりで、介護保険サービスなどを活用しながら、自宅で生活したい」が 27.6%、「子どもや親族と同居し、家族による介護を受けながら、自宅で生活したい」が 14.5%となっています。

総合事業対象者では「子どもや親族と同居し、介護保険サービスを活用しながら、自宅で生活したい」が 34.1%で最も高く、次いで「ひとりで、介護保険サービスなどを活用しながら、自宅で生活したい」が 24.4%、「わからない」が 12.2%となっています。



(2) 施設に入所したい理由

問 14-2	【問 14-1 において「特別養護老人ホームなど介護保険施設などに入所したい」または「住宅型や健康型の有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅などに入居したい」のかたのみ】 施設に入所・入居したい理由はどれですか	〇はいくつでも
--------	--	---------

施設に入所・入居したい理由を認定状況別にみると、自立では「介護などの負担を家族にかけたくないから」が 77.9%で最も高く、次いで「緊急時や 24 時間の見守りの体制があり、安心できるから」が 42.9%、「手厚い介護、専門的な介護を受けたいから」が 22.1%となっています。

要支援では「介護してくれる家族などがないから」と「介護などの負担を家族にかけたくないから」がそれぞれ 50.0%で最も高く、次いで「緊急時や 24 時間の見守りの体制があり、安心できるから」が 41.7%となっています。

総合事業対象者では「介護などの負担を家族にかけたくないから」が 61.5%で最も高く、次いで「緊急時や 24 時間の見守りの体制があり、安心できるから」が 53.8%、「手厚い介護、専門的な介護を受けたいから」が 30.8%となっています。

単位：％

		問 14-2				
		介護してくれる家族などがないから	介護などの負担を家族にかけたくないから	手厚い介護、専門的な介護を受けたいから	緊急時や24時間の見守りの体制があり、安心できるから	無回答
	全体(n=102)	16.7	72.5	23.5	44.1	2.0
	自立(n=77)	13.0	77.9	22.1	42.9	1.3
認定状況	要支援(n=12)	50.0	50.0	25.0	41.7	0.0
	総合事業対象者(n=13)	7.7	61.5	30.8	53.8	7.7

15. 介護保険料について

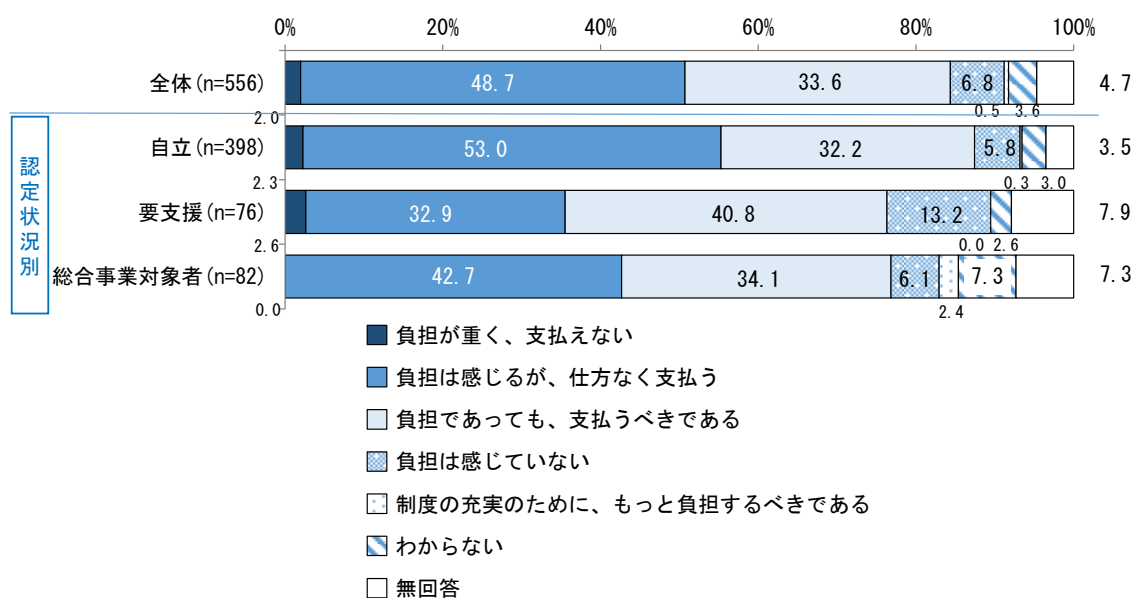
(1) 介護保険料の負担感

問 15-1	介護保険料を支払うことについて、どう思いますか	○は1つ
--------	-------------------------	------

介護保険料の負担感を認定状況別にみると、自立では「負担は感じるが、仕方なく支払う」が 53.0% で最も高く、次いで「負担であっても、支払うべきである」が 32.2%、「負担は感じていない」が 5.8% となっています。

要支援では「負担であっても、支払うべきである」が 40.8% で最も高く、次いで「負担は感じるが、仕方なく支払う」が 32.9%、「負担は感じていない」が 13.2% となっています。

総合事業対象者では「負担は感じるが、仕方なく支払う」が 42.7% で最も高く、次いで「負担であっても、支払うべきである」が 34.1%、「わからない」が 7.3% となっています。



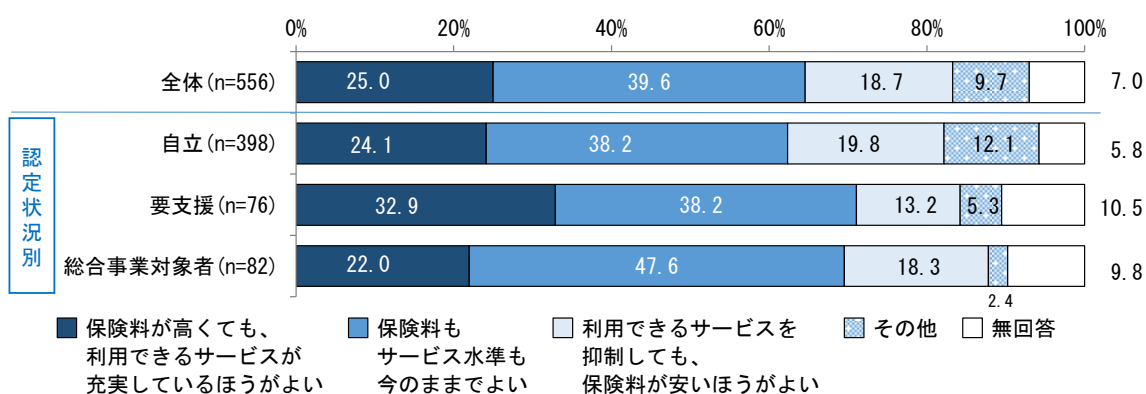
(2) 負担と給付の関係に対する考え

問 15-2	負担(介護保険料) 給付(介護保険サービス) の関係について、あなたの考えに最も近いものはどれですか	○は1つ
--------	--	------

負担と給付の関係について認定状況別にみると、自立では「保険料もサービス水準も今のままでよい」が 38.2%で最も高く、次いで「保険料が高くても、利用できるサービスが充実しているほうがよい」が 24.1%、「利用できるサービスを抑制しても、保険料が安いほうがよい」が 19.8%となっています。

要支援では「保険料もサービス水準も今のままでよい」が 38.2%で最も高く、次いで「保険料が高くても、利用できるサービスが充実しているほうがよい」が 32.9%、「利用できるサービスを抑制しても、保険料が安いほうがよい」が 13.2%となっています。

総合事業対象者では「保険料もサービス水準も今のままでよい」が 47.6%で最も高く、次いで「保険料が高くても、利用できるサービスが充実しているほうがよい」が 22.0%、「利用できるサービスを抑制しても、保険料が安いほうがよい」が 18.3%となっています。



16. 高齢者施策全体について

(1) 高齢者がいきいきと暮らせる社会を築くために重要な施策・事業

問 16-1	高齢者が個性と主体性を発揮し、いきいきと暮らし続けることのできる社会を築いていくためには、どのような施策・事業が重要だと思いますか より重要度が高いと思う項目3つまでに○をつけてください	○は3つまで
--------	--	--------

高齢者施策全体について認定状況別にみると、自立では「ホームヘルプサービスなどの在宅での介護サービスの充実」が34.4%で最も高く、次いで「特別養護老人ホームなどの介護保険施設の充実」が26.6%、「高齢者の見守りなどの生活支援・緊急時支援サービスの充実」が25.6%となっています。

要支援では「ホームヘルプサービスなどの在宅での介護サービスの充実」が39.5%で最も高く、次いで「特別養護老人ホームなどの介護保険施設の充実」が30.3%、「病院や診療所の充実」と「高齢者の見守りなどの生活支援・緊急時支援サービスの充実」がそれぞれ27.6%となっています。

総合事業対象者では「ホームヘルプサービスなどの在宅での介護サービスの充実」が39.0%で最も高く、次いで「高齢者の見守りなどの生活支援・緊急時支援サービスの充実」が30.5%、「特別養護老人ホームなどの介護保険施設の充実」が24.4%となっています。

単位：％

		問16-1									
		ホームヘルプサービスなどの在宅での介護サービスの充実	特別養護老人ホームなどの介護保険施設の充実	病院や診療所の充実	高齢者の見守りなどの生活支援・緊急時支援サービスの充実	身近な地域社会の中で、高齢者の生活を支える体制づくり	健康づくり、介護予防事業の充実	認知症に関する専門的な支援や地域の理解が進むこと	日常的に利用できる相談窓口の充実	学習や文化などの講座やスポーツ活動の充実	高齢者向け住まいの整備や住宅改修などへの支援
	全体(n=556)	35.8	26.8	21.9	26.6	19.6	12.6	7.0	21.4	7.0	16.2
認定状況	自立(n=398)	34.4	26.6	21.1	25.6	21.9	11.1	6.5	21.4	7.8	19.1
	要支援(n=76)	39.5	30.3	27.6	27.6	14.5	13.2	6.6	25.0	2.6	7.9
	総合事業対象者(n=82)	39.0	24.4	20.7	30.5	13.4	19.5	9.8	18.3	7.3	9.8

単位：％

		ボランティア活動など、地域で高齢者が主体的に活動できる環境の充実	高齢者を支える地域ボランティアや地域活動のリーダーの養成	高齢者をはじめ地域の人が集える場の確保	高齢者の働く場の確保や職業紹介の充実	虐待防止や消費者被害防止など、高齢者の権利を守ること	その他	特にない	わからない	無回答
	全体(n=556)	4.7	3.6	10.4	7.9	3.8	1.8	2.5	3.8	7.4
認定状況	自立(n=398)	4.8	4.0	9.5	9.8	3.8	2.0	2.8	3.8	7.8
	要支援(n=76)	3.9	1.3	14.5	0.0	6.6	1.3	1.3	5.3	5.3
	総合事業対象者(n=82)	4.9	3.7	11.0	6.1	1.2	1.2	2.4	2.4	7.3

17. リスク判定について

(1) 運動器の機能低下リスク

介護予防・日常生活支援総合事業の対象者選定のための基本チェックリスト^{*1}では、下の5つの設問に対する回答から、高齢者の運動機能に関してリスク判定をしています。

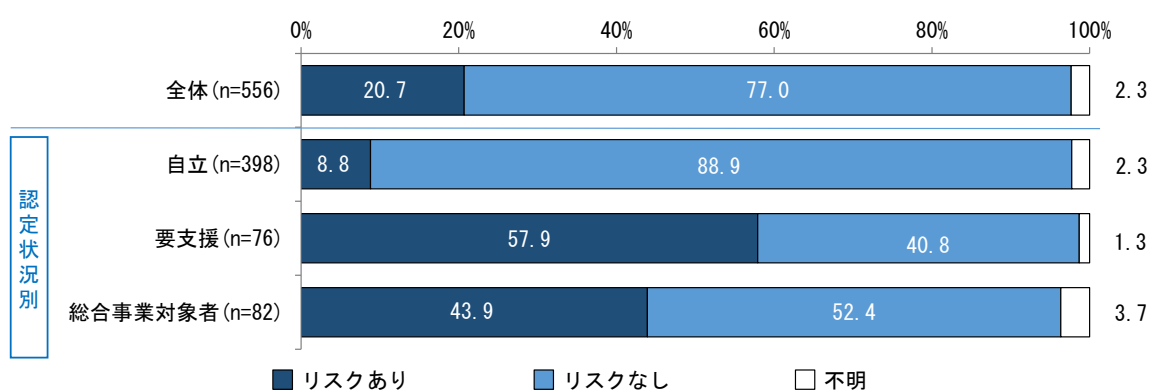
具体的には、今回の調査票に含まれる以下の設問5問中3問以上に該当した場合に運動器の機能低下の「リスクあり」に該当します。

* 1 基本チェックリストは、65歳以上の要支援・要介護認定を受けていないかたを対象にした、介護予防の必要性をチェックするための質問票のことです。介護の原因となりやすい生活機能低下の危険性がないかどうかという視点で、運動、栄養、口腔、物忘れ、うつ病、閉じこもり等の全25項目について、「はい」、「いいえ」等で記入します。

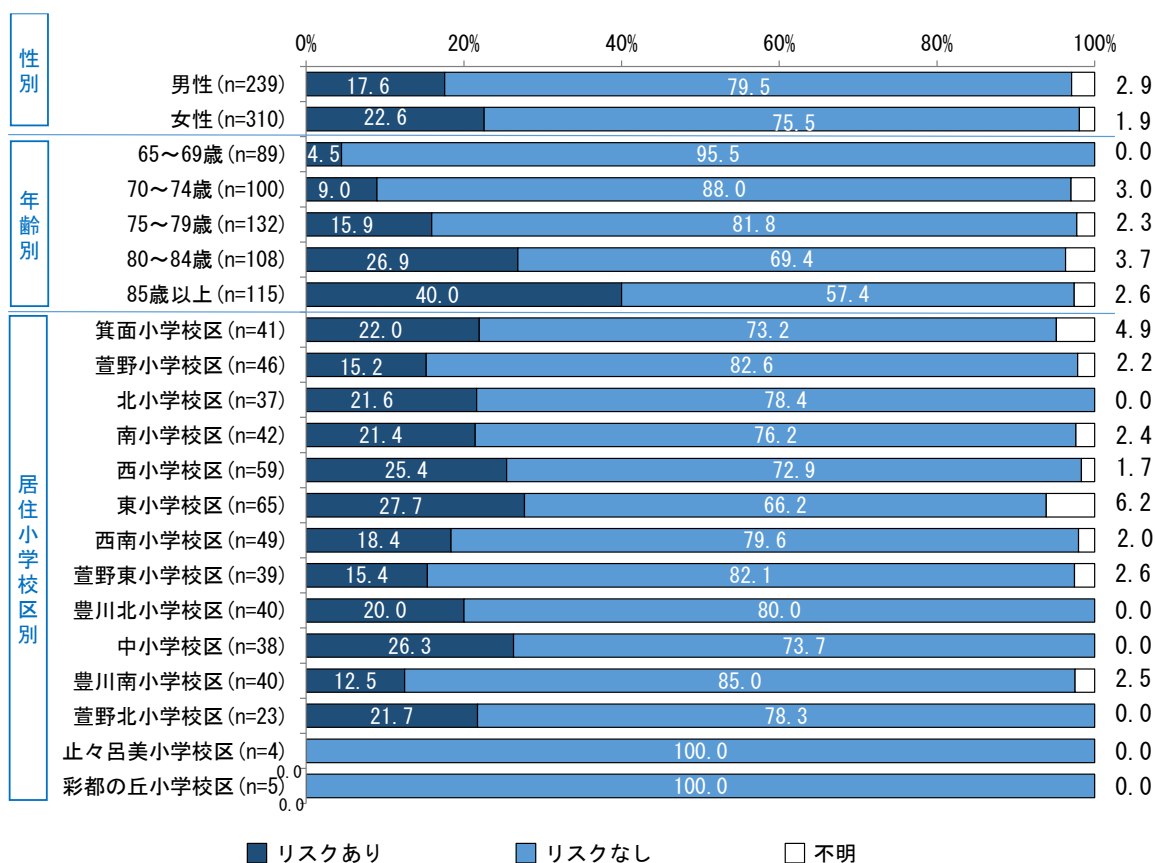
表 運動器に関する設問

問番号	設問	該当する選択肢
問4-1	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	「できない」
問4-2	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	「できない」
問4-3	15分位続けて歩いていますか	「できない」
問4-4	過去1年間に転んだ経験がありますか	「何度もある」「一度ある」
問4-5	転倒に対する不安は大きいですか	「とても不安である」「やや不安である」

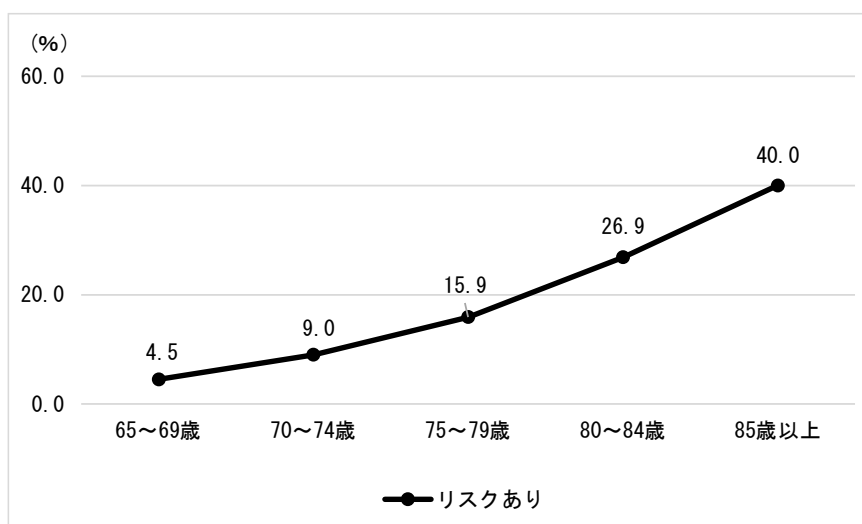
認定状況別にみると、「リスクあり」が自立では8.8%、要支援では57.9%、総合事業対象者では43.9%となっています。



また「リスクあり」の割合について、性別でみると「女性」が22.6%、「男性」が17.6%となっています。居住小学校別では「東小学校区」が27.7%で最も高く、次いで「中小小学校区」が26.3%、「西小学校区」が25.4%となっています。（※止々呂美小学校区、彩都の丘小学校区は、母数が少ないため除いています。）



また年齢が上がるほど「リスクあり」の割合が増加しています。



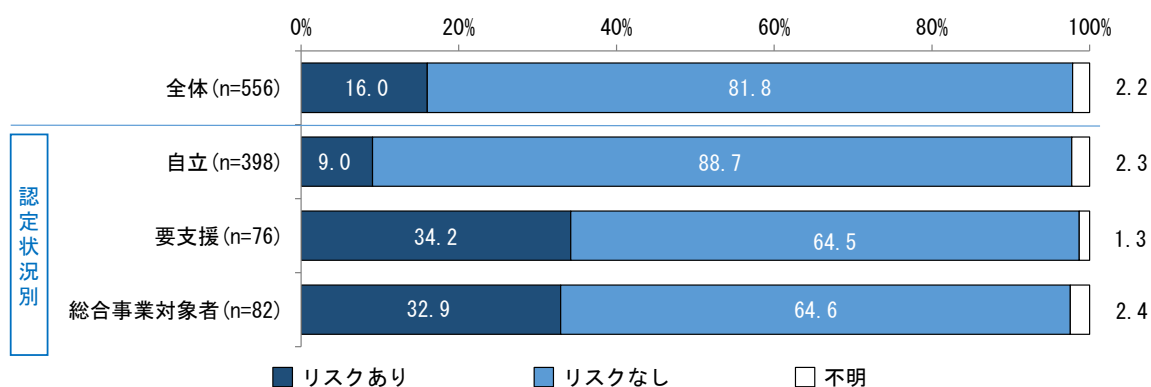
(2) 閉じこもりリスク

基本チェックリストでは、調査票に含まれる以下の設問に該当した場合に閉じこもりの「リスクあり」に該当します。

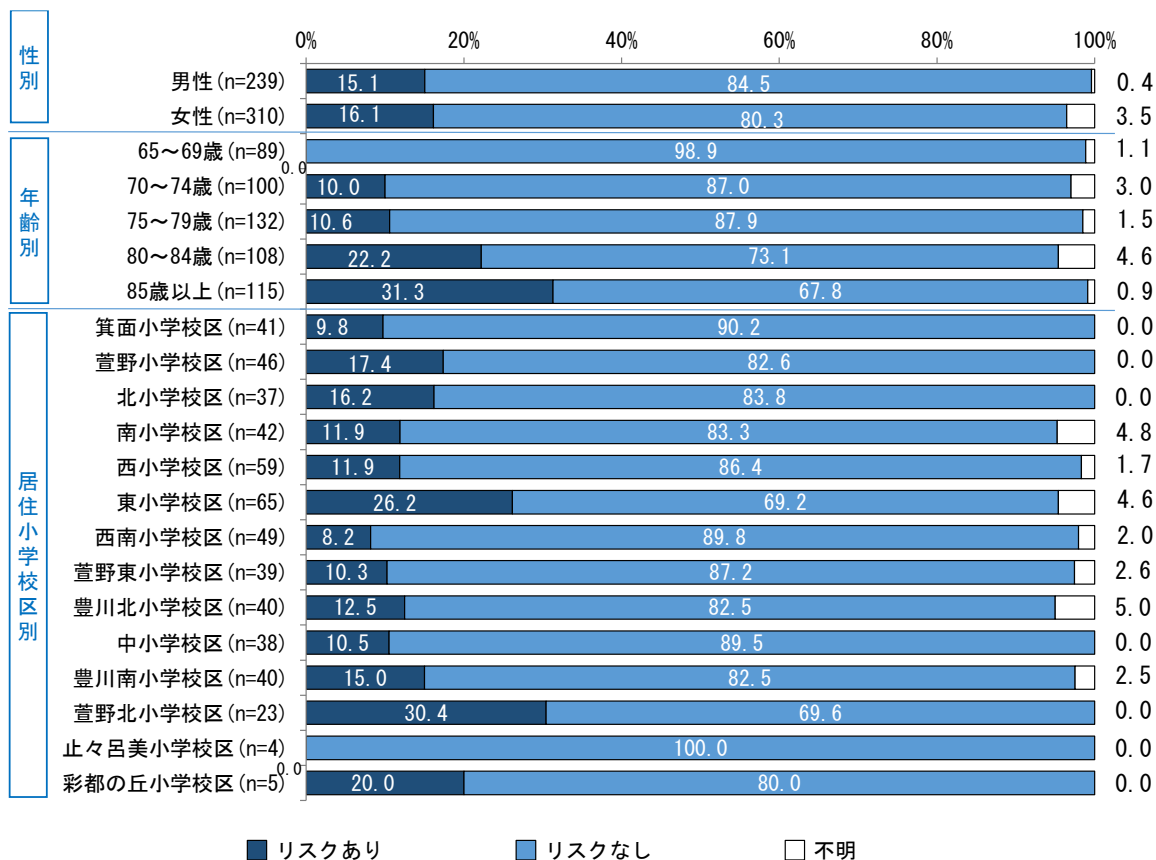
表 閉じこもりに関する設問

問番号	設問	該当する選択肢
問4-6	週に1回以上は外出していますか	1 ほとんど外出しない 2 週1回

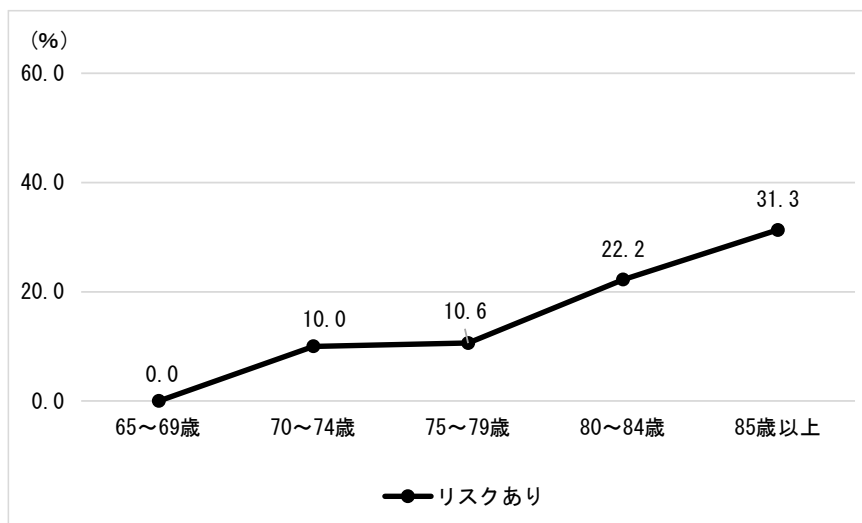
認定状況別にみると、「リスクあり」が自立では9.0%、要支援では34.2%、総合事業対象者では32.9%となっています。



また「リスクあり」の割合について、性別でみると「女性」が16.1%、「男性」が15.1%となっています。居住小学校別では「萱野北小学校区」が30.4%で最も高く、次いで「東小学校区」が26.2%、「萱野小学校区」が17.4%となっています。（※止々呂美小学校区、彩都の丘小学校区は、母数が少ないため除いています。）



また年齢が上がるほど「リスクあり」の割合が増加しています。



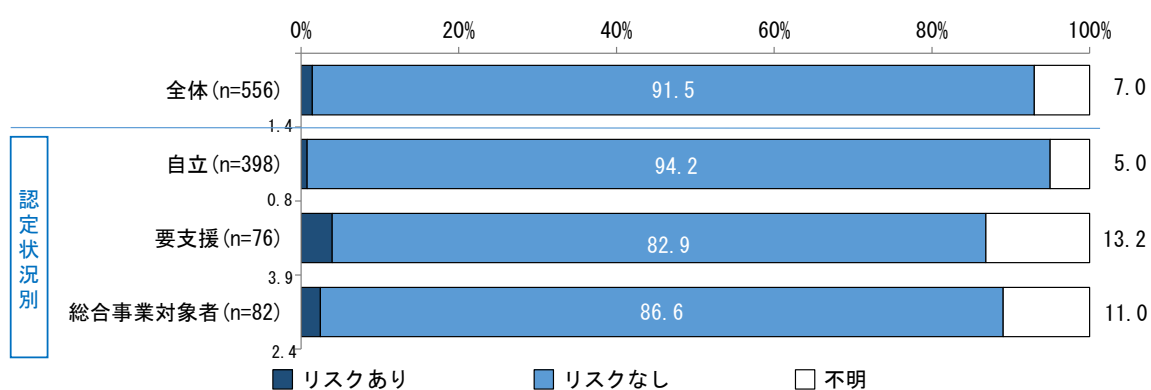
(3) 低栄養リスク

基本チェックリストでは、調査票に含まれる以下の設問2問中2問とも該当した場合に低栄養の「リスクあり」に該当します。

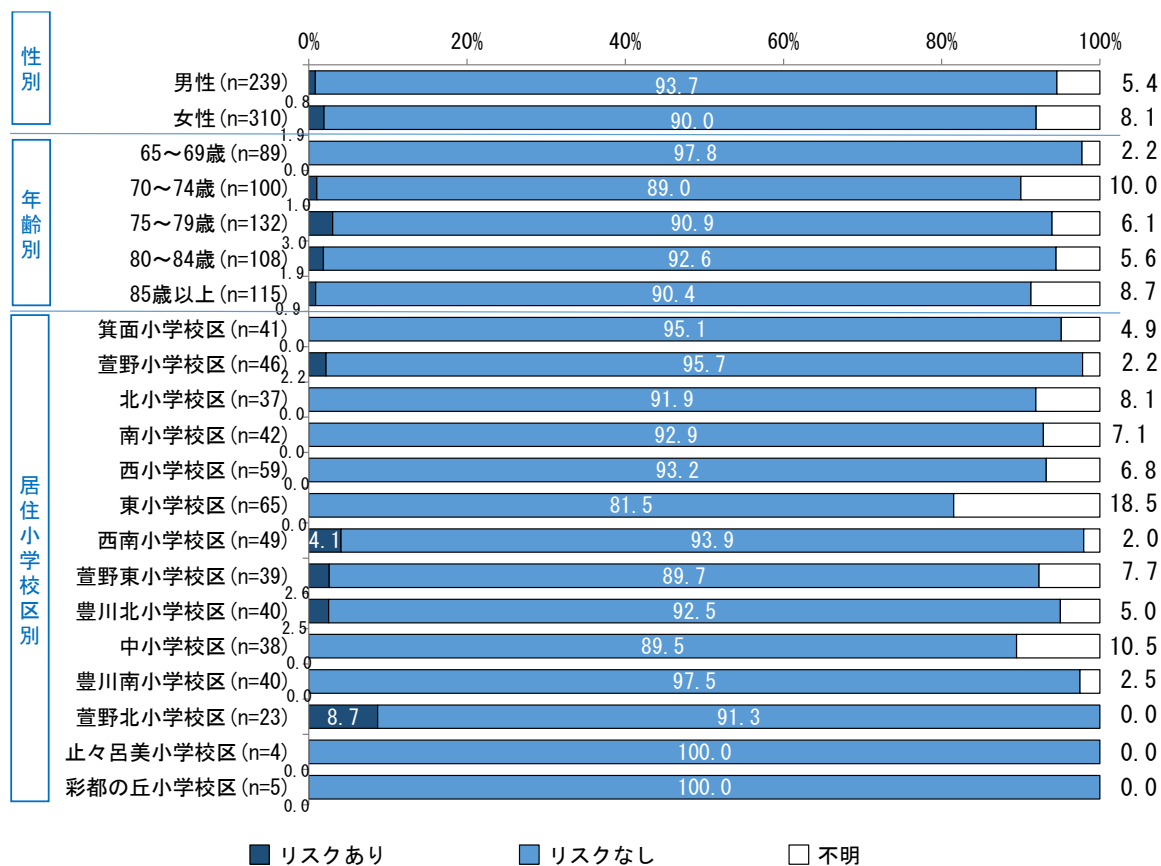
表 低栄養に関する設問

問番号	設問	該当する選択肢
問5-1	身長・体重 BMI＝体重(kg)÷(身長(m)×身長(m))	18.5未満
問5-4	6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	1. はい

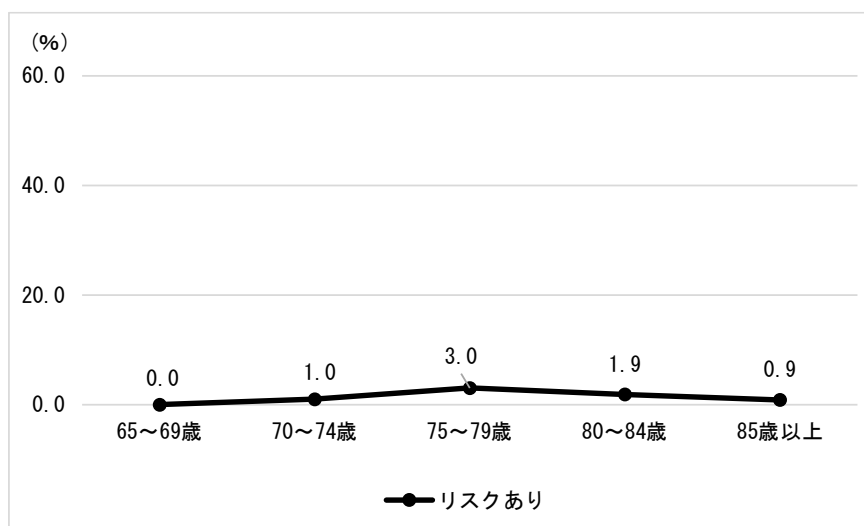
認定状況別にみると、「リスクあり」が自立では0.8%、要支援では3.9%、総合事業対象者では2.4%となっています。



また「リスクあり」の割合について、性別でみると「女性」が1.9%、「男性」が0.8%となっています。居住小学校別では「萱野北小学校区」が8.7%で最も高く、次いで「西南小学校区」が4.1%、「萱野東小学校区」が2.6%となっています。（※止々呂美小学校区、彩都の丘小学校区は、母数が少ないため除いています。）



また年齢別にみると、75～79歳のリスクありの割合が最も高く 3.0%となっています。



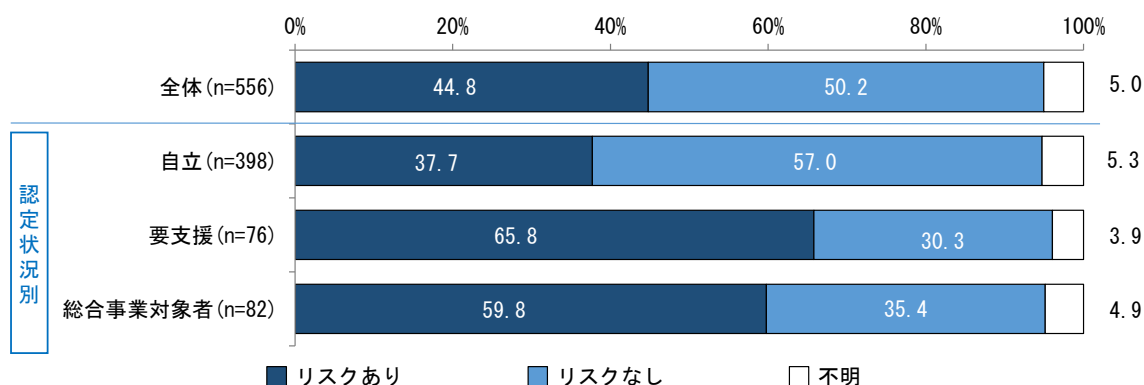
(4) 認知機能の低下

以下の設問に該当する人は認知機能の低下の「リスクあり」と考えられます。

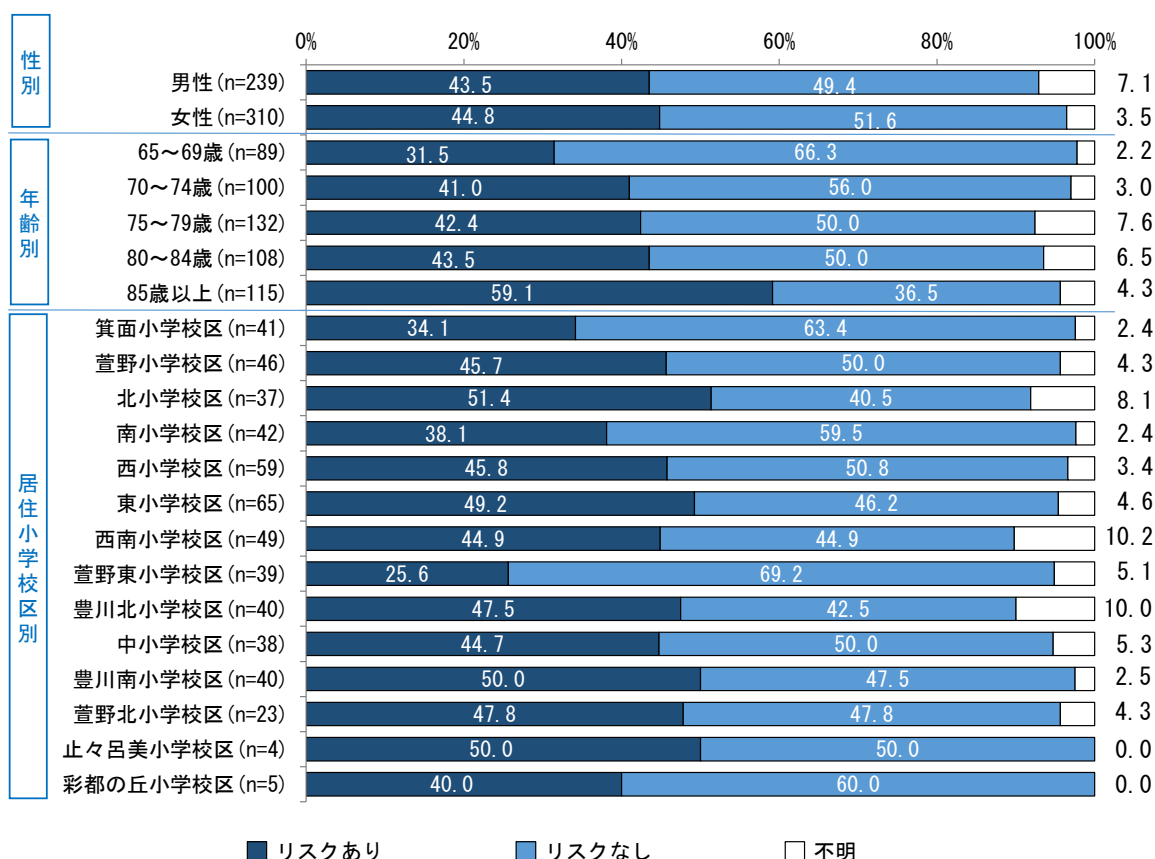
表 認知機能に関する設問

問番号	設問	該当する選択肢
問6-1	物忘れが多いと感じますか	1 はい

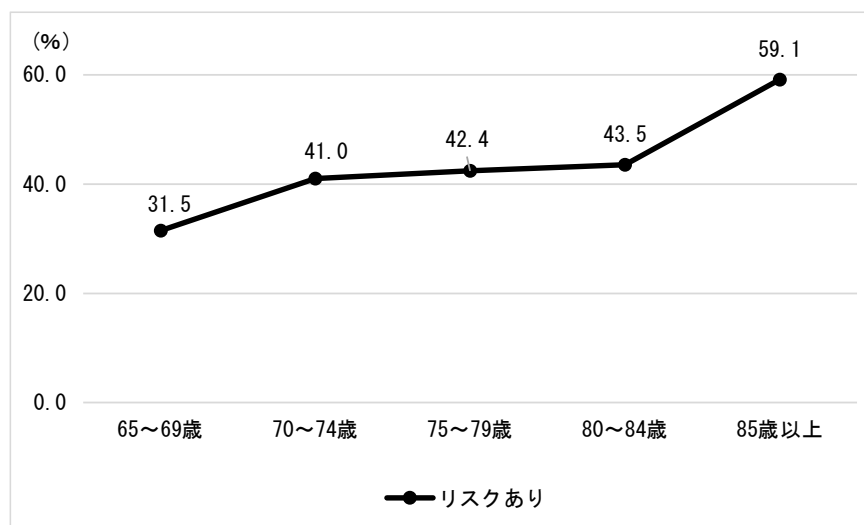
認定状況別にみると、「リスクあり」が自立では37.7%、要支援では65.8%、総合事業対象者では59.8%となっています。



また「リスクあり」の割合について、性別でみると「女性」が44.8%、「男性」が43.5%となっています。居住小学校別では「北小学校区」が51.4%で最も高く、次いで「豊川南小学校区」が50.0%、「東小学校区」が49.2%となっています。（※止々呂美小学校区、彩都の丘小学校区は、母数が少ないため除いています。）



また年齢が上がるほど「リスクあり」の割合が増加しています。



(5) 手段的自立度(IADL)

今回の調査では、高齢者の比較的高次の生活機能を評価することができる**老研式活動能力指標**※2に準じた設問を設けています。ここでは、そのうち、**手段的自立度 (IADL)**※3に関する結果について見てみます。

各設問に「できるし、している」または「できるけどしていない」を回答した場合を1点として、5点満点で評価し、5点を「高い」、4点を「やや低い」、3点以下を「低い」として評価しています。その内3点以下の「低い」に該当した場合、IADL低下の「リスクあり」と判定しています。

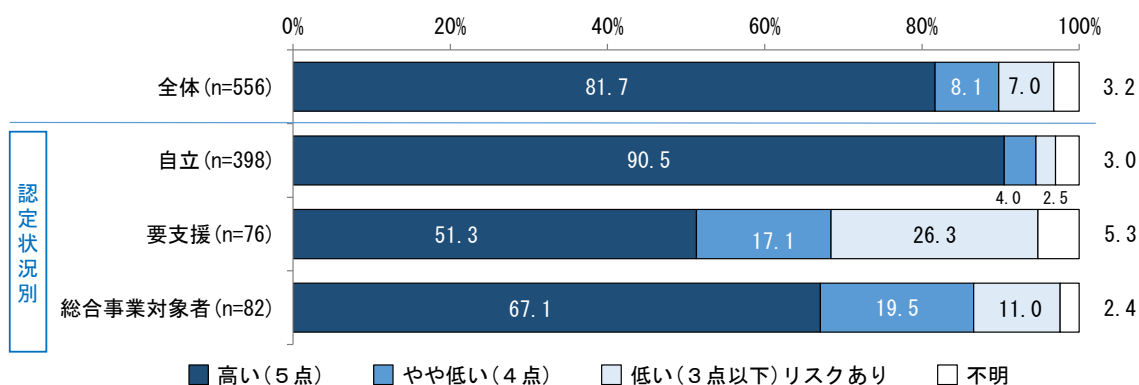
※2 **老研式活動能力指標**は、社会的な生活機能を測る指標であり、「バスや電車で1人で外出しているか」、「友人の家を訪ねているか」など13の質問項目により構成されています。その内容は、「(1) 活動的な日常生活をおくるための動作能力 (IADL)」、「(2) 余暇や造作などの積極的な知的活動能力」、「(3) 地域で社会的な役割を果たす能力」の3つとなっています。

※3 **手段的自立度 (Instrument Activity of Daily Living: IADL)**は、買物、洗濯、電話、薬の管理など、「日常生活動作 (Activity of Daily Living: ADL、食事、排泄、更衣、整容、入浴など日常生活を送るために必要な基本動作のことをいう。)」より複雑で高度な動作を行える自立度の程度を示す指標です。

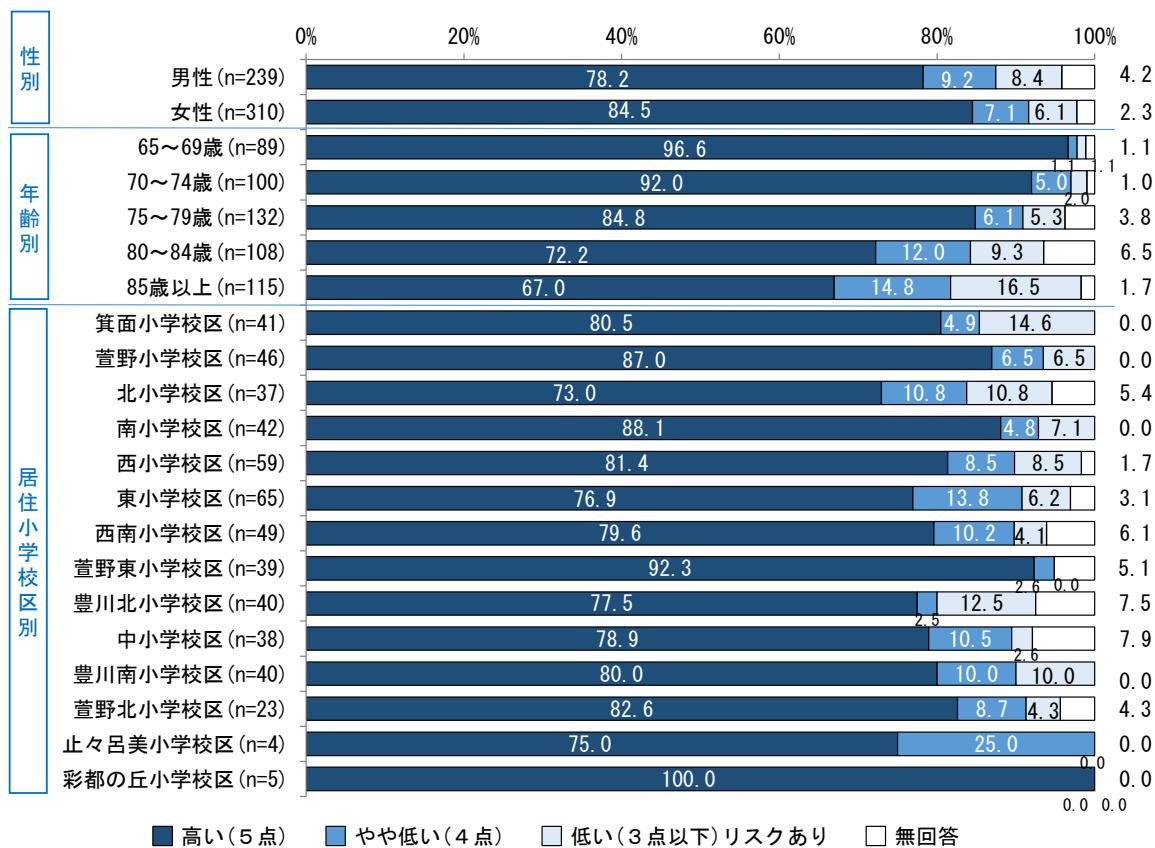
表 手段的自立に関する設問

問番号	設問	該当する選択肢
問6―3	バスや電車を使って1人で外出していますか自家用車も含むでも可)	「できるし、している」、「できるけどしていない」を1点とした各問の合計
問6―4	自分で食品・日用品の買物をしていますか	
問6―5	自分で食事の用意をしていますか	
問6―6	自分で請求書の支払いをしていますか	
問6―7	自分で預貯金の出し入れをしていますか	

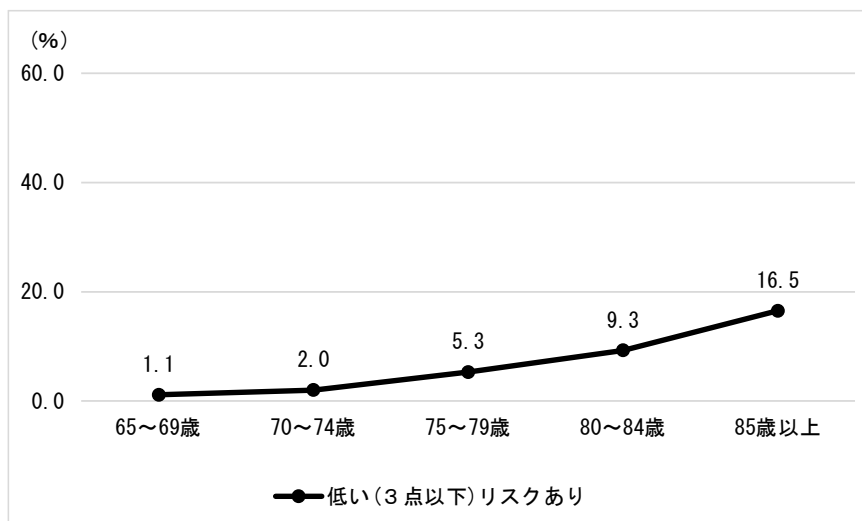
認定状況別にみると、「低い(3点以下)リスクあり」が自立では2.5%、要支援では26.3%、総合事業対象者では11.0%となっています。



また「低い(3点以下)リスクあり」の割合について、性別でみると「男性」が8.4%、「女性」が6.1%となっています。居住小学校別では「箕面小学校区」が14.6%で最も高く、次いで「豊川北小学校区」が12.5%、「北小学校区」が10.8%となっています。(※止々呂美小学校区、彩都の丘小学校区は、母数が少ないため除いています。)



また年齢が上がるほど「低い(3点以下)リスクあり」の割合が増加しています。



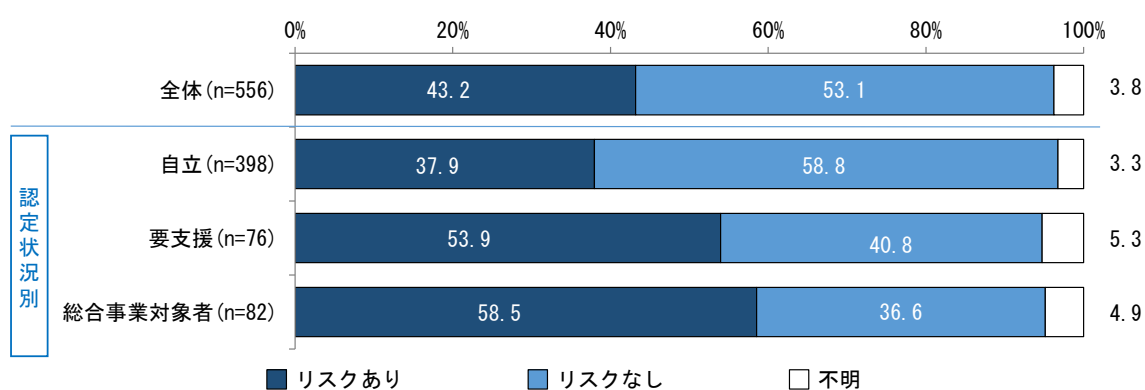
(6) うつ傾向

以下の設問2問中1問以上に該当する人はうつ傾向の「リスクあり」と考えられます。

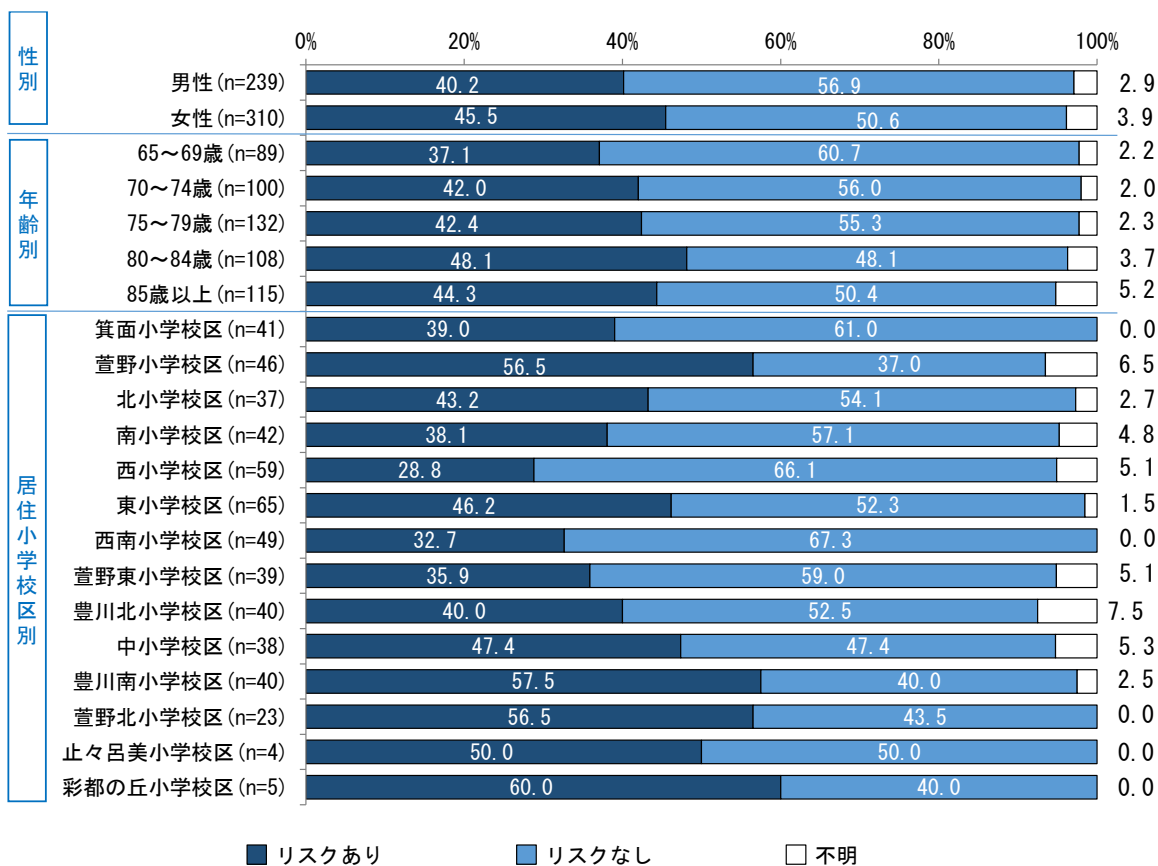
表 うつ傾向に関する設問

問番号	設問	該当する選択肢
問 10-3	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	1 はい
問 10-4	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	1 はい

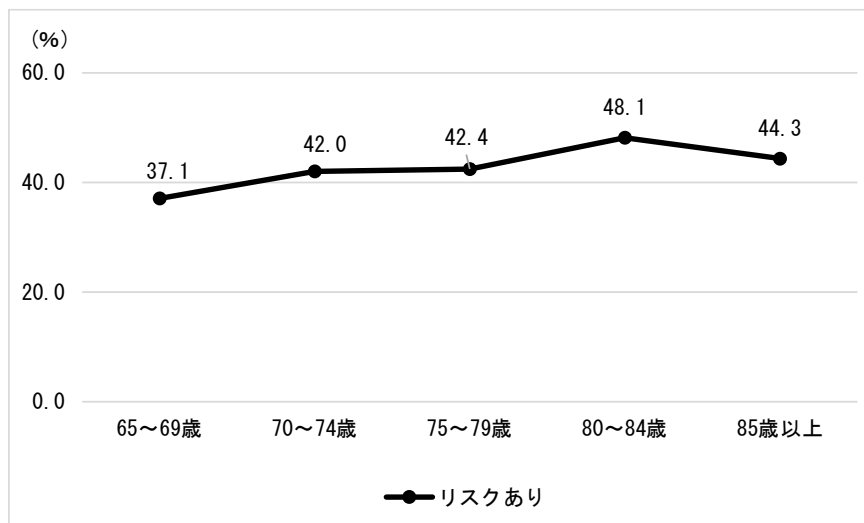
認定状況別にみると、「リスクあり」が自立では37.9%、要支援では53.9%、総合事業対象者では58.5%となっています。



また「リスクあり」の割合について、性別でみると「女性」が45.5%、「男性」が40.2%となっています。居住小学校別では「豊川南小学校区」が57.5%で最も高く、次いで「萱野小学校区」と「萱野北小学校区」がそれぞれ56.5%となっています。（※止々呂美小学校区、彩都の丘小学校区は、母数が少ないため除いています。）



また年齢別にみると、「80～84歳」のリスクありの割合が最も高く、48.1%となっています。



第3章 調査結果のまとめと課題

1. 回答者について

回答者の割合について、性別は自立、要支援、総合事業対象者すべてにおいて、女性が男性を上回っています。

回答者の年齢構成について、『75歳以上(「75～79歳」、「80～84歳」、「85歳以上」の合計)』の割合は自立が52.7%、要支援者が92.1%、総合事業対象者が91.4%となっています。

2. 回答者の世帯

調査まとめ

「1人暮らし」と回答した割合について、自立は19.3%、要支援は32.9%、総合事業対象者は39.0%となっています。

日中「1人で過ごすことが多い」と回答した割合について、自立は32.4%、要支援は52.6%、総合事業対象者は51.2%となっています。

課題

要支援および総合事業対象者ともに自立よりも1人暮らしの割合が高く、1人で過ごすことが多くなっています。1人暮らしの高齢者が安心して住み慣れた地域で生活できるような地域のネットワークの構築等が必要です。

3. 回答者の介護・介助の状況

調査まとめ

介護・介助の必要性について、「現在、何らかの介護を受けている」と回答した割合は要支援で34.2%、総合事業対象者で29.3%となっています。

介護・介助が必要になった主な原因として要支援は「心臓病」、「骨折・転倒」、「糖尿病」が挙げられ、総合事業対象者は「骨折・転倒」、「糖尿病」が挙げられます。

課題

要支援および総合事業対象者ともに主な原因として「骨折・転倒」、「糖尿病」が挙がっています。介護予防事業と健康づくりの取り組みの連携が必要です。

4. 回答者の生活機能の状況

(1) 運動器

調査まとめ

運動器の機能低下の「リスクあり」に該当する人の割合は、自立では 8.8%、要支援では 57.9%、総合事業対象者では 43.9%となっています。

性別でみると「女性」が 22.6%、「男性」が 17.6%と女性が男性を上回る結果となっています。

年代別にみると、年齢が上がるごとに「リスクあり」に該当する割合が増加し、「85 歳以上」が 40.0%と最も高くなっています。

過去 1 年間に転んだ経験について、『一度以上(「何度もある」、「一度ある」の合計)』の割合をみると、運動器の機能低下の傾向が強い要支援および総合事業対象者はそれぞれ 56.6%、52.4%となっており、自立の 30.9%を上回っています。

課題

要支援および総合事業対象者ともに転倒に対するリスクが高いこと、また介護・介助の主な原因として「骨折・転倒」が挙げられていることから、運動器の機能維持や転倒を予防するための取り組みが必要です。

(2) 閉じこもり

調査まとめ

閉じこもりの「リスクあり」に該当する人の割合は、自立では 9.0%、要支援では 34.2%、総合事業対象者では 32.9%となっています。

年代別にみると、年齢が上がるごとに「リスクあり」に該当する割合が増加し、85 歳以上が 31.3%と最も高くなっています。

1 週間のうち「ほとんど外出しない」割合は、要支援では 9.2%、総合事業対象者では 8.5%となっています。

昨年と比べた外出回数が減った割合(「とても減っている」と「減っている」の合計)は、要支援では 54.0%、総合事業対象者では 53.7%となっており、過半数を占めています。

外出を控えているかについて、「はい」と回答した割合は要支援が 50.0%、総合事業対象者が 48.8%と半数または半数近くを占めています。また控えている主な理由として、要支援および総合事業対象者ともに「足腰などの痛み」、「トイレの心配(失禁など)」、「交通手段がない」が挙げられます。

外出する際の主な移動手段をみると、要支援および総合事業対象者ともに「徒歩」、「オレンジゆずるバス」、「路線バス」が挙げられます。

課題

外出を控える原因として「足腰などの痛み」や「トイレの心配(失禁など)」、「交通手段がない」が挙げられていることから、身体機能面の低下や徒歩やバスといった主な移動手段で外出するのが難しいため、閉じこもり傾向が自立よりも高くなっていると考えられます。

(3) 栄養状態、食生活の状況

調査まとめ

低栄養の「リスクあり」に該当する人の割合は、自立では0.8%、要支援では3.9%、総合事業対象者では2.4%となっています。

リスク判定の指標となる設問の回答を認定状況別で比較すると、BMIが「やせ(18.5未満)」に該当する割合は要支援が13.2%、総合事業対象者が11.0%と自立の7.8%を上回っています。また6か月間での2～3kg以上の体重減少についても、「はい」と回答した割合は要支援が21.1%、総合事業対象者が20.7%と自立の13.3%を上回っています。

食事をともにする機会について「毎日ある」の割合は要支援が43.4%、総合事業対象者が47.6%とともに最も高くなっていますが、自立の66.8%を下回っています。

課題

「リスクあり」に該当する人の割合は要支援および総合事業対象者ともに1桁台と低いですが、自立より高い状態となっています。食生活の改善を図るなどの工夫が必要です。

(4) 口腔機能

調査まとめ

固いものが食べにくくなったかについて「はい」と回答した割合は、要支援が46.1%、総合事業対象者が42.7%となっています。

『入れ歯を利用している（「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」と「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の合計）』割合は、要支援が50.0%、総合事業対象者が56.1%と自立の46.7%を上回っています。

課題

摂取できるものが制限されると、食事の栄養バランスの偏りによる低栄養リスクや、外食を控えるなどの閉じこもりのリスクを引き起こす可能性があるため、口腔ケアや口腔機能向上の取り組みの推進が必要です。

(5) 認知機能

調査まとめ

物忘れが多いと感じるかについて、「はい」と回答をした割合は、要支援が65.8%で最も高く、次いで総合事業対象者が59.8%となっています。

課題

認知症の多くは、生活習慣を改善し、健康的な生活を送ることで予防が可能であるとされています。認知症を予防するための知識をもち、生活習慣を健康的に変えていくことが重要です。

(6) 手段的自立度(IADL)

調査まとめ

手段的自立度(IADL)が3点以下で「リスクあり」に該当する人の割合は、要支援が 26.3%、総合事業対象者が 11.0%となっています。

リスク判定の指標となる設問の回答を認定状況別で比較すると、バスや電車での 1 人の外出について「できない」と回答した割合は要支援が 38.2%、総合事業対象者が 22.0%と自立の 2.3%を大きく上回っています。

また日常生活で主に困っていることについて、要支援では「外出のときの移動手段」、「電球の取替え」、「通院や薬をもらいに行くこと」が挙げられます。総合事業対象者では「電球の取替え」、「家の掃除や洗濯」、「外出のときの移動手段」が挙げられます。

課題

要支援および総合事業対象者ともに公共交通機関を利用した 1 人の外出ができないと回答する割合が自立よりも高くなっています。「外出のときの移動手段」や日常生活での困りごとの解決をサポートする取り組みについて検討が必要です。

5. 地域活動等への参加状況

調査まとめ

ボランティア、スポーツ関係、趣味関係、学習・教養サークル、町内会・自治会、収入のある仕事について、要支援者および総合事業対象者ともに「参加していない(仕事をしていない)」と回答した割合が自立を上回っています。その一方で介護予防のための通いの場の参加頻度について、『週1回以上(「週4回以上」、「週2～3回」、「週1回」の合計)』と回答した割合は要支援が28.9%、総合事業対象者が52.4%で自立の7.6%を大きく上回っており、老人クラブの参加頻度について『週1回以上』と回答した割合は総合事業対象者が12.2%で自立の2.1%を大きく上回っています。

収入のある仕事に行く頻度について、「週4回以上」と回答した割合は自立で16.6%となっています。また現在の就労状態について、「職に就いたことがない」と回答した割合が要支援で27.6%、総合事業対象者で23.2%と自立の10.3%を大きく上回っています。

地域活動に参加したくない理由として、全体的に「必要性を感じないから」が最も高くなっています。また「その他」の内訳をみると、自立は「家庭の事情」が主な理由として挙げられ、要支援および総合事業対象者は「身体機能の低下」が主な理由として挙げられています。

地域活動への参加者としての参加意向割合は、「ぜひ参加したい」と「参加してもよい」を合わせると、自立と総合事業対象者では「参加したくない」を上回っており、要支援では同じ割合となっています。

地域活動への企画・運営する立場としての参加意向をみると、自立、要支援、総合事業対象者いずれも「参加したくない」が過半数を占めています。

課題

要支援および総合事業対象者ともに、自立と比較すると、「必要性を感じない」以外に「身体機能の低下」が原因で、地域活動や社会活動に参加する機会が少なくなっていると考えられます。しかし参加者としての地域活動への参加意向は高いため、近所で気軽に参加できる地域活動を後押しする取り組み重要になります。

6. 人や社会とのつながりの状況

(1) 心配事や愚痴を聞いてくれる人や聞いてあげる人・看病や世話をしてくれる人やしてあげる人

調査まとめ

心配事や愚痴を聞いてくれる人も聞いてあげる人について、自立ではいずれも「配偶者」が最も高くなっています。

要支援では聞いてくれる人は「別居の子ども」、聞いてあげる人は「配偶者」が最も高くなっています。総合事業対象者では聞いてくれる人は「別居の子ども」、聞いてあげる人は「友人」が最も高くなっています。

看病や世話をしてくれる人もしてあげる人について、自立ではいずれも「配偶者」が最も高くなっています。

要支援および総合事業対象者ではともに、してくれる人は「別居の子ども」、してあげる人は「配偶者」が最も高くなっています。

これらの人と会ったり話をしたりする頻度は、自立、要支援、総合事業対象者いずれも「週に1回以上」が最も高くなっています。

課題

調査時点では「週に1回以上」会ったり話をしたりする人がいる割合が高いという結果ですが、将来的にも孤立状態に陥らないよう、社会的なつながりを持つことが重要です。

(2) 家族や友人・知人以外の相談相手

調査まとめ

自立では「そのような人がいない」が47.0%で最も高くなっており、何かあった際の相談先としては、「医師・歯科医師・看護師」、「高齢者くらしサポート（地域包括支援センター）・市役所」という回答が多くなっています。

要支援者では「ケアマネジャー」が最も多く、「医師・歯科医師・看護師」も多くなっています。また総合事業対象者も同様に「ケアマネジャー」が最も多く、「医師・歯科医師・看護師」に加えて「高齢者くらしサポート（地域包括支援センター）・市役所」も多くなっています。

課題

住み慣れた地域で安心して暮らしていくうえで、家族や友人・知人の関係を補完するものとして、さまざまなつながりをつくることが重要となります。

7. 健康について

(1) 幸福度

調査まとめ

幸せの度合いを10点満点で点数化してもらったところ、6点以上の割合は自立が最も高く82.0%、次いで総合事業対象者が74.4%、要支援が65.7%となっています。

(2) うつ傾向

調査まとめ

うつの「リスクあり」に該当する人の割合は、自立では37.9%、要支援では53.9%、総合事業対象者では58.5%となっています。

課題

要支援者および総合事業対象者の割合が自立よりも高くなっています。うつに関する相談や受診しやすい環境づくりが重要になります。

(3) 喫煙習慣

調査まとめ

「ほぼ毎日吸っている」割合は自立が8.5%で最も高く、次いで要支援が1.3%、総合事業対象者が0%となっています。

(4) 治療中・後遺症のある病気

調査まとめ

自立、要支援、総合事業対象者全てにおいて「高血圧」が最も高くなっています。また認定状況別に他の主な病気をみると、自立は「高脂血症(脂質異常)」で19.8%、「目の病気」で18.8%となっており、要支援は「心臓病」で26.3%、「糖尿病」で23.7%、総合事業対象者は「目の病気」で29.3%、「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症など)」で28.0%となっています。

8. 認知症や成年後見制度について

(1) 認知症に関する相談窓口の認知度

調査まとめ

認知症に関する相談窓口の認知度は、自立が 29.4%、要支援が 35.5%、総合事業対象者が 25.6%となっています。

また知られている相談窓口をみると、自立が「医療機関など(病院・歯科医院・薬局)」が 60.7%で最も高くなっています。要支援および総合事業対象者では「高齢者くらしサポート(地域包括支援センター)」が最も高くなっており、それぞれ 55.6%、66.7%となっています。

(2) 認知症についての知識・考え

調査まとめ

認知症に関する知識として、自立および総合事業対象者では「65 歳未満の人も認知症になる場合がある」が最も高く、それぞれ 80.4%、70.7%となっています。また要支援では「認知症は脳の病気である」が 73.7%で最も高くなっています。

認知症に関する考えとして、自立および総合事業対象者では「認知症の人が困っていたら、迷わず手を貸せる」が最も高く、それぞれ 48.5%、40.2%となっています。また要支援では「認知症の人に、どのように接したらよいか分からない」が 40.8%と最も高くなっています。なお、自立、要支援、総合事業者すべてにおいて「認知症の人に、どのように接したらよいか分からない」と回答した割合がそれぞれの回答の上位3位以内に入っています。

課題

認知症に関する知識が一定浸透しているものの、認知症の人への接し方が分からないと感じる人がいるのが現状であると考えられます。引き続き、認知症に関する正しい知識の普及啓発活動に取り組んでいくことが重要です。

(3) 成年後見制度について

調査まとめ

自立では「詳しい内容は知らないが、大まかなことを知っている」が 39.4%で最も高くなっています。また要支援および総合事業対象者では「名前を聞いたことがあるが、内容はよく知らない」がそれぞれ 28.9%、42.7%と最も高くなっています。

課題

成年後見制度の具体的な内容まで把握している人は少ないと考えられます。成年後見制度について一層わかりやすく、きめ細かい広報・啓発に取り組んでいくことが重要です。

9. 運動や介護予防について

(1) 健康や介護予防のために気を付けていること

調査まとめ

自立では「適度な運動を心がけている」と「歯みがきの習慣など、歯・口の健康に気を付けている」が最も高く、それぞれ 64.3%となっています。要支援では「歯みがきの習慣など、歯・口の健康に気を付けている」が最も高く 68.4%、総合事業対象者では「適度な運動を心がけている」が最も高く 63.4%となっています。

また選択肢ごとに(「特になし」および「その他」除く)回答率が最も低い認定状況を見ると、要支援が最も低い選択肢が7つとなっており、自立の0個や総合事業対象者の4つを大きく上回っています。

課題

自立や総合事業対象者と比較して、要支援が「気を付けていること」として回答した割合が全般的に低くなっています。本人のみならず、家族や地域包括支援センター、ケアマネジャーなどの支援者を通じた働きかけや、さまざまな機会や媒体を用いた周知啓発により、介護予防等の大切さを広めていくことが必要です。

(2) 健康や介護予防について知っていること

調査まとめ

自立、要支援、総合事業対象者すべてにおいて「適度な運動（ウォーキング、筋力トレーニングなど）の効果」が最も高くなっています。

課題

「適度な運動（ウォーキング、筋力トレーニングなど）の効果」についてはよく知られていますが、他の介護予防に関する取り組みの重要性についても周知していくことが重要です。

10. 人生会議(ACP)について

調査まとめ

自立、要支援、総合事業対象者すべてにおいて「人生会議(ACP)について言葉も内容も、これまで知らなかった」が最も高くなっています。その一方で要支援も総合事業対象者も「人生会議(ACP)について内容を理解しており、「もしもの時」に受けたい医療やケアについて、家族や信頼できる人と話し合っている」と回答した割合はいずれも 10%を超えており、自立の 7.3%を上回っています。

課題

人生会議(ACP)の認知度が低いという結果を踏まえ、引き続き人生会議の概念の普及啓発に取り組むことが重要です。

11. 将来の理想とする生活

調査まとめ

自立では「ひとりで、介護保険サービスなどを活用しながら、自宅で生活したい」が最も高く 28.1% となっています。また要支援および総合事業対象者ともに「子どもや親族と同居し、介護保険サービスを活用しながら、自宅で生活したい」が最も高く、それぞれ 28.9%、34.1%となっています。

また『施設への入所(「特別養護老人ホームなど介護保険施設などに入所したい」と「住宅型や健康型の有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅などに入居したい」の合計)』の割合は自立が最も高く 19.3%、次いで総合事業対象者で 15.9%、要支援で 15.8%となっています。さらに入所を希望する理由について、自立、要支援、総合事業対象者すべてにおいて「介護などの負担を家族にかけたくないから」が最も高くなっています。

課題

自立、要支援、総合事業対象者すべてにおいて介護サービスなどを活用しながら自宅で生活することを理想とする人が多くなっています。また入所を希望する主な理由として「介護などの負担を家族にかけたくないから」が挙がっていることから、家族に負担をかけることに対する忌避感が強いと考えられます。

介護が必要な状態になっても安心して暮らせるようにするには、在宅サービスの充足が重要です。

12. 高齢者施策全体について

調査まとめ

自立、要支援、総合事業対象者すべてにおいて「ホームヘルプサービスなどの在宅での介護サービスの充実」の割合が最も高くなっています。

課題

介護保険サービスなどを活用しながら自宅で生活することを理想の生活としていることから在宅サービスのニーズが高いと考えられます。ニーズを充足させるため、ホームヘルプサービスなどに従事する介護人材の確保等に取り組む必要があります。

参考資料（調査票）

箕面市保健福祉および介護保険に関するアンケート調査

第1号被保険者調査票

【要介護認定を受けておられない65歳以上のかた】

※要支援認定を受けておられるかた、総合事業対象者のかたも含む

市民のみなさまへ(お願い)

このアンケート調査は、65歳以上のかたを対象に、介護保険制度や介護予防施策の周知状況、社会参加などの状況、今後の生活に関する考えをお尋ねし、令和9年(2027年)4月から始まる「箕面市第10期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の策定の基礎資料とするために実施するものです。

つきましては、趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

<ご記入にあたってのお願い>

- ◎ このアンケート調査の基準日は、令和7年(2025年)11月30日です。
 - ◎ このアンケート調査は、無記名による調査です。
 - ◎ このアンケート調査は、基準日現在、本市に住居があり、「要介護認定」を受けておられない65歳以上のかたのうち、無作為に抽出したかた(700人)を対象としています。
- 「要支援認定」を受けておられるかた、「総合事業対象者」のかたも調査の対象です。

記入された調査票は同封の返信用封筒に入れて、

2月13日(金)までに郵便ポストに投函してください。

なお、郵便切手を貼っていただく必要はありません。

<お問い合わせ先>

〒562-0014

箕面市萱野5丁目8番1号 みのおライフプラザ内

箕面市 健康福祉部 高齢福祉室

電話 072-727-9505(直通) ファクス 072-727-3539

右にある番号は、市役所の中でのみ、介護保険の認定・利用状況とデータを連結させるためのものです。

個人情報^{こじんじょうほう}の取り扱い^{とあつか}について

- 本調査^{ほんちようさ}で得られた情報^{じょうほう}については、箕面市^{みのおし}による介護保険事業計画策定の目的^{かいごほけんじぎょうけいかくさくてい}以外には利用^{りよう}しません。また当該情報^{とうがいじょうほう}については適切^{てきせつ}に管理^{かんり}します。
- ただし、介護保険事業計画策定時^{かいごほけんじぎょうけいかくさくていじ}に本調査^{ほんちようさ}で得られたデータ^{かつよう}を活用するにあたり、厚生労働省^{こうせいろうどうしょう}が管理^{かんり}するデータベース^{ない}内に情報^{じょうほう}を登録^{とうろく}し、必要^{ひつよう}に応じて集計・分析^{しゅうけい ぶんせき}するなど、個人^{こじん}が識別^{しきべつ}されない形^{かたち}で利用^{りよう}することがあります。
- いずれの場合^{ばあい}も、調査結果^{ちようさけつ}は、調査の目的^{ちようさ もくてき}に沿って統計^{とうけい}的に処理^{しり}を行い、個人^{こじん}のプライバシー^{しんがひ}の侵害^{めいわく}など、ご迷惑^{めいわく}をおかけすることはありません。
- 本調査票^{ほんちようさひよう}のご返送^{へんそう}をもって、上記^{じょうき}にご同意^{どうい}いただいたものとみなします。

各項目^{かくこうもく}について、あてはまる回答項目^{かいとうこうもく}に○をつけてください。

問1

ご回答者^{かいとうしゃ}について（調査票^{ちようさひよう}へ記入^{きにゅう}されるかた）

問1-1 この調査^{ちようさ}に回答^{かいとう}されるかたはどなたですか（○は1つ）

1. 本人^{ほんにん} 2. 家族^{かぞく} 3. その他^た（ ）

※ これ以降^{いこう}、この調査票^{ちようさひよう}が郵送^{ゆうそう}された宛名^{あてな}の方^{かた}を「あなた」と呼びますので、ご本人^{ごほんにん}（この調査票^{ちようさひよう}の対象者^{たいしょうしゃ}）の状況^{じょうきよう}などについて、お答えください。

問2

ご本人^{ごほんにん}について（調査票^{ちようさひよう}の対象者^{たいしょうしゃ}のかた）

問2-1 あなたの性別^{せいべつ}を教えてください（○は1つ）

1. 男性^{だんせい} 2. 女性^{じょせい} 3. その他^た

問2-2 あなたは、令和7年^{れいわ ねん}（2025年^{ねん}）11月30日^{がつ にちげんざい}現在^{なんざい}で何歳^{すうじ}ですか（数字^{きにゅう}で記入^きしてください）

（ ）歳^{さい}

問2-3 あなたの住まいの小学校区はどこですか (○は1つ)

- | | | |
|--------------|--------------|-------------|
| 1. 箕面小学校区 | 2. 萱野小学校区 | 3. 北小学校区 |
| 4. 南小学校区 | 5. 西小学校区 | 6. 東小学校区 |
| 7. 西南小学校区 | 8. 萱野東小学校区 | 9. 豊川北小学校区 |
| 10. 中一小学区 | 11. 豊川南小学校区 | 12. 萱野北小学校区 |
| 13. 止々呂美小学校区 | 14. 彩都の丘小学校区 | |

問2-4 あなたは要支援認定などを受けていますか。または総合事業の対象者ですか (○は1つ)

- | | |
|-----------|-------------|
| 1. 受けていない | 2. 総合事業対象者* |
| 3. 要支援1 | 4. 要支援2 |

* 総合事業対象者とは、暮らしや運動習慣に関する25項目の質問で構成された、「基本チェックリスト」で対象者と判定された方を指します。

問3 あなたのご家族や生活状況について

問3-1 家族構成をお教えてください (○は1つ)

- | |
|----------------------|
| 1. 1人暮らし |
| 2. 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上) |
| 3. 夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下) |
| 4. 息子・娘との2世帯 |
| 5. その他 |

問3-2 あなたは日中、どのように過ごしていますか (○は1つ)

- | |
|------------------------------|
| 1. 1人で過ごすことが多い |
| 2. 1人で過ごすことがたまにある |
| 3. 誰かと過ごしていて、ほとんど1人で過ごすことはない |

問3-3 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか (○は1つ)

- | | |
|---|---------|
| 1. 介護・介助は必要ない | ⇒ 問3-6へ |
| 2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない | ⇒ 問3-4へ |
| 3. 現在、何らかの介護を受けている
(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む) ⇒ 問3-4と3-5へ | |

→ 【問3-3において「2」または「3」を選択したかたのみ】 ←

問3-4 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか (○はいくつでも)

- | | |
|------------------------------|---------------------|
| 1. 脳卒中(脳出血・脳梗塞など) | 2. 心臓病 |
| 3. がん(悪性新生物) | 4. 呼吸器の病気(肺気腫・肺炎など) |
| 5. 手足や背骨の関節の病気(リウマチや背骨の変形など) | |
| 6. 認知症(アルツハイマー病 など) | 7. パーキンソン 病 |
| 8. 糖尿病 | 9. 腎疾患(透析) |
| 10. 視覚・聴覚障害 | 11. 骨折・転倒 |
| 12. 脊椎損傷 | 13. 高齢による衰弱 |
| 14. その他() | 15. 不明 |

【問3-3において「3」を選択したかたのみ】

問3-5 主にどなたの介護・介助を受けていますか (○はいくつでも)

- | | | |
|----------------|-----------|----------|
| 1. 配偶者(夫・妻) | 2. 息子 | 3. 娘 |
| 4. 子の配偶者 | 5. 孫 | 6. 兄弟・姉妹 |
| 7. 介護サービスのヘルパー | 8. その他() | |

【全員におたずねします】

問3-6 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか (○は1つ)

- | | | |
|-------------|-------------|--------|
| 1. 大変苦しい | 2. やや苦しい | 3. ふつう |
| 4. ややゆとりがある | 5. 大変ゆとりがある | |

とい
問4

からだを動かすことについて

問4-1 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか (○は1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

問4-2 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか (○は1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

問4-3 15分位続けて歩いていますか (○は1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

問4-4 過去1年間に転んだ経験がありますか (○は1つ)

1. 何度もある 2. 一度ある 3. ない

問4-5 転倒に対する不安は大きいですか (○は1つ)

1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない
4. 不安でない

問4-6 週に1回以上は外出していますか (○は1つ)

1. ほとんど外出しない 2. 週1回 3. 週2～4回
4. 週5回以上

問4-7 昨年と比べて外出の回数が減っていますか (○は1つ)

1. とても減っている 2. 減っている 3. あまり減っていない
4. 減っていない

問4-8 外出を控えていますか

(○は1つ)

- | | |
|--------|----------|
| 1. はい | ⇒ 問4-9へ |
| 2. いいえ | ⇒ 問4-10へ |

→ 【問4-8において「1. はい」のかたのみ】

問4-9 外出を控えている理由は、次のどれですか

(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 病気 | 2. 障害(脳卒中の後遺症など) |
| 3. 足腰などの痛み | 4. トイレの心配(失禁など) |
| 5. 耳の障害(聞こえの問題など) | 6. 目の障害 |
| 7. 外での楽しみがない | 8. 経済的に出られない |
| 9. 交通手段がない | 10. その他() |

【全員におたずねします】

問4-10 外出する際の移動手段は何ですか

(○はいくつでも)

- | | | |
|---------------|------------------|----------------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 | 3. バイク |
| 4. 自動車(自分で運転) | 5. 自動車(人に乗せてもらう) | 6. 電車 |
| 7. 路線バス | 8. オレンジゆずるバス | 9. 病院や施設のバス |
| 10. 車いす | 11. 電動車いす(カート) | 12. 歩行器・シルバーカー |
| 13. タクシー | 14. オレンジゆずるタクシー | 15. その他() |

問5

食べるについて

問5-1 身長・体重を教えてください (数字で記入してください)

身長

--	--	--

センチメートル
c m

体重

--	--	--

キログラム
k g

問5-2 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか (○は1つ)

1. はい 2. いいえ

問5-3 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください (成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です) (○は1つ)

1. 自分の歯は 20本以上、かつ入れ歯を利用
2. 自分の歯は 20本以上、入れ歯の利用なし
3. 自分の歯は 19本以下、かつ入れ歯を利用
4. 自分の歯は 19本以下、入れ歯の利用なし

問5-4 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか (○は1つ)

1. はい 2. いいえ

問5-5 どなたかと食事をとる機会がありますか (○は1つ)

1. 毎日ある 2. 週に何度かある 3. 月に何度かある
4. 年に何度かある 5. ほとんどない

まいにち せいかつ
毎日の生活について

問6-1 ^{もの}忘れが多いと感じますか ^{かん} (○は1つ)

1. はい 2. いいえ

問6-2 普段どのような方法・媒体で情報を得ていますか (○はいくつでも)

1. スマートフォン 2. ココミ 3. チラシ
4. 市広報紙（もみじだより） 5. ラジオ 6. テレビ
7. その他()

問6-3 バスや電車でんしゃを使って1人ひとりで外がいしゅつ出していますか(自家用車じかようしゃでも可か) (○は1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

問6-4 自分で食品・日用品の買物をしていますか (○は1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

問6-5 自分で食事の用意をしていますか (○は1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

問6-6 自分で請求書の支払いをしていますか (○は1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

問6-7 自分で預貯金^{じぶんよちよきん}の出し入れ^{だしいれ}をしていますか (○は1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

問6-8 あなたは現在、日常生活の中で困っていることはありますか（〇はいくつでも）

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 外出のときの移動手段 | 2. 買物 |
| 3. 家の掃除や洗濯 | 4. 食事の支度 |
| 5. ごみ出し | 6. 布団の上げ下ろし |
| 7. 入浴 | 8. 金銭管理・財産管理 |
| 9. 庭の手入れ・ペットの世話 | 10. 電球の取替え |
| 11. 市役所・病院・年金などの手続き | 12. 民間事業者との契約手続き |
| 13. 通院や薬をもらいに行くこと | 14. 郵便物などを読むことや書くこと |
| 15. その他（ ） | |

問7

地域での活動について

問7-1 ①～⑧それぞれについて回答してください。（〇はそれぞれ1つずつ）

① 「ボランティアのグループ」にどのくらいの頻度で参加していますか。

- | | | |
|----------|----------|------------|
| 1. 週4回以上 | 2. 週2～3回 | 3. 週1回 |
| 4. 月1～3回 | 5. 年に数回 | 6. 参加していない |

② 「スポーツ関係のグループやクラブ」にどのくらいの頻度で参加していますか。

- | | | |
|----------|----------|------------|
| 1. 週4回以上 | 2. 週2～3回 | 3. 週1回 |
| 4. 月1～3回 | 5. 年に数回 | 6. 参加していない |

③ 「趣味関係のグループ」にどのくらいの頻度で参加していますか。

- | | | |
|----------|----------|------------|
| 1. 週4回以上 | 2. 週2～3回 | 3. 週1回 |
| 4. 月1～3回 | 5. 年に数回 | 6. 参加していない |

④ 「学習・教養サークル」にどのくらいの頻度で参加していますか。

- | | | |
|----------|----------|------------|
| 1. 週4回以上 | 2. 週2～3回 | 3. 週1回 |
| 4. 月1～3回 | 5. 年に数回 | 6. 参加していない |

⑤ 介護予防のための通いの場*にどのくらいの頻度で参加していますか。

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 週 4 回以上 | 2. 週 2～3 回 | 3. 週 1 回 |
| 4. 月 1～3 回 | 5. 年に数回 | 6. 参加していない |

* 通いの場とは、稲ふれあいセンター、運動トレーナーによる体操指導、介護予防（体操など）サークル、認知症予防サークル、街かどデイハウスなど

⑥ 「老人クラブ」にどのくらいの頻度で参加していますか。

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 週 4 回以上 | 2. 週 2～3 回 | 3. 週 1 回 |
| 4. 月 1～3 回 | 5. 年に数回 | 6. 参加していない |

⑦ 「町内会・自治会」にどのくらいの頻度で参加していますか。

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 週 4 回以上 | 2. 週 2～3 回 | 3. 週 1 回 |
| 4. 月 1～3 回 | 5. 年に数回 | 6. 参加していない |

⑧ 「収入のある仕事」にどのくらいの頻度で行っていますか。

- | | | |
|------------|------------|-------------|
| 1. 週 4 回以上 | 2. 週 2～3 回 | 3. 週 1 回 |
| 4. 月 1～3 回 | 5. 年に数回 | 6. 仕事をしていない |

【問 7-1 において①から⑧まですべて「6. 参加（仕事）をしていない」のかたのみ】

問 7-2 参加していない理由は、次のどれですか（○は 1 つ）

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 人づきあいが苦手だから | 2. 必要性を感じないから |
| 3. 興味や関心がないから | 4. 近所に活動場所がないから |
| 5. 友人や仲間が参加していないから | 6. どのような活動があるかわからないから |
| 7. その他（ ） | |

【全員におたずねします】

問 7-3 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味などのグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか（○は 1 つ）

- | | |
|------------|-------------|
| 1. ぜひ参加したい | 2. 参加してもよい |
| 3. 参加したくない | 4. 既に参加している |

問7-4 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味などのグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか (○は1つ)

- | | |
|------------|-------------|
| 1. ぜひ参加したい | 2. 参加してもよい |
| 3. 参加したくない | 4. 既に参加している |

問8

あなたとまわりの人の「たすけあい」について

問8-1 あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人はどんな人ですか (○はいくつでも)

- | | |
|------------|----------------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども |
| 3. 別居の子ども | 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 |
| 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他 () | 8. そのような人はいない |

問8-2 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人はどんな人ですか

(○はいくつでも)

- | | |
|------------|----------------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども |
| 3. 別居の子ども | 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 |
| 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他 () | 8. そのような人はいない |

問8-3 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はどんな人ですか (○はいくつでも)

- | | |
|------------|----------------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども |
| 3. 別居の子ども | 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 |
| 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他 () | 8. そのような人はいない |

問8-4 反対に、看病や世話をしあける人はどんな人ですか (○はいくつでも)

- | | |
|------------|----------------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども |
| 3. 別居の子ども | 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 |
| 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他 () | 8. そのような人はいない |

【問8-1～問8-4のいずれかで「1」から「7」を選択したかたのみ】

問8-5 その人とはどれくらいの頻度で会ったり話をしたりしますか (○はいくつでも)

- | | |
|-------------|------------|
| 1. 週に1回以上 | 2. 月に1回以上 |
| 3. 3か月に1回以上 | 4. 半年に1回以上 |
| 5. 1年に1回以上 | 6. 1年以上 |

問8-6 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください (○はいくつでも)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 自治会・町内会・老人クラブ |
| 2. 社会福祉協議会・民生委員 |
| 3. ケアマネジャー |
| 4. 医師・歯科医師・看護師 |
| 5. 高齢者くらしサポート (地域包括支援センター)・市役所 |
| 6. その他 () |
| 7. そのような人はいない |

とい 問9	しゅうろう 就労について
-----------------	------------------------

問9-1 現在のあなたの就労状態はどれですか (○はいくつでも)

1. 職に就いたことがない 3. 常勤(フルタイム) 5. 自営業 7. その他(	2. 引退した → 問9-2へ 4. 非常勤(パート・アルバイトなど) 6. 求職中)
--	---

【問9-1において「2」のかたのみ】←

問9-2 あなたはいつ引退しましたか。

(元号もしくは西暦に○をつけ、数字で記入してください)

1. 昭和	2. 平成					年
3. 令和	4. 西暦					

とい 問10	けんこう 健康について
------------------	-----------------------

問10-1 現在のあなたの健康状態はいかがですか (○は1つ)

1. とてもよい	2. まあよい	3. あまりよくない	4. よくない
----------	---------	------------	---------

問10-2 あなたは、現在どの程度幸せですか

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、点数に○をつけてください)

とても不幸		とても幸せ
0点	1点 2点 3点 4点 5点 6点 7点 8点 9点	10点

問10-3 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか (○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問10-4 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか (○は1つ)

1. はい 2. いいえ

問10-5 タバコは吸っていますか (○は1つ)

1. ほぼ毎日吸っている 2. 時々吸っている 3. 吸っていたが、やめた
4. もともと吸っていない

問10-6 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|--------------------------|
| 1. ない | 2. 高血圧 |
| 3. 脳卒中(脳出血・脳梗塞など) | 4. 心臓病 |
| 5. 糖尿病 | 6. 高脂血症(脂質異常) |
| 7. 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎など) | 8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 |
| 9. 腎臓・前立腺の病気 | 10. 筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症など) |
| 11. 外傷(転倒・骨折など) | 12. がん(悪性新生物) |
| 13. 血液・免疫の病気 | 14. うつ病 |
| 15. 認知症(アルツハイマー病など) | 16. パーキンソン病 |
| 17. 目の病気 | 18. 耳の病気 |
| 19. その他() | |

にんちしょう せいねんこうけんせいど 認知症や成年後見制度について

問11-1 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

問11-2 ^{にんちしょう}認知症に関する^{かん}相談窓口^{そうだんまどぐち}を知っていますか ^し(○は1つ)

1. はい ⇒ 問11-3へ
2. いいえ ⇒ 問11-4へ

→【問11-2において「1 はい」のかたのみ】

問 11-3 認知症に関する相談窓口について、あなたが知っている窓口はどれですか
(〇はいくつでも)

1. 民生委員・児童委員
2. 医療機関など(病院・歯科医院・薬局)
3. 高齢者くらしサポート
(地域包括支援センター)
4. 認知症初期 集中支援チーム
5. 市役所、みのおライフプラザ
6. 介護保険サービス事業所
(認知症対応型グループホームなど)
7. その他()

【^{ぜんいん}全員におたずねします】

問11-4 ^{にんちしょう}認知症についてあなたが^し知っていることはありますか (○はいくつでも)

1. 認知症は脳の病気である
2. 早めに受診すれば認知症の進行を遅らせることができる
3. 早めに受診すれば認知症の症状を軽くできる場合もある
4. 周囲の適切な対応によって認知症の症状を軽くできる
5. 運動や食事などの生活習慣を改善することで認知症を予防できる
6. 認知症になっても感情(喜怒哀楽)は残る
7. 65歳未満の人も認知症になる場合がある
8. まったく知らない

問11-5 認知症について、あなたの考えに近いものはどれですか (〇はいくつでも)

1. 普段の生活でもっと認知症の人と関わる機会があるとよい
2. 認知症の人が困っていたら、迷わず手を貸せる
3. 認知症の人でも地域活動に参加したほうがよい
4. 家族が認知症になったら、世間体や周囲の目が気になる
5. 家族が認知症になったら、近所づきあいがしにくくなる
6. 認知症の人に、どのように接したらよいか分からない
7. 認知症の人とは、できる限り関わりたくない

問11-6 成年後見制度を知っていますか (〇は1つ)

1. 詳しい内容を知っている
2. 詳しい内容は知らないが、大まかなことを知っている
3. 名前を聞いたことがあるが、内容はよく知らない
4. まったく知らない

問12

運動や介護予防について

問12-1 健康や介護予防のために気をつけていることはありますか (〇はいくつでも)

1. 年に1回は必ず健診を受けている
2. 食事の量や栄養に気をつけている (塩分の取り過ぎ、食べ過ぎの防止など)
3. 適度な運動を心がけている
4. 十分な睡眠や休息をとっている
5. 定期的 (3か月以内ごと) に歯科健診や歯科医院でのお口のケアに通っている
6. 歯みがきの習慣など、歯・口の健康に気をつけている
7. 禁煙している、または節煙を心がけている
8. 禁酒している、またはお酒を飲みすぎないように心がけている
9. 規則正しいリズムで生活している
10. 家族や友人とのふれあいを大切にしている
11. 仕事や趣味などで生きがいを持っている
12. 特にない
13. その他 ()

問12-2 健康や介護予防について知っていることを教えてください（〇はいくつでも）

1. 筋肉量減少や筋力低下による健康問題（サルコペニア）を知っている
2. 骨や関節、筋肉などの障害により「立つ」「歩く」能力が低下している状態（ロコモティブシンドローム）を知っている
3. 適度な運動（ウォーキング、筋力トレーニングなど）の効果を知っている
4. お口の機能低下による健康リスク（オーラルフレイル）を知っている
5. 栄養バランスの重要性（たんぱく質やビタミンなどの摂取）を知っている
6. 生活習慣病（高血圧、糖尿病など）予防の方法を知っている
7. 認知症予防の方法（脳トレ、趣味活動など）を知っている
8. 加齢性難聴による健康リスクを知っている
9. 社会参加や交流（地域活動や友人との交流など）の大切さを知っている
10. 市の介護予防教室（アンチエイジングセミナー、運動トレーナーによる体操指導など）を知っている
11. どれも知らない

問13

人生会議(ACP)について

問13-1 人生会議(ACP)について、あなたの理解や取組状況にあてはまるものは何ですか。（〇は1つ）

*人生会議(ACP:アドバンス・ケア・プランニング)とは、もしものときに備えて、自分の思いを整理し大切な人に共有するための取組です。

1. 人生会議(ACP)について内容を理解しており、「もしもの時」に受けたい医療やケアについて、家族や信頼できる人と話し合っている
2. 人生会議(ACP)について内容は理解しており、「もしもの時」に受けたい医療やケアについて考えたことはあるが、家族や信頼できる人と話し合うまでには至っていない
3. 人生会議(ACP)という言葉は知っているが、「もしもの時」に受けたい医療やケアについて、具体的に考えたことはない
4. 人生会議(ACP)という言葉も内容も、これまで知らなかった

問14

今後の生活について

問14-1 あなたは、将来どのような生活をしたいと思いますか (○は1つ)

1. 子どもや親族と同居し、家族による介護を受けながら、自宅で生活したい
2. 子どもや親族と同居し、介護保険サービスを活用しながら、自宅で生活したい
3. ひとりで、介護保険サービスなどを活用しながら、自宅で生活したい
4. 特別養護老人ホームなど介護保険施設*1などに入所したい
5. 住宅型や健康型の有料老人ホーム*2、サービス付き高齢者向け住宅*3などに入居したい
6. その他 ()
7. わからない

*1 介護保険施設とは、日常生活に介護が必要なかたに、日常生活の支援や介護サービスを提供する入所(入居)施設です。(例:特別養護老人ホーム、介護付き有料老人ホーム、認知症対応型グループホームなど)

*2 住宅型や健康型の有料老人ホームとは、介護サービス付きではない生活支援などのサービスが付いた高齢者向けの入居施設です。

*3 サービス付き高齢者向け住宅とは、「高齢者住まい法」に基づくバリアフリー住宅のことで、介護・医療と連携し、専門職による安否確認や生活相談サービスを入居者に提供する施設です。

→【問14-1において「4」または「5」のかたのみ】

問14-2 施設に入所・入居したい理由はどれですか (○はいくつでも)

1. 介護してくれる家族などがないから
2. 介護などの負担を家族にかけたくないから
3. 手厚い介護、専門的な介護を受けたいから
4. 緊急時や24時間の見守りの体制があり、安心できるから

とい 問15	かいごほけんりょう 介護保険料について
-----------	------------------------

問15-1 介護保険料を支払うことについて、どう思いますか (○は1つ)

1. 負担が重く、支払えない
2. 負担は感じるが、仕方なく支払う
3. 負担であっても、支払うべきである
4. 負担は感じていない
5. 制度の充実のために、もっと負担するべきである
6. わからない

問15-2 負担（介護保険料）と給付（介護保険サービス）の関係について、あなたの考えに最も近いものはどれですか (○は1つ)

1. 保険料が高くても、利用できるサービスが充実しているほうがよい
2. 保険料もサービス水準も今のままでよい
3. 利用できるサービスを抑制しても、保険料が安いほうがよい
4. その他 ()

とい
問16

こうれいしゃし さく ぜんたい
高齢者施策全体について

問16-1 こうれいしゃ こせい しゅたいせい はつき 高齢者が個性と主体性を発揮し、いきいきと暮らし続けることのできる社会を築いていくためには、どのような施策・事業が重要だと思えますか
より重要度が高いと思う項目3つまでに○をつけてください（○は3つまで）

1. ホームヘルプサービスなどの在宅での介護サービスの充実
2. 特別養護老人ホームなどの介護保険施設の充実
3. 病院や診療所の充実
4. 高齢者のみまもりなどの生活支援・緊急時支援サービスの充実
5. 身近な地域社会の中で、高齢者の生活を支える体制づくり
6. 健康づくり、介護予防事業の充実
7. 認知症に関する専門的な支援や地域の理解が進むこと
8. 日常的に利用できる相談窓口の充実
9. 学習や文化などの講座やスポーツ活動の充実
10. 高齢者向け住まいの整備や住宅改修などへの支援
11. ボランティア活動など、地域で高齢者が主体的に活動できる環境の充実
12. 高齢者をささえる地域ボランティアや地域活動のリーダーの養成
13. 高齢者をはじめ地域の人が集える場の確保
14. 高齢者の働く場の確保や職業紹介の充実
15. 虐待防止や消費者被害防止など、高齢者の権利を守ること
16. その他（ ）
17. 特にない
18. わからない

■■■■ いじょう ちょうさ しゅうりょう きょうりよく
■■■■ 以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました ■■■■

箕面市保健福祉および介護保険に関する
アンケート調査結果報告書

発行年月 令和8年(2026年)3月

発行 箕面市

編集 箕面市 健康福祉部 高齢福祉室

〒562-0014 箕面市萱野5丁目8番1号

みのおライフプラザ内

電話：072-727-9505

ファックス：072-727-3539